

令和8年

第3回定例会議案書

会期

自：令和8年9月1日

至：令和 年 月 日

議案第74号

専決処分の承認について

地方自治法第179条第1項の規定により、下記事項について別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により、これを報告し、承認を求める。

令和8年9月1日提出

白浜町長 大江 康弘

記

- | | |
|---------|---------------|
| 1 処分事項 | 物損事故に対する損害の賠償 |
| 2 専決年月日 | 令和8年7月6日 |

白専第8号

専 決 処 分 書

令和8年5月5日、町道安宅塩野線において発生した物損事故に関する損害の賠償については、地方自治法（昭和22年法律第67号）第179条第1項の規定により、下記のとおり専決処分する。

令和8年7月6日

白浜町長 大江 康弘

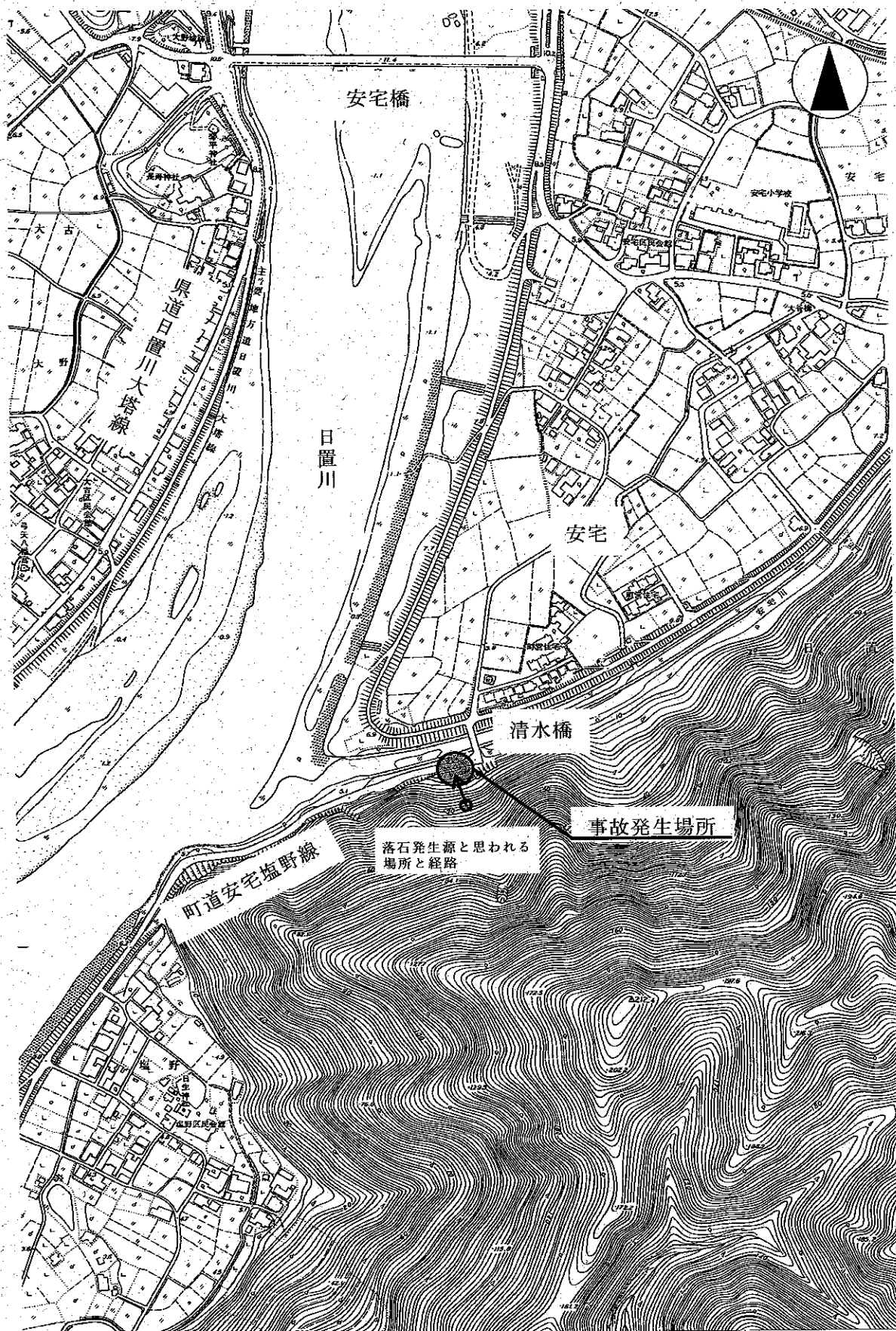
記

1. 賠償の理由 物損事故
2. 賠償の金額 一金171,050円
3. 賠償の相手 和歌山県西牟婁郡白浜町在住
個人

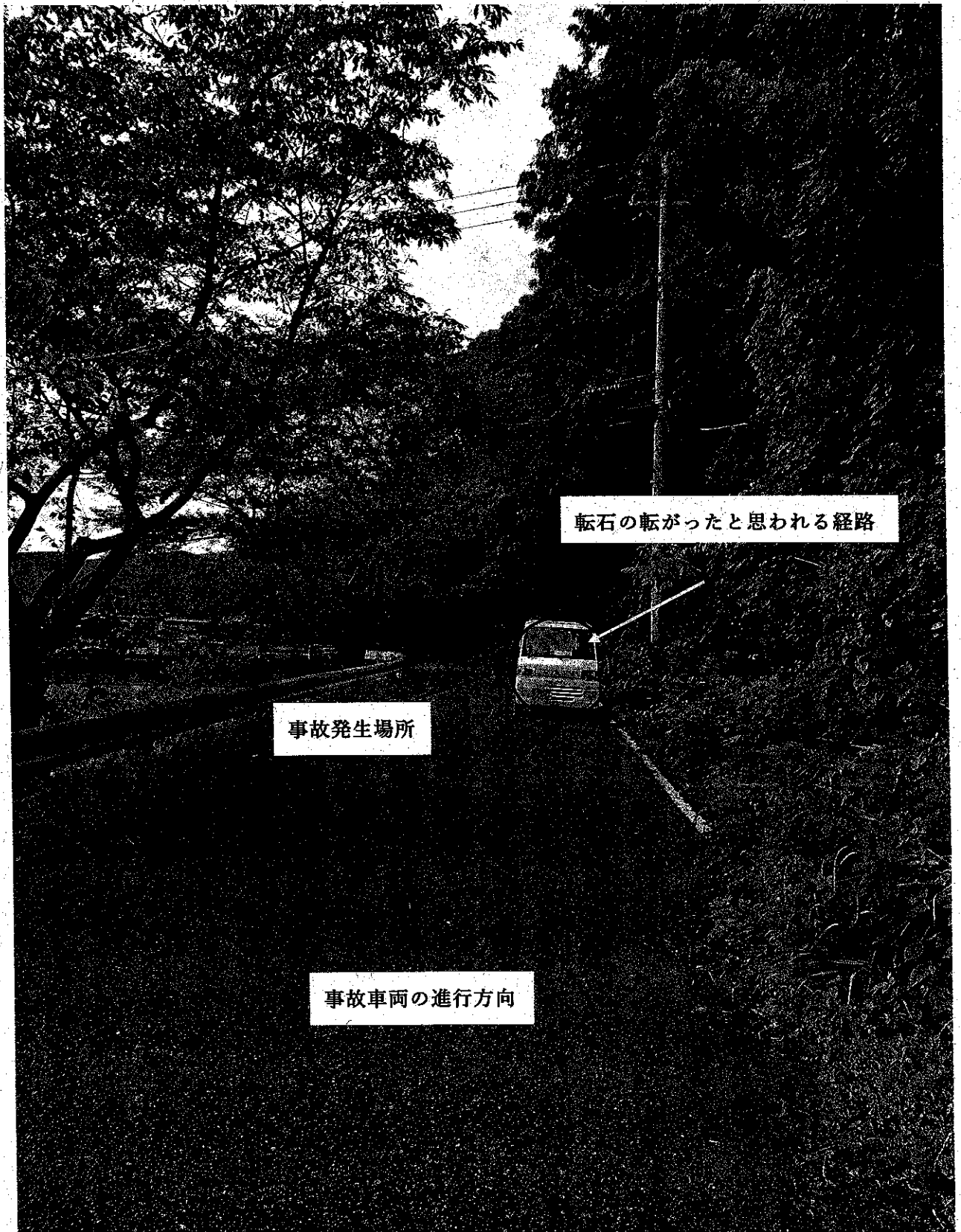
物損事故に対する損害賠償額の算定方法について

1. 事故発生日時 令和8年5月5日(火) 午前5時30分頃
2. 事故発生場所 和歌山県西牟婁郡白浜町安宅731番4地先(町道安宅塩野線)
3. 事故の相手 和歌山県西牟婁郡白浜町在住
個人
4. 事故の概要 相手方車両が町道安宅塩野線を走行中、山の斜面から落石があり、
フロントガラスを損傷した。
道路管理者には通行の安全を確保する責務があるため、道路管理瑕疵となった。
5. 損 害 額 白 浜 町
0円
事故の相手
171,050円
6. 示 談 内 容 損害額については、過失割合(町100%、相手0%)で負担する。
7. 賠 償 額 171,050円

事故発生場所位置図

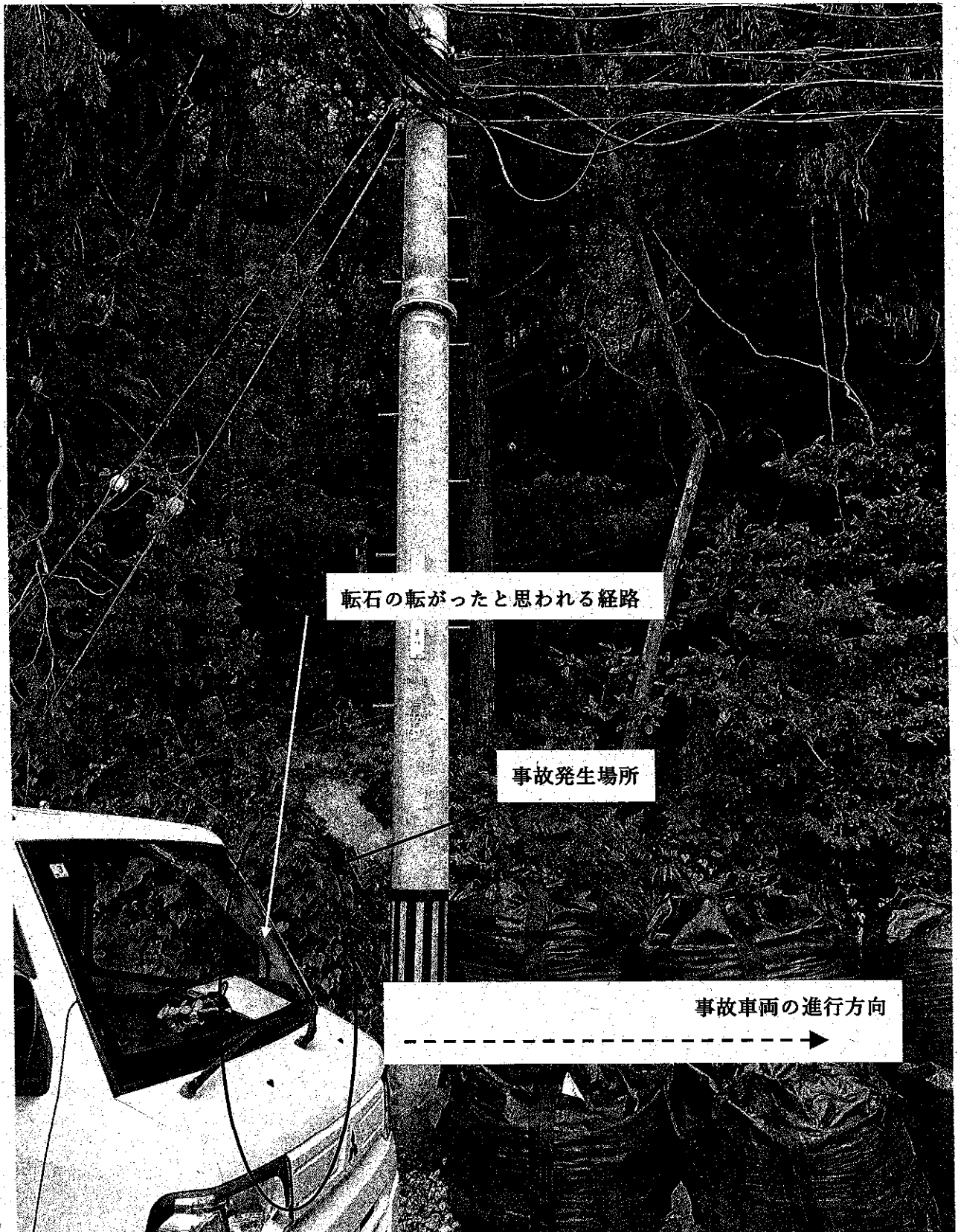


事故現場の状況



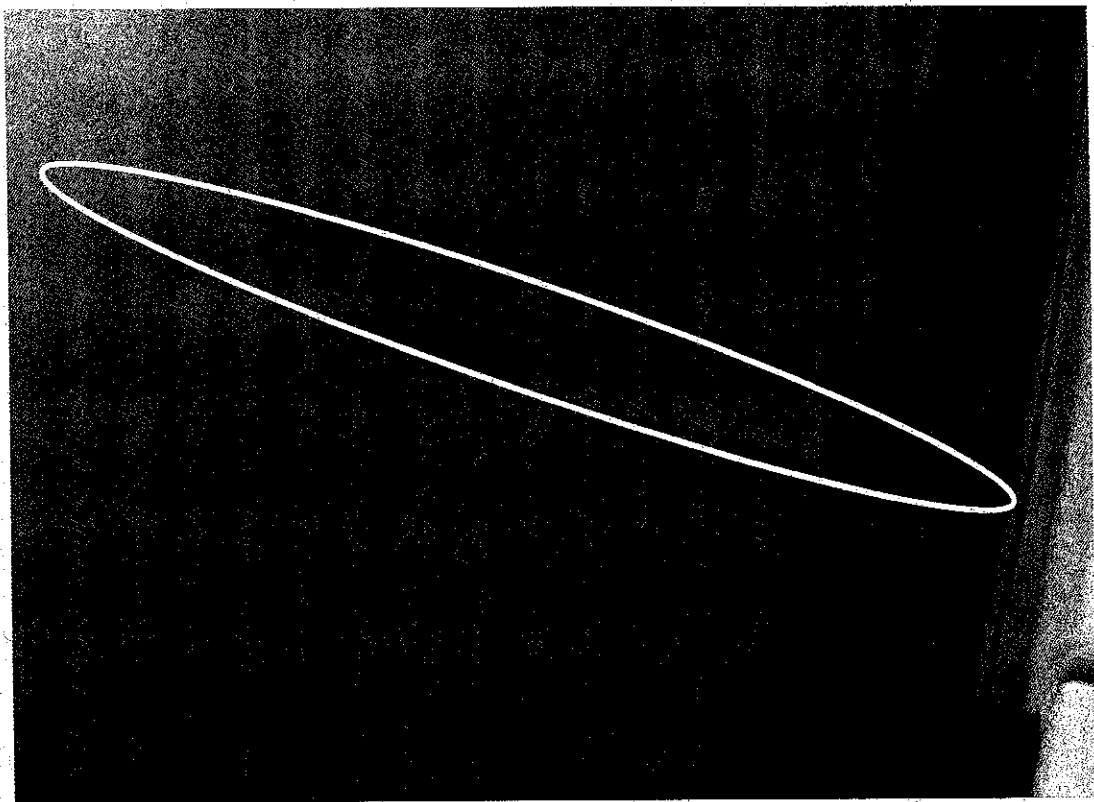
※車両は建設課管理の車両

事故現場の状況

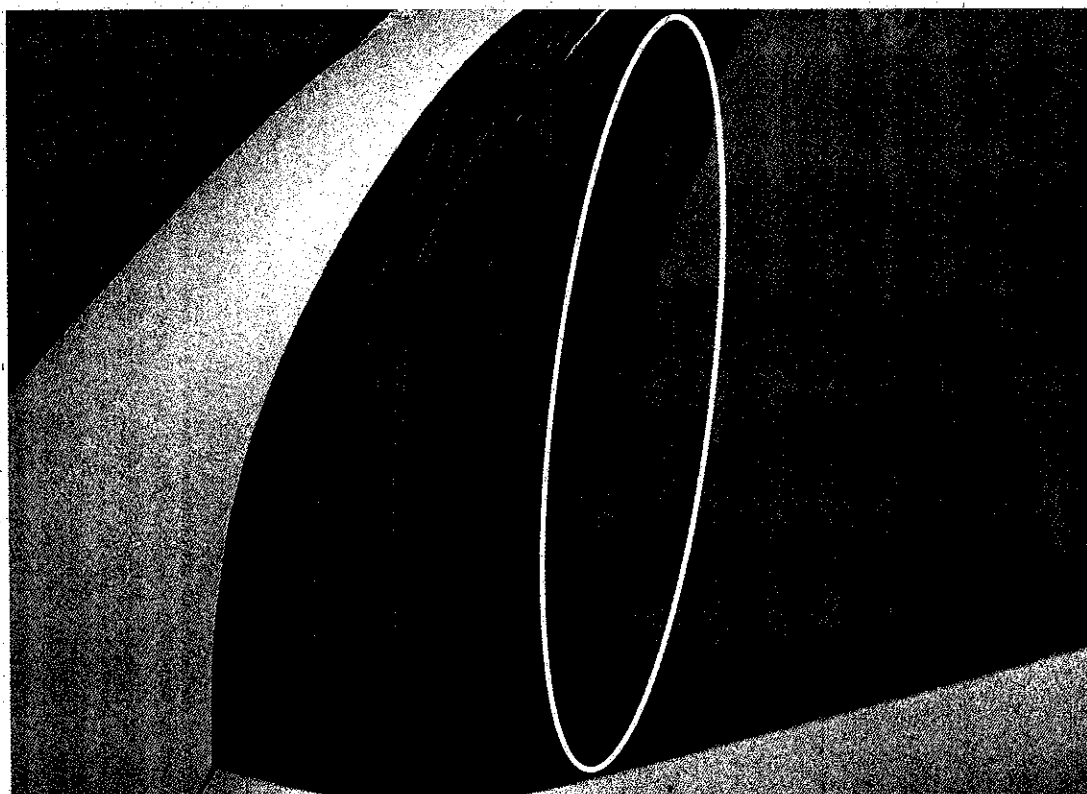


※車両は建設課管理の車両

事故車両の状況



事故車両の状況



議案第75号

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結したいので、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求める。

令和8年9月1日提出

白浜町長 大江 康弘

記

1. 工 事 名 白浜町清掃センター（ごみ焼却施設等）長期整備その2工事
2. 工 事 場 所 和歌山県西牟婁郡白浜町保呂749番地
3. 契 約 金 額 一金173,580,000円
4. 契約の相手 大阪府大阪市北区堂島一丁目6番20号
荏原環境プラント株式会社 西日本支店
支店長 山内 秀洋
5. 契約の方法 随意契約

工 事 請 負 契 約 の 概 要

1. 工 期

令和8年9月 日から

令和9年3月31日まで

2. 契約保証金

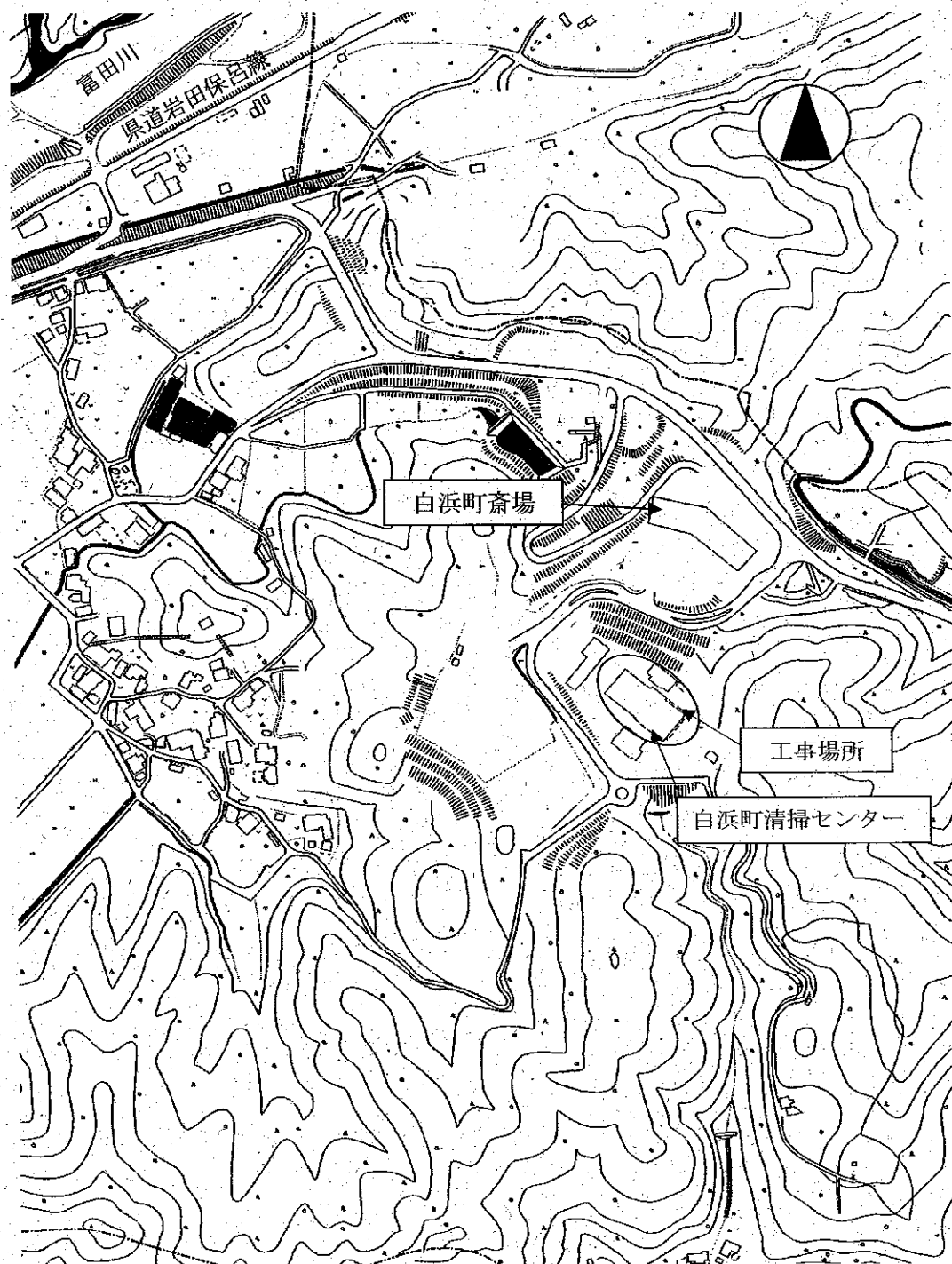
免除、ただし履行保証保険

3. 随意契約の理由

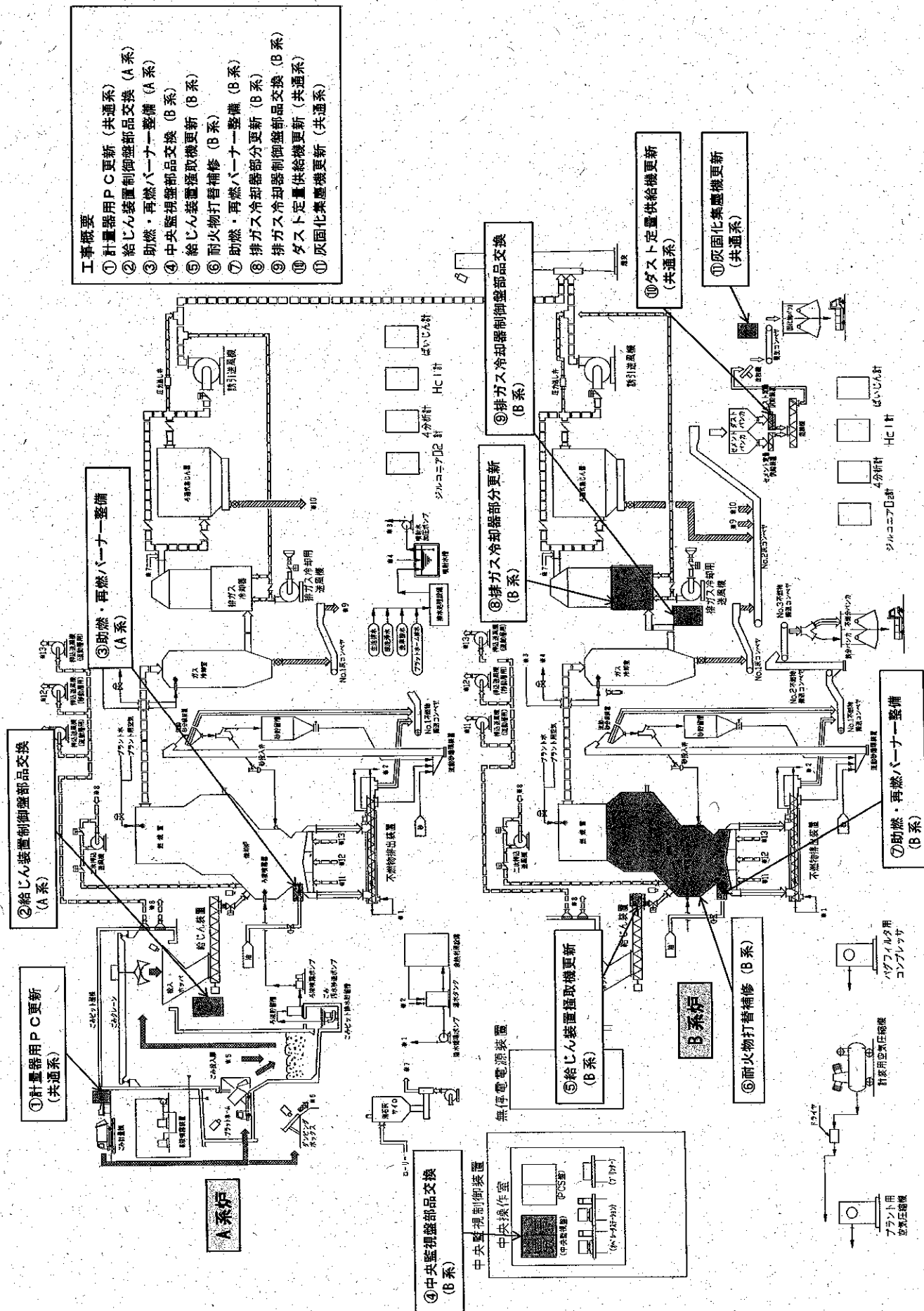
本工事は、ごみ焼却施設を長期使用するため、整備計画に基づき、段階的に設備の更新及び補修等を行うものである。

更新及び補修を行う設備は、既設の設備と密接不可分の関係にあり、他の者に施工させた場合、既設の設備等の使用に著しい支障が生ずるおそれのある設備の更新及び補修等であることから、運用及び管理を行っている事業者と随意契約を行うもの。

位置図



工事概要図



議案第 76 号

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結したいので、地方自治法第 96 条第 1 項第 5 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決を求める。

令和 8 年 9 月 1 日提出

白浜町長 大江 康弘

記

- | | |
|------------|--|
| 1. 工 事 名 | 白浜町 I T ビジネスオフィス共用部分改修建築工事 |
| 2. 工 事 場 所 | 和歌山県西牟婁郡白浜町 2 9 9 8 番地の 1 1 9 |
| 3. 契 約 金 額 | 一金 4 9 , 2 8 0 , 0 0 0 円 |
| 4. 契約の相手 | 和歌山県西牟婁郡白浜町 1 2 9 6 番地の 1
株式会社西峰工務店
代表取締役 西峰 嵩 |
| 5. 契約の方法 | 指名競争入札による契約 |

工 事 請 負 契 約 の 概 要

1. 工 期

令和8年9月 日 から

令和9年3月17日まで

2. 契約保証金

免除

3. 被指名者数

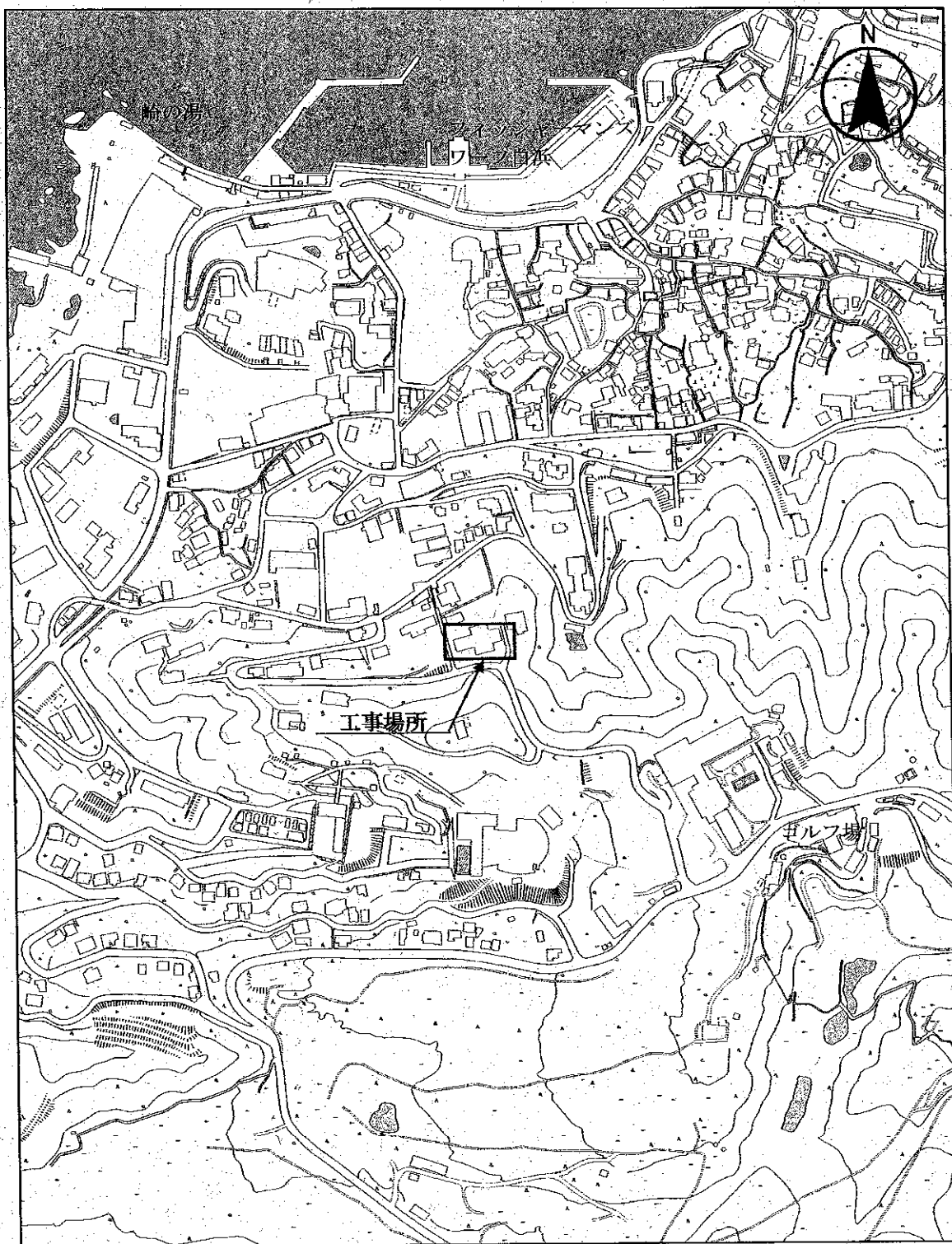
11社

4. 入札年月日

令和8年7月30日

参考資料

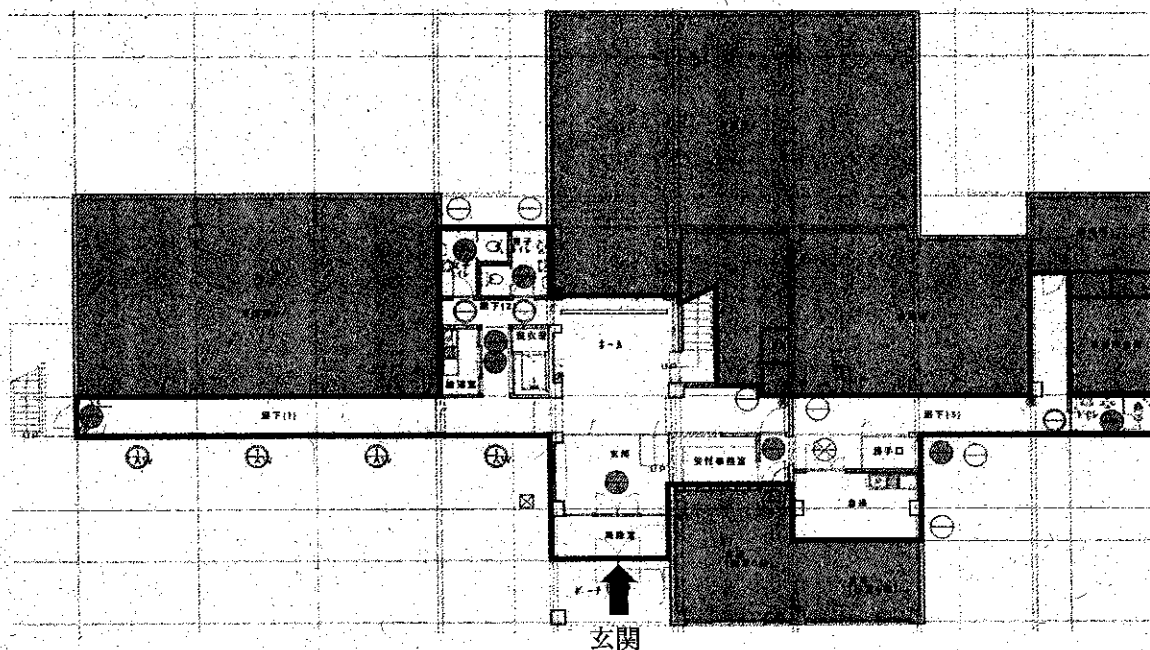
白浜町ITビジネスオフィス共用部分改修建築工事 工事場所



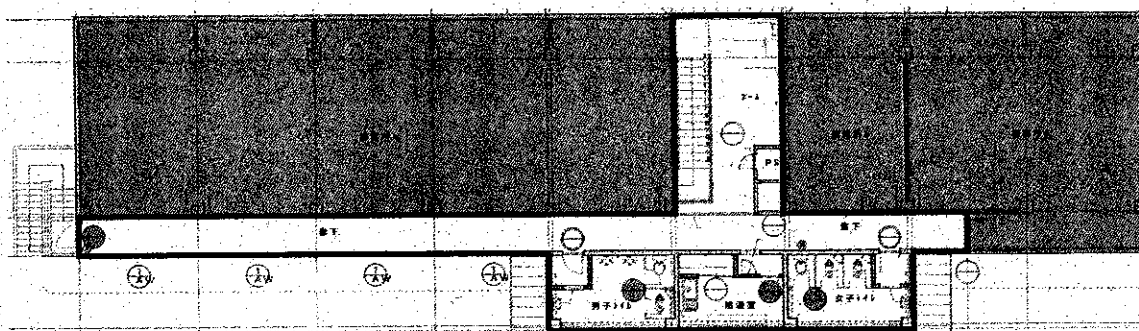
参考資料

白浜町ITビジネスオフィス共用部分改修建築工事 施工箇所

1F



2F



改修工事施工箇所

議案第 77 号

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結したいので、地方自治法第 96 条第 1 項第 5 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決を求める。

令和 8 年 9 月 1 日提出

白浜町長 大江 康弘

記

1. 工 事 名 富田中学校屋内運動場空調設備設置工事
2. 工 事 場 所 和歌山県西牟婁郡白浜町栄 3 2 0 番地
3. 契 約 金 額 一金 7 2, 0 8 3, 0 0 0 円
4. 契約の相手 和歌山県西牟婁郡白浜町 1 4 7 2 番地の 2
中央設備株式会社
代表取締役 金子 賢次
5. 契約の方法 指名競争入札による契約

工 事 請 負 契 約 の 概 要

1. 工 期

令和8年9月 日から

令和9年3月17日まで

2. 契約保証金

免除、ただし履行保証保険

3. 被指名者数

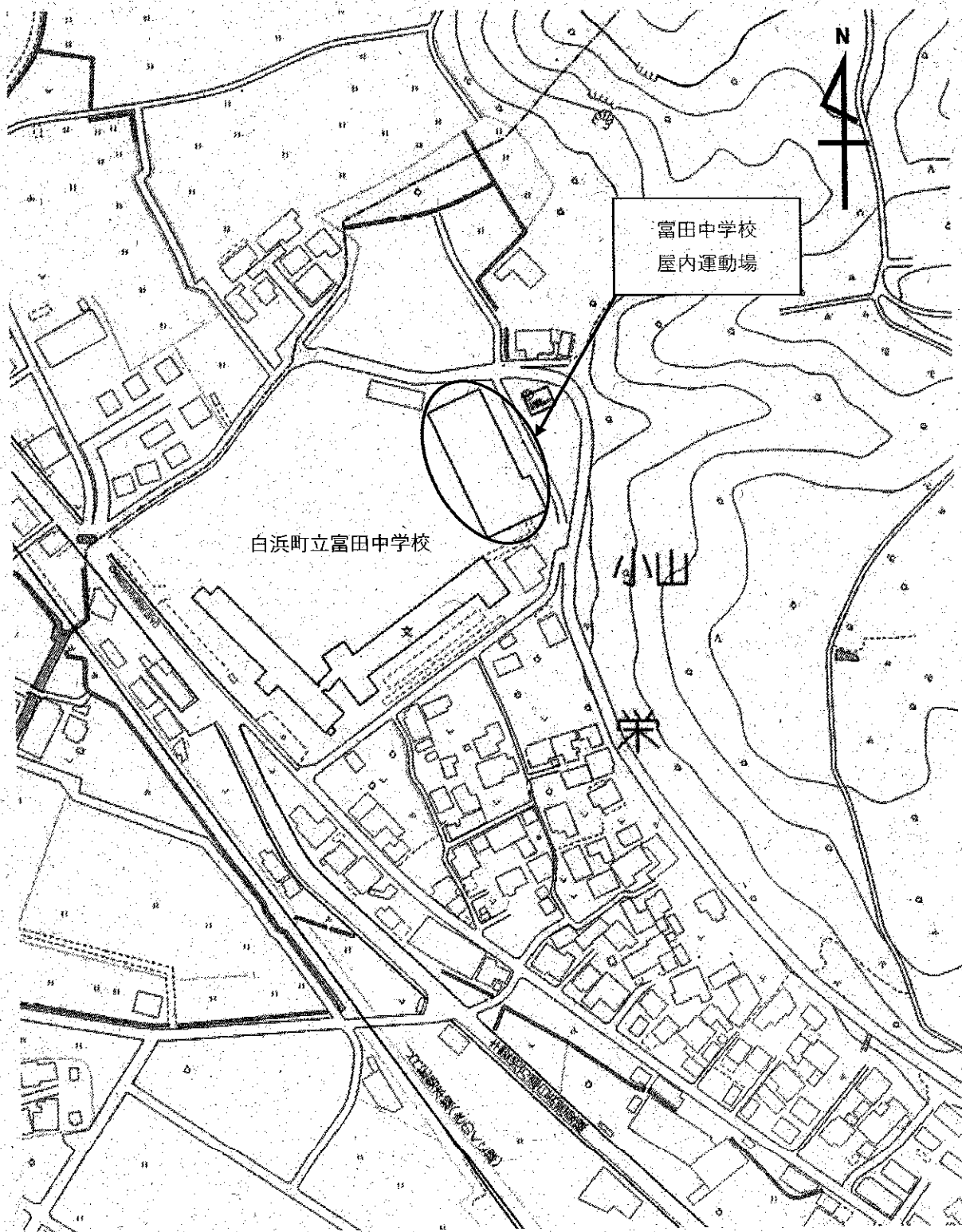
10社

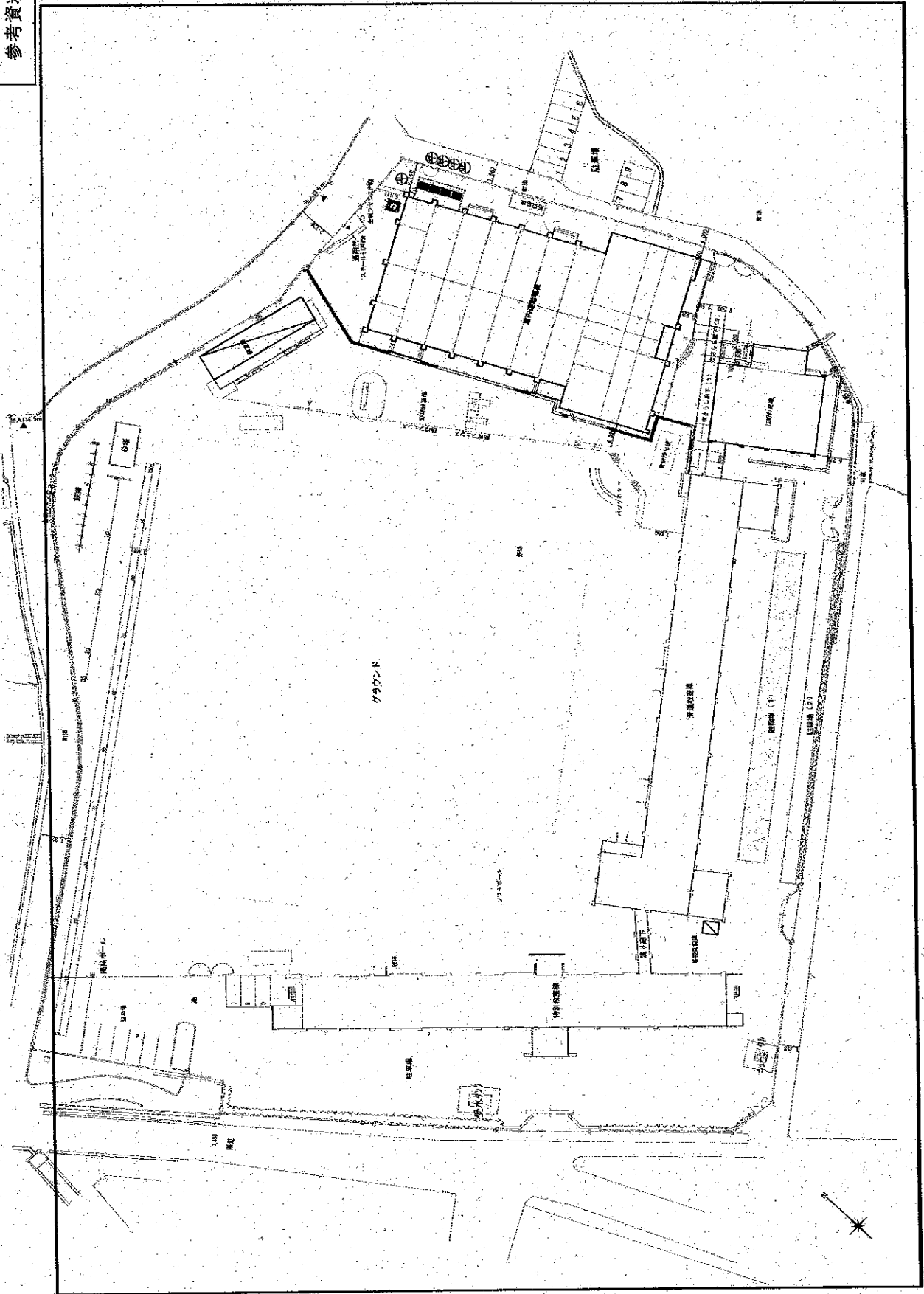
4. 入札年月日

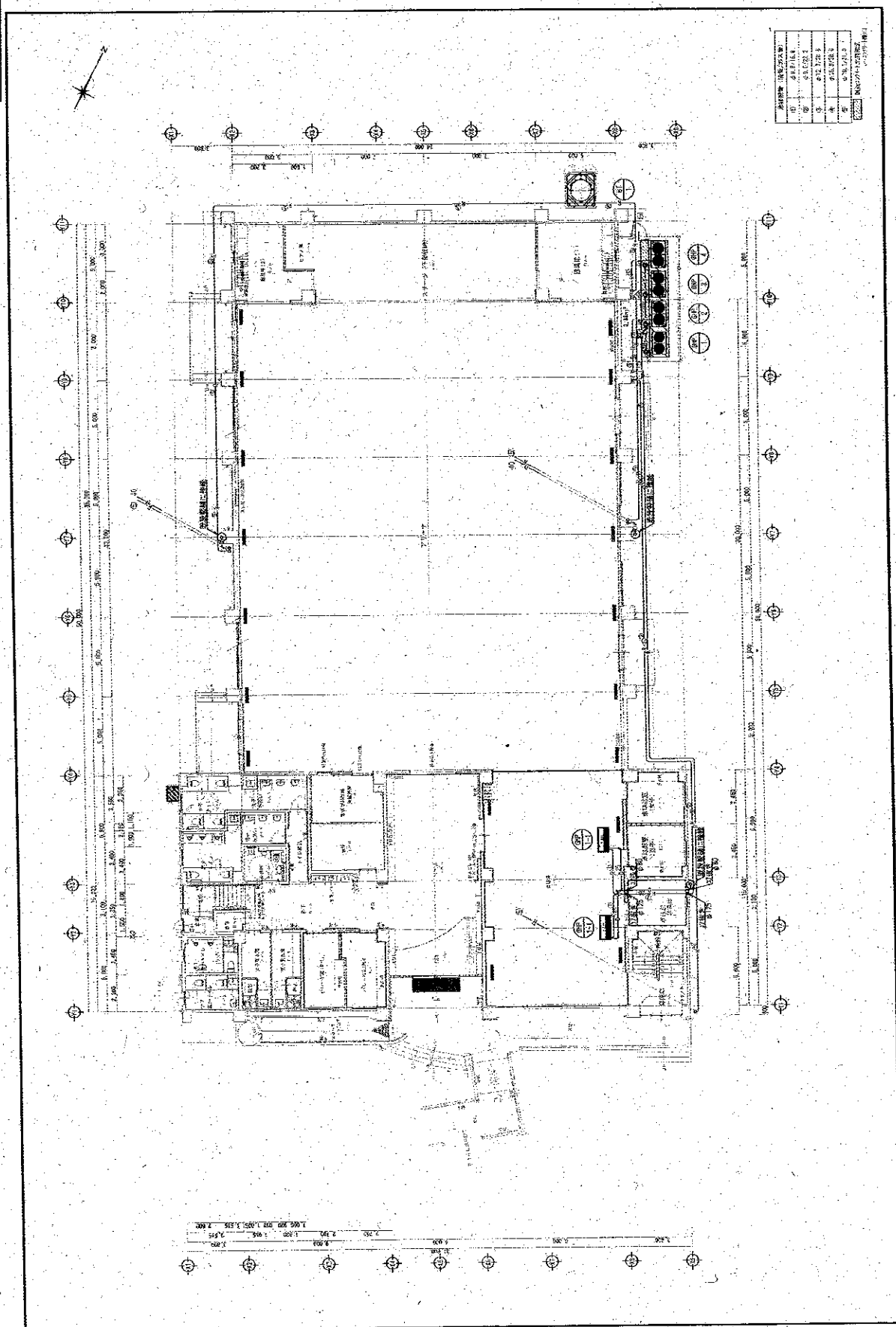
令和8年7月30日

富田中学校屋内運動場位置図

参考資料







参考資料

記号		名称		仕様		電源	台数	設置場所	参考品番
GRP-1		ガスヒートポンプエアコン	室外機	冷房能力 28.0kW 暖房能力 31.5kW 定格消費電力 (冷)0.602kW (暖)0.614kW 送風機 0.273×2kW 定格燃料消費量 (冷)29.5kW (暖)25.1kW	1φ200V	1	1F 室外機専用	GRP2806	
			付属品						
			天井吊形	冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 定格消費電力 (冷)0.127kW (暖)0.182kW 送風機 0.300kW					
			付属品 ワイヤードリモコン						
GRP-2		ガスヒートポンプエアコン	室外機	冷房能力 55.0kW 暖房能力 65.0kW 定格消費電力 (冷)1.78kW (暖)1.16kW 送風機 0.671kW 0.765kW 定格燃料消費量 (冷)80.1kW (暖)60.2kW	1φ200V	1	1F 室外機専用	GRP5506A	
			付属品						
			天井吊形	冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 定格消費電力 (冷)0.127kW (暖)0.182kW 送風機 0.300kW					
			付属品 ワイヤードリモコン						
GRP-3		ガスヒートポンプエアコン	室外機	冷房能力 55.0kW 暖房能力 65.0kW 定格消費電力 (冷)1.78kW (暖)1.16kW 送風機 0.671kW 0.765kW 定格燃料消費量 (冷)80.1kW (暖)60.2kW	1φ200V	1	1F 室外機専用	GRP5506A	
			付属品						
			天井吊形	冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 定格消費電力 (冷)0.127kW (暖)0.182kW 送風機 0.300kW					
			付属品 ワイヤードリモコン						
GRP-4		ガスヒートポンプエアコン	室外機	冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 定格消費電力 (冷)0.127kW (暖)0.182kW 送風機 0.300kW	1φ200V	6	2F フリーナ	FGHP1404	
			付属品						
			天井吊形	冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 定格消費電力 (冷)0.127kW (暖)0.182kW 送風機 0.300kW					
			付属品 ワイヤードリモコン 防凍ガード						
GRP-5		ガスヒートポンプエアコン	室外機	冷房能力 55.0kW 暖房能力 65.0kW 定格消費電力 (冷)1.78kW (暖)1.16kW 送風機 0.671kW 0.765kW 定格燃料消費量 (冷)80.1kW (暖)60.2kW	1φ200V	1	1F 室外機専用	GRP5506A	
			付属品						
			天井吊形	冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 定格消費電力 (冷)0.127kW (暖)0.182kW 送風機 0.300kW					
			付属品 ワイヤードリモコン 防凍ガード						
GRP-6		ガスヒートポンプエアコン	室外機	冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 定格消費電力 (冷)0.127kW (暖)0.182kW 送風機 0.300kW	1φ200V	6	2F フリーナ	FGHP1404	
			付属品						
			天井吊形	冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW 定格消費電力 (冷)0.127kW (暖)0.182kW 送風機 0.300kW					
			付属品 ワイヤードリモコン 防凍ガード						
備考 外配管等諸元は3Sラッキングとする 内配管等諸元は保冷ラッキングとする									

議案第 7 8 号

白浜町印鑑条例の一部を改正する条例について

白浜町印鑑条例の一部を改正したいので、地方自治法第 9 6 条第 1 項第 1 号の規定により、議会の議決を求める。

令和 8 年 9 月 1 日提出

白浜町長 大江 康弘

理 由

出入国管理及び難民認定法等の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、本案を提出する。

白浜町条例第 号

白浜町印鑑条例の一部を改正する条例

白浜町印鑑条例（平成18年白浜町条例第13号）の一部を次のように改正する。

第11条第1項中「申請は、」の次に「登録者又はその代理人が」を加え、同条に次の1項を加える。

3 前2項の規定にかかわらず、登録者は、登録証に代えて、個人番号カード（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カードをいう。）、特定在留カード（出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）第19条の15の2第1項に規定する特定在留カードをいう。）又は特定特別永住者証明書（日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法（平成3年法律第71号）第16条の2第1項に規定する特定特別永住者証明書をいう。）（これらのうち電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律（平成14年法律第153号）第22条第1項に規定する個人番号カード用利用者証明用電子証明書が同条第7項（同法第22条の3第2項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により記録されているものに限る。以下「個人番号カード等」という。）を添えて、自ら統合端末（公的個人認証サービスの受付窓口端末の機能と住民基本台帳ネットワークシステムのコミュニケーションサーバ端末の機能を搭載した電子計算機をいう。）に当該個人番号カード等の暗証番号を入力して申請することができる。

第11条の2中「印鑑の登録を受けている者は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カード（電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律（平成14年法律第153号）第22条第1項に規定する個人番号カード用利用者証明用電子証明書が記録されているものに限る。）」を「登録者は、個人番号カード等に、
「第12条の2第4項第2号ロ」を「第12条の2第4項第3号ロ」に改める。

附 則

この条例は、令和8年10月1日から施行する。ただし、第11条の2の改正規定（「第12条の2第4項第2号ロ」を「第12条の2第4項第3号ロ」に改める部分に限る。）は、公布の日から施行する。

白浜町印鑑条例の一部改正 新旧対照表

改 正 後	現 行
(登録証明の申請及び交付) 第11条 印鑑登録証明の申請は、<u>登録者又はその代理人が登録証を添えて行わなければならない。</u> 2 前項の証明は、印鑑票の写しによる登録証明書を交付して行うものとする。 3 <u>前2項の規定にかかわらず、登録者は、登録証に代えて、個人番号カード（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カードをいう。）、特定在留カード（出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）第19条の15の2第1項に規定する特定在留カードをいう。）又は特定特別永住者証明書（日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法（平成3年法律第71号）第16条の2第1項に規定する特定特別永住者証明書をいう。）（これらのうち電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律（平成14年法律第153号）第22条第1項に規定する個人番号カード用利用者証明用電子証明書が同条第7項（同法第22条の3第2項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により記録されているものに限る。以下「個人番号カード等」という。）を添えて、自ら統合端末（公的個人認証サービスの受付窓口端末の機能と住民基本台帳ネットワークシステムのコミュニケーションサーバ端末の機能を搭載した電子計算機をいう。）に当該個人番号カード等の暗証番号を入力して申請することができる。</u> — (多機能端末機による印鑑登録証明書の交付申請) 第11条の2 前条の規定にかかわらず、登	(登録証明の申請及び交付) 第11条 印鑑登録証明の申請は、<u>—</u> <u>—</u>登録証を添えて行わなければならない。 2 前項の証明は、印鑑票の写しによる登録証明書を交付して行うものとする。 — (多機能端末機による印鑑登録証明書の交付申請) 第11条の2 前条の規定にかかわらず、印

録者は、個人番号カード等

又は電気通信事業法（昭和59年法律第86号）第12条の2第4項第3号ロに規定する移動端末設備（電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律第35条の2第1項に規定する移動端末設備用利用者証明用電子証明書が記録されているものに限る。）を使用して、多機能端末機（地方公共団体情報システム機構の使用に係る電子計算機を經由して本町の使用に係る電子計算機と電気通信回線で接続された民間事業者が設置する端末機であつて、証明書を自動的に発行する機能を有するものをいう。）に、当該個人番号カード用利用者証明用電子証明書に係る暗証番号その他必要な事項を入力することにより、印鑑登録証明書の交付の申請をし、その交付を受けることができる。

鑑の登録を受けている者は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カード（電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律（平成14年法律第153号）第22条第1項に規定する個人番号カード用利用者証明用電子証明書が記録されているものに限る。）

又は電気通信事業法（昭和59年法律第86号）第12条の2第4項第2号ロに規定する移動端末設備（電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律第35条の2第1項に規定する移動端末設備用利用者証明用電子証明書が記録されているものに限る。）を使用して、多機能端末機（地方公共団体情報システム機構の使用に係る電子計算機を經由して本町の使用に係る電子計算機と電気通信回線で接続された民間事業者が設置する端末機であつて、証明書を自動的に発行する機能を有するものをいう。）に、当該個人番号カード用利用者証明用電子証明書に係る暗証番号その他必要な事項を入力することにより、印鑑登録証明書の交付の申請をし、その交付を受けることができる。

白浜町印鑑条例の一部改正の要旨

1. 改正の趣旨

出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）等の一部改正に伴い、関係規定を改正する。

2. 改正の内容

- (1) 個人番号カードと在留カード等の一体化に伴い、個人番号カードとしての機能を持つものが、個人番号カード、特定在留カード及び特定特別永住者証明書の3種類になることから、関係規定について所要の整備を行う。
- (2) 窓口における印鑑登録証明の交付について、印鑑登録証に代えて、個人番号カード、特定在留カード又は特定特別永住者証明書を添えて申請した場合でも印鑑登録証明を交付できるよう所要の整備を行う。

3. 施行期日

令和8年10月1日から施行する。ただし、第11条の2の改正規定（「第12条の2第4項第2号ロ」を「第12条の2第4項第3号ロ」に改める部分に限る。）は、公布の日から施行する。

議案第79号

白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について

白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正したいので、地方自治法第9.6条第1項第1号の規定により、議会の議決を求める。

令和8年9月1日提出

白浜町長 大江 康弘

理 由

社会保険診療報酬支払基金法の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、本案を提出する。

白浜町条例第 号

白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例（平成18年白浜町条例第91号）の一部を次のように改正する。

第6条第3項中「和歌山県社会保険診療報酬支払基金」を「医療情報基盤・診療報酬審査支払機構」に改める。

附 則

この条例は、令和8年10月1日から施行する。

白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部改正 新旧対照表

改 正 後	現 行
(支給の申請及び支給) 第6条 受給資格者は、この条例に基づき支給を受ける場合は、規則の定めるところにより町長に申請しなければならない。 2 町長は、前項の申請があった場合は、内容を審査し、当該申請に係る支給額を決定し、規則に定める通知書により通知するとともに、支給額を申請者に交付する。 3 前項の規定にかかわらず、国民健康保険法又は健康保険法等の適用を受けている給付対象者については、和歌山県内医療機関等の請求に基づき和歌山県国民健康保険団体連合会又は<u>医療情報基盤・診療報酬審査支払機構</u>を通じて医療機関等に支払うものとする。 4 前項に規定する支払いがあったときは、当該受給資格者に対し、ひとり親家庭医療費の支払いがあったものとみなす。	(支給の申請及び支給) 第6条 受給資格者は、この条例に基づき支給を受ける場合は、規則の定めるところにより町長に申請しなければならない。 2 町長は、前項の申請があった場合は、内容を審査し、当該申請に係る支給額を決定し、規則に定める通知書により通知するとともに、支給額を申請者に交付する。 3 前項の規定にかかわらず、国民健康保険法又は健康保険法等の適用を受けている給付対象者については、和歌山県内医療機関等の請求に基づき和歌山県国民健康保険団体連合会又は<u>和歌山県社会保険診療報酬支払基金</u>を通じて医療機関等に支払うものとする。 4 前項に規定する支払いがあったときは、当該受給資格者に対し、ひとり親家庭医療費の支払いがあったものとみなす。

白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部改正の要旨

1. 改正の趣旨

社会保険診療報酬支払基金法（昭和23年法律第129号）の一部改正に伴い、関係規定を改正する。

2. 改正の内容

条例の規定中「和歌山県社会保険診療報酬支払基金」を「医療情報基盤・診療報酬審査支払機構」に改める。

3. 施行期日

令和8年10月1日から施行する。

議案第80号

令和8年度

白浜町一般会計補正予算（第3号）

令和8年度白浜町一般会計補正予算（第3号）

令和8年度白浜町の一般会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ432,800千円を追加、歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ

14,624,400千円と定める。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 既定の地方債の追加は、「第2表 地方債補正」による。

令和8年9月1日提出

白浜町長 大江 康弘

第1表 歳入歳入歳出予算補正

単位：千円

歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
11. 地方交付税		4,420,000	△106,042	4,313,958
	1. 地方交付税	4,420,000	△106,042	4,313,958
15. 国庫支出金		1,203,461	17,756	1,221,217
	2. 国庫補助金	278,141	16,689	294,830
	3. 委託金	5,299	1,067	6,366
16. 県支出金		999,423	35,275	1,034,698
	2. 県補助金	321,970	35,275	357,245
18. 寄附金		807,593	1,000	808,593
	1. 寄附金	807,593	1,000	808,593
19. 繰入金		1,302,953	102,193	1,405,146
	1. 特別会計繰入金	3,763	7,906	11,669
20. 繰越金		1,299,190	94,287	1,393,477
	1. 繰越金	1	368,503	368,504
21. 諸収入		431,536	△7,485	424,051
	1. 繰越金	1	368,503	368,504

単位：千円

款	項	補正前の額	補正額	計
	5. 雑入	188,030	△7,485	180,545
22. 町債		656,400	21,600	678,000
	1. 町債	656,400	21,600	678,000
歳入	合 計	14,191,600	432,800	14,624,400

単位：千円

歳 出

款	項	補正前の額	補正額	計
2. 総務費		2,723,129	307,046	3,030,175
	1. 総務管理費	2,473,827	303,951	2,777,778
	2. 徴税費	192,318	3,000	195,318
3. 民生費	3. 戸籍住民基本台帳費	47,334	95	47,429
		4,044,876	11,775	4,056,651
	1. 社会福祉費	2,827,663	7,374	2,835,037
4. 衛生費	2. 児童福祉費	1,209,063	4,401	1,213,464
		1,820,769	15,985	1,836,754
	1. 保健衛生費	795,595	402	795,997
6. 農林水産業費	2. 清掃費	1,025,174	15,583	1,040,757
		553,866	13,272	567,138
	1. 農業費	265,154	2,433	267,587
7. 観光費	2. 林業費	153,248	142	153,390
	3. 水産業費	135,464	10,697	146,161
		576,449	15,737	592,186

単位：千円

款	項	補正前の額	補正額	計
8. 土木費	1. 観光費	548,839	15,737	564,576
		639,660	7,555	647,215
	2. 道路橋梁費	236,707	948	237,655
	5. 住宅費	12,626	6,607	19,233
9. 消防費		822,576	2,313	824,889
	1. 消防費	822,576	2,313	824,889
10. 教育費		1,215,587	△216	1,215,371
	1. 教育総務費	270,393	1,015	271,408
	5. 社会教育費	298,736	△1,412	297,324
	6. 保健体育費	202,994	181	203,175
11. 災害復旧費		4,500	59,333	63,833
	1. 農林水産業施設災害復旧費	3,000	57,833	60,833
	2. 公共土木施設災害復旧費	1,500	1,500	3,000
歳出	合 計	14,191,600	432,800	14,624,400

第2表 地方債補正

単位：千円

1. 追加	起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
	デジタル機器整備事業	5,500	証書借入等の方法により政府その他より起債する。	5.0%以内（ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金、地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しをおこなった後においては、当該見直し後の利率）	借入先の融通条件に従うものとする。ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができるとする。
	現年度補助災害復旧事業	16,100	同上	同上	同上

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

単位：千円

款	補正前の額	補正額	計
11. 地方交付税	4,420,000	△106,042	4,313,958
15. 国庫支出金	1,203,461	17,756	1,221,217
16. 県支出金	999,423	35,275	1,034,698
18. 寄附金	807,593	1,000	808,593
19. 繰入金	1,302,953	102,193	1,405,146
20. 繰越金	1	368,503	368,504
21. 諸収入	431,536	△7,485	424,051
22. 町債	656,400	21,600	678,000
歳入合計	14,191,600	432,800	14,624,400

単位：千円

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
2. 総務費	2,723,129	307,046	3,030,175	16,689	5,500	△7,485	292,342
3. 民生費	4,044,876	11,775	4,056,651	1,067			10,708
4. 衛生費	1,820,769	15,985	1,836,754			△8,823	24,808
6. 農林水産業費	553,866	13,272	567,138	587			12,685
7. 観光費	576,449	15,737	592,186				15,737
8. 土木費	639,660	7,555	647,215				7,555
9. 消防費	822,576	2,313	824,889				2,313
10. 教育費	1,215,587	△216	1,215,371			1,000	△1,216
11. 災害復旧費	4,500	59,333	63,833	34,688	16,100		8,545
歳出合計	14,191,600	432,800	14,624,400	53,031	21,600	△15,308	373,477

2 歳 入

単位：千円

(款) 11. 地方交付税

目	補正前の額	補正額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1. 地方交付税	4,420,000	△106,042	4,313,958	1. 地方交付税	△106,042	普通交付税 △106,042
計	4,420,000	△106,042	4,313,958			

(項) 2. 国庫補助金

(款) 15. 国庫支出金

1. 総務費国庫補助金	22,017	16,689	38,706	1. 総務管理費補助金	16,595	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 (推奨事業) 11,595 地域における受入環境整備促進事業補助金 5,000
				3. 住民基本台帳費補助金	94	マイナンバーカード交付事務費補助金 94
計	278,141	16,689	294,830			

(項) 3. 委託金

(款) 15. 国庫支出金

2. 民生費委託金	4,818	1,067	5,885	1. 社会福祉費委託金	1,067	国民年金事務委託金 1,067
計	5,299	1,067	6,366			

単位：千円

(款) 16. 県支出金 (項) 2. 県補助金

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
5. 農林水産業費県補助金	104,842	587	105,429	1. 農業費補助金	587	環境保全型農業直接支払事業補助金 指定管理鳥獣対策事業交付金
11. 災害復旧費県補助金	0	34,688	34,688	1. 農林水産業施設災害復旧費補助金	34,688	林道災害復旧費補助金 漁港災害復旧費補助金
計	321,970	35,275	357,245			

(款) 18. 寄附金 (項) 1. 寄附金

8. 教育費寄附金	0	1,000	1,000	1. 小学校費寄附金	1,000	教育振興費寄附金
計	807,593	1,000	808,593			

(款) 19. 繰入金 (項) 1. 特別会計繰入金

1. 特別会計繰入金	3,763	7,906	11,669	11. 後期高齢者医療特別会計	7,906	後期高齢者医療特別会計繰入金
計	3,763	7,906	11,669			

単位：千円

(款) 19. 繰入金 (項) 2. 基金繰入金

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
1. 基金繰入金	1,299,190	94,287	1,393,477	1. 財政調整基金繰入金	103,110	財政調整基金繰入金 103,110
				23. ふるさと白浜応援基金繰入金	△8,823	ふるさと白浜応援基金繰入金 △8,823
計	1,299,190	94,287	1,393,477			

(款) 20. 繰越金 (項) 1. 繰越金

1. 繰越金	1	368,503	368,504	1. 繰越金	368,503	前年度剰余金繰越金 368,503
計	1	368,503	368,504			

(款) 21. 雑収入 (項) 5. 雑入

3. 雑入	181,333	△7,485	173,848	2. その他	△7,485	観光コンテナツ維持向上事業委託金 △7,485
計	188,030	△7,485	180,545			

単位：千円

(款) 22. 町債 (項) 1. 町債

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
1. 総務債	205,100	5,500	210,600	18. デジタル機器整備事業債	5,500	デジタル機器整備事業債 5,500
9. 災害復旧債	0	16,100	16,100	1. 現年度補助災害復旧事業債	16,100	現年度補助災害復旧事業債 16,100
計	656,400	21,600	678,000			
歳入合計	14,191,600	432,800	14,624,400			

3 歳 出

単位：千円

(款) 2. 総務費 (項) 1. 総務管理費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節	説明	
				国県支出金	特定財源					金額
					地方債	源				
						その他				
1. 一般管理費	436,490	3,633	440,123			△7,485	11,118	2. 給料	一般職給料(40人) 4,176	4,176
								3. 職員手当等	通勤手当 期末手当 勤勉手当 市町村総合事務組合負担金(退職手当分))	270 879 740 293
								4. 共済費	職員共済組合負担金	2,452
								10. 需用費	消耗品費 事務用品一括購入費 ポスター印刷費	1,600 708 △385
								11. 役務費	広告料	△600
								12. 委託料	体験コンテンツ情報整理委託料 親子向け体験コンテンツ支援業務委託料 モニターツアー委託料 計画策定等伴走支援委託料	△750 △2,750 △2,000 △1,000
4. 会計管理費	38,147	1,717	39,864				1,717	11. 役務費	収納手数料	1,485
							/	17. 備品購入費	備品購入費	232
5. 財産管理費	133,375	275,757	409,132				275,757	12. 委託料	雑木伐採委託料	1,000

単位：千円

(款) 2. 総務費 (項) 1. 総務管理費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					節		説明	
				補正額の財源				一般財源	区分	金額		
				特 定 財 源	地方債	その他						
												国庫支出金
6. まちづくり 推進費	1,018,772	22,065	1,040,837	16,595			5,470	10. 需用費	50	消耗品費	50	
								11. 役務費	15	郵便料	15	15
								12. 委託料	10,000	観光地経営の高度化事業業務委託料	10,000	10,000
								18. 負担金、補助 及び交付金	12,000	臨時地域活動助成金	12,000	12,000
10. 電算情報費	251,997	605	252,602				605	13. 使用料及び賃 借料	605	L o G o フォーム利用料	605	605
12. 支所及び出 張所費	127,835	174	128,009				174	10. 需用費	174	自動車修繕料	174	174
17. 諸費	20,077	0	20,077		5,500		△5,500			財源更正		
計	2,473,827	303,951	2,777,778	16,595	5,500	△7,485	289,341					

単位：千円

(款) 2. 総務費 (項) 2. 徴税費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明
				特 定 財 源			一般財源	区 分	金 額	
				国県支出金	地方債	そ の 他				
2. 賦課徴収費	86,581	3,000	89,581				3,000	22. 償還金、利子及び割引料	3,000	過年度過誤納還付金 3,000
計	192,318	3,000	195,318				3,000			

(款) 2. 総務費 (項) 3. 戸籍住民基本台帳費

1. 戸籍住民基本台帳費	47,334	95	47,429	94			1	13. 使用料及び賃借料	95 器具借上料 95
計	47,334	95	47,429	94			1		

単位：千円

(款) 3. 民生費 (項) 1. 社会福祉費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					節		説明
				国県支出金	特定地方債	財源その他	一般財源	区分	金額		
1. 社会福祉総務費	1,638,933	1,096	1,640,029				1,096	22. 償還金、利子及び割引料	742	過年度県支出金精算返還金（身体障害児等医療費） 742	
								27. 繰出金	354	国民健康保険事業特別会計事業勘定繰出金 354	
2. 老人福祉費	1,141,439	2,923	1,144,362				2,923	22. 償還金、利子及び割引料	1,955	過年度県支出金精算返還金（低所得者利用者負担軽減分） 75 過年度県支出金精算償還金（低所得者保険料軽減負担金） 1,880	
								27. 繰出金	968	後期高齢者医療特別会計繰出金 介護保険特別会計繰出金 694 274	
3. 国民年金費	16,667	1,067	17,734					12. 委託料	1,067	システム改修委託料 1,067	
4. 社会福祉施設費	8,420	2,288	10,708				2,288	14. 工事請負費	2,288	ことぶき荘改修工事費 2,288	
計	2,827,663	7,374	2,835,037				6,307				

単位：千円

(款) 3. 民生費 (項) 2. 児童福祉費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明
				国県支出金	特定財源		一般財源	区分	金額	
					地方債	その他				
3. 保育所費	748,437	4,000	752,437				4,000	10. 需用費	4,000	設備修繕料 4,000
11. 子育て応援 手当支給事 業費	0	401	401				401	22. 償還金、利子 及び割引料	401	過年度国庫支出金精算返還金 401
計	1,209,063	4,401	1,213,464				4,401			

(款) 4. 衛生費 (項) 1. 保健衛生費

3. 保健センタ一費	3,156	171	3,327				171	10. 需用費	171	電気料 171
4. 健康増進事業費	31,580	231	31,811				231	22. 償還金、利子及び割引料	231	過年度県支出金精算返還金（健康増進事業費） 222 過年度国庫支出金精算償還金（がん健診総合支援事業費） 9
計	795,595	402	795,997				402			

単位：千円

(款) 4. 衛生費 (項) 2. 清掃費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明	
				補正額の財源内訳				区分	金額		
				財源			一般財源				
				国県支出金	特定地方債	その他					
1. 塵芥処理費	750,284	15,583	765,867			△8,823	24,406	10. 需用費	2,665	施設修繕料	2,665
								11. 役務費	358	リサイクル手数料 自動車登録手数料 自動車保険料	12 273 73
								12. 委託料	204	散水栓設置業務委託料	204
								17. 備品購入費	12,179	移動式愛玩動物火葬炉搭載車 倉庫購入費	11,629 550
								18. 負担金、補助及び交付金	66	研修会等負担金	66
								26. 公課費	111	自動車重量税	111
計	1,025,174	15,583	1,040,757			△8,823	24,406				

(款) 6. 農林水産業費 (項) 1. 農業費

3. 農業振興費	87,467	2,433	89,900	587		1,846	17. 備品購入費	2,327	有害鳥獣捕獲整備購入費 1,650 緊急統制用備品購入費 677
							18. 負担金、補助 及び交付金	106	環境保全型農業直接支払事業補助金 106
計	265,154	2,433	267,587	587		1,846			

単位：千円

(款) 6. 農林水産業費 (項) 2. 林業費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					節		説明
				待定財源				一般財源	区分	金額	
				国県支出金	地方債	その他の					
2. 林業振興費	71,666	142	71,808					142	24. 積立金	142	森林環境整備基金積立金 142
計	153,248	142	153,390					142			

(款) 6. 農林水産業費 (項) 3. 水産業費

2. 水産業振興費	69,670	10,697	80,367					10. 需用費	3,294	器具修繕料 1,471 施設修繕料 1,823
								18. 負担金、補助及び交付金	7,403	水産業施設改修補助金 2,403 海業推進事業費補助金 5,000
計	135,464	10,697	146,161						10,697	

単位：千円

(款) 7. 観光費 (項) 1. 観光費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明
				国県支出金	特定財	地方債	その他	一般財源	区分	金額
1. 観光総務費	334,550	9,888	344,438					9,888	10. 需用費	566
										電気料 施設修繕料
									11. 役務費	172
									12. 委託料	5,650
									18. 負担金、補助及び交付金	3,500
									10. 需用費	500
									14. 工事請負費	3,241
									10. 需用費	714
									12. 委託料	1,394
計	548,839	15,737	564,576					15,737		

単位：千円

(款) 8. 土木費 (項) 2. 道路橋梁費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明	
				国県支出金	特定財源	地方債	その他	一般財源	区分		金額
1. 道路橋梁総務費	9,163	948	10,111				948	10. 需用費	948	設備修繕料 948	
計	236,707	948	237,655				948				

(款) 8. 土木費 (項) 5. 住宅費

1. 住宅管理費	12,626	6,607	19,233				6,607	10. 需用費	3,573	住宅修繕料 3,573
								14. 工事請負費	3,034	住宅補修工事費 3,034
計	12,626	6,607	19,233				6,607			

(款) 9. 消防費 (項) 1. 消防費

4. 消防施設費	12,929	2,313	15,242				2,313	10. 需用費	2,313	施設修繕料 146 消火設備修繕料 2,167
計	822,576	2,313	824,889				2,313			

単位：千円

(款) 10. 教育費 (項) 1. 教育総務費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					節		説明
				補正額の財源内訳				一般財源	区分	金額	
				国県支出金	特定地方債	財源					
						その他					
2. 事務局費	92,546	130	92,676				130	8. 旅費	130	普通旅費	130
5. スクールバス運行費	15,800	260	16,060				260	10. 需用費	260	燃料費	260
6. 教育諸費	46,916	625	47,541			1,000	△375	12. 委託料	500	ゼルフポートレート事業委託料	500
								17. 備品購入費	125	教材備品費	125
計	270,393	1,015	271,408			1,000	15				

単位：千円

(款) 10. 教育費 (項) 5. 社会教育費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明
				国庫支出金	特定財源 地方債	その他	一般財源	区分	金額	
2. 文化財保護費	17,581	△2,058	15,523				△2,058	1. 報酬	△2,314	会計年度任用職報酬 (1人) △2,244 会計年度任用職報酬 (手当分) △70
								3. 職員手当等	△949	期末手当 (会計年度任用職) △515 勤勉手当 (会計年度任用職) △434
								4. 共済費	△581	職員共済組合負担金 (会計年度任用職) △228 社会保険料 (会計年度任用職) △302 雇用保険料 (会計年度任用職) △51
								8. 旅費	△41	通勤費用 (会計年度任用職) △41
								12. 委託料	1,827	遺跡試掘調査等委託料 1,275 機械掘削委託料 150 史跡安宅氏城館跡確認調査報告書整理支援業務委託料 402
6. 学童保育費	122,269	96	122,365				96	13. 使用料及び賃借料	96	自動体外式除細動器借上料 96
7. 青少年対策費	2,949	550	3,499				550	14. 工事請負費	550	フェンス取替工事費 550
計	298,736	△1,412	297,324				△1,412			

単位：千円

(款) 10. 教育費 (項) 6. 保健体育費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明
				特 定 財 源	一般財源			区 分	金 額	
					国県支出金	地方債	その他			
2. 体育施設費	30,978	181	31,159				181	10. 需用費	181	設備修繕科
計	202,994	181	203,175				181			

(款) 11. 災害復旧費 (項) 1. 農林水産業施設災害復旧費

1. 農林水産業施設災害復旧費	3,000	57,833	60,833	34,688	16,100		7,045	14. 工事請負費	57,833	農業用施設災害復旧工事費 (現年単独災害) 3,256 林業用施設災害復旧工事費 (現年単独災害) 1,868 林道災害復旧工事費 (現年補助災害) 27,524 漁港災害復旧工事費 (現年補助災害) 25,185
計	3,000	57,833	60,833	34,688	16,100		7,045			

(款) 11. 災害復旧費 (項) 2. 公共土木施設災害復旧費

1. 公共土木施設災害復旧費	1,500	1,500	3,000				1,500	14. 工事請負費	1,500	道路災害復旧工事費 (現年単独災害) 1,500
計	1,500	1,500	3,000				1,500			

単位：千円

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明
				特定財源			一般財源	区分	金額	
				国県支出金	地方債	その他				
歳出合計	14,191,600	432,800	14,624,400	53,031	21,600	△15,308	373,477			

給 与 費 明 細 書

1 一 般 職

単位：千円

(1) 総括

区 分	職員数 (人)	給 与 費			共 済 費	合 計	備 考
		報 酬	給 料	職員手当			
補正後	(184) 299	351,132	1,131,370	889,928	469,504	2,841,934	
補正前	(185) 296	353,446	1,127,194	888,695	467,633	2,836,968	
比 較	(△1) 3	△ 2,314	4,176	1,233	1,871	4,966	

職員数における()書きは、短時間勤務職員に係るもので、外書きである。

単位：千円

職員手当 の内 訳	区 分	扶養手当	通勤手当	住宅手当	特殊勤務手当	超過勤務手当	休日勤務手当	管理職手当	期末手当	勤勉手当
	補正後	33,924	24,836	17,961	12,160	56,531	23,500	17,280	316,821	280,573
	補正前	33,924	24,566	17,961	12,160	56,531	23,500	17,280	316,457	280,267
	比 較	0	270	0	0	0	0	0	364	306

単位：千円

職員手当 の内 訳	区 分	宿日直手当	地域手当	単身赴任手当	市町村総合事務組合 負担金(退職手当分)	市町村総合事務組合 負担金(加入分)	市町村総合事務組合 負担金(特別償還分)	管理職員 特別勤務手当
	補正後	1,437	1,918	648	78,267		24,072	
	補正前	1,437	1,918	648	77,974		24,072	
	比 較	0	0	0	293		0	

単位：千円

ア 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数 (人)	給 与 費			共 済 費	合 計	備 考
		報 酬	給 料	職員手当			
補正後	294		1,113,546	761,530	382,424	2,257,500	
補正前	291		1,109,370	759,348	379,972	2,248,690	
比 較	3		4,176	2,182	2,452	8,810	

単位：千円

職員手当 の内 訳	区 分	扶養手当	通勤手当	住宅手当	特殊勤務手当	超過勤務手当	休日勤務手当	管理職手当	期末手当	勤勉手当
	補正後	33,924	24,356	17,961	12,160	55,390	23,500	17,280	248,479	223,388
	補正前	33,924	24,086	17,961	12,160	55,390	23,500	17,280	247,600	222,648
	比 較	0	270	0	0	0	0	0	879	740

単位：千円

職員手当 の内 訳	区 分	宿日直手当	地域手当	単身赴任手当	市町村総合事務組合 負担金(退職手当分)	市町村総合事務組合 負担金(加入分)	市町村総合事務組合 負担金(特別優遇分)	管理職員 特別勤務手当
	補正後	1,437	1,918	648	77,017		24,072	
	補正前	1,437	1,918	648	76,724		24,072	
	比 較	0	0	0	293		0	

単位：千円

イ 会計年度任用職員

区分	職員数 (人)	給 与 費				合 計	備 考
		報 酬	給 料	職員手当	計		
補正後	(184) 5	351,132	17,824	128,398	497,354	584,434	
補正前	(185) 5	353,446	17,824	129,347	500,617	588,278	
比 較	(△1) 0	△ 2,314	0	△ 949	△ 3,263	△ 3,844	

職員数における() 書きは、短時間勤務職員に係るもので、外書きである。

単位：千円

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	通勤手当	超過勤務手当	期末手当	勤勉手当	市町村総合事務組合 負担金(退職手当分)	
	補正後	480	1,141	68,342	57,185	1,250	
	補正前	480	1,141	68,857	57,619	1,250	
	比 較	0	0	△ 515	△ 434	0	

単位：千円

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増減額	増減額事由別内訳	説 明	備 考
給 料	4, 176	給与改定に伴う増減分		
		昇給に伴う増加分		
		その他の増減分	4, 176	職員数の異動状況 (現に在職する職員数)
				補正後 299人 0人 299人 補正前 296人 0人 296人 比 較 3人 0人 3人
職員手当	1, 233	制度改正に伴う増減分		
		その他の増減分	1, 233	

観光地経営の高度化事業について

～南紀白浜を「つなぐ、めぐる！」温泉を中心に拡大する新しい湯めぐりガイド事業～

1. 事業概要

本事業では、町内施設等において来訪者の回遊性を高めることを目的に、温泉コンシェルジュの育成、地域限定のデジタル地域通貨（e 街ギフト）と連携した施設の回数券等の発行、これらを活用したガイドプログラムのモニターツアーの実施を通じて、観光の質的向上と、来訪者と地域との長期的な関わり（関係人口）の創出を目指す。

2. 事業内容

- (1) 温泉コンシェルジュの育成
- (2) デジタル地域通貨（e 街ギフト）と連携した温泉施設の回数券等の発行
- (3) ガイドプログラムのモニターツアーの実施

3. 予算額

10,000 千円

内訳 国補助金：5,000 千円（補助率 1/2） 町：5,000 千円

4. 期待される効果

- ・温泉めぐりによる町内滞在時間の延長
- ・温泉コンシェルジュによる質の高いおもてなしとリピーターの獲得
- ・デジタル地域通貨の活用による地域内消費の拡大
- ・長期滞在・ワーケーション需要の喚起、将来的な移住・定住への貢献

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業による臨時地域活動助成金について

1. 目的

白浜町自治連絡協議会加盟の各自治会においては、日常的に、各地域の管理施設（防犯灯や町内会館等）の維持管理を行っているが、エネルギー価格高騰や物価高騰により、各管理施設の維持管理費の負担が大きくなってきていることから、それらの負担を緩和し、安定的かつ継続的に自治会活動を行える環境を構築するために、臨時地域活動助成金を交付する。

2. 予算額

12,065 千円（交付金充当額：11,595 千円）

内 助成金分 12,000 千円

事務費分 65 千円

3. 助成金配分割合

基本割額 3,350 千円

世帯割額 8,650 千円

4. 対象自治会

67 自治会

サル用移動式囲いわな設置事業に伴う補正予算について

1. 事業概要

近年、町内の至る所でサルが出没し、農作物の被害等が深刻化している。

なかでも、庄川地区のサルによる被害の通報件数は非常に多く、今年1月あたりから急激に増加している。

通報内容は、農作物の被害だけでなく、生活道路や住家の屋根等への出没等も多く、このままでは人的被害も生じかねない状況となっており、庄川区からもサルによる被害対策について、強い要望がある。

町としては、小型の捕獲檻を設置し、鳥獣被害対策実施隊や職員で見回りを行い対応しているが、被害や出没は収まっていない。

そこで、昨年度田野井区に設置し一定の効果を得ることのできたサル用移動式囲いわな（通称「地獄檻」）を庄川地区に設置することで、被害や出没を減らしたい。

2. 補正予算の内容

(1)費 目：備品購入費

(2)予 算 額：1, 6 5 0, 0 0 0 円

(3)購入備品：サル用移動式囲いわな

(4)サ イ ズ：全長約 6 m×全幅約 6 m×全高約 2. 5 m

(5)数 量：1 基

3. 管理体制等

購入後、設置場所の確保や捕獲のための餌付け、わなの管理等の役割分担について、庄川区、猟友会白浜分会及び町で協議し、覚書を締結する。

白浜町海業推進事業費補助金について

漁村では、全国平均を上回る速さで人口減少や高齢化が進行しており、漁村のにぎわいを創出していくことが重要な課題となっている。こうした中、豊かな自然や漁村ならではの地域資源の価値や魅力を活かした「海業」※の振興により、雇用機会の確保と地域の所得向上を図ることが必要であるとの観点から、水産庁では令和4年3月に閣議決定された水産基本計画及び漁港漁場整備長期計画において、「海業の振興」を位置付け、漁港を海業に利活用するための仕組みを検討していくことを明記し、海業の取組を促進している。

白浜町海業推進事業費補助金は、当町において海業に取り組むことを通じ、水産物の消費増進や交流促進など、地域の活性化につながる事業に対する補助金を交付するものであり、公募による事業採択を予定している。

※〈海業とは：農林水産省HPより〉

海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用する事業であって、国内外からの多様なニーズに応えることにより、地域のにぎわいや所得と雇用を生み出すことが期待されるもの（例：「宿泊・体験・観光」、「釣り・マリンレジャー」、「飲食・販売」、漁港活用の増養殖」、「市場見学・加工場活用」等）をいう。

【海業推進事業費補助金の概要】

- 1 補助対象者
漁業組合又は漁業関係者が構成員の過半を占める団体
- 2 補助金の額
上限500万円
- 3 事業採択までの日程

9月中～下旬	定例会で補正予算可決後、直ちに公募開始
10月上～中旬	公募締切・結果通知
10月中～下旬	交付申請・交付決定（事業採択）
- 4 採択要件
 - (1) 事業は、白浜町及び周辺市町において実施（既に実施中のものを含む。）すること。
 - (2) 本店の所在地又は主たる事務所の所在地が白浜町内であること。
 - (3) 1事業費が概ね750万円以上であること。
 - (4) 事業を令和9年2月28日までに完了すること。

宿泊割引クーポン配布等事業について

1. 趣旨

若年層に対する白浜の認知度向上と冬期の宿泊数の増加を目的として、オンライン旅行予約サイトを活用した宿泊割引クーポン配布等事業を実施する。

2. 宿泊対象期間（予定）

令和8年12月頃～令和9年3月頃

3. 割引率（予定）

約40%（宿泊料金等に応じて設定）

4. 事業費（予定）

2,522千円

内訳 広告料 172千円

委託料 2,350千円

ペットツーリズム推進事業について

1. 趣旨

本町では、平草原公園におけるドッグラン開設や白良浜遊歩道で愛犬との散策を可能とするなど、ペットツーリズムの推進を図ってきた。

本事業では、これまでの取り組みをさらに加速するため、イベントの開催や情報発信を新たに行い、ペットにやさしい観光地の認知度向上と地域活性化を図る。

2. 実施事業（予定）

(1) 平草原公園ドッグイベントの開催

全国のドッグブランドや地元事業者によるマルシェの開催に加え、ドッグランエリアにおいてペットと飼い主が共に楽しめる様々なプログラムを開催し、観光誘客を図る。

(2) ポータルサイト、SNSの開設

専用のポータルサイトとSNSを開設し、町内のペットに関する情報を集約するとともに、定期的に情報発信を行う。

(3) ペット向け散策マップの作成

ペットと楽しめる観光スポットを掲載したマップを作成し、観光客の回遊性の向上を図る。

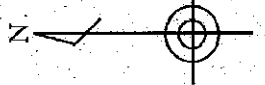
3. 事業費（予定）

3,300千円

参考資料

農林水産業施設災害復旧費

工事請負費



大井堰災害復旧工事

位置図



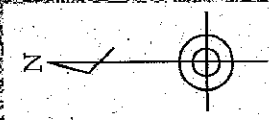
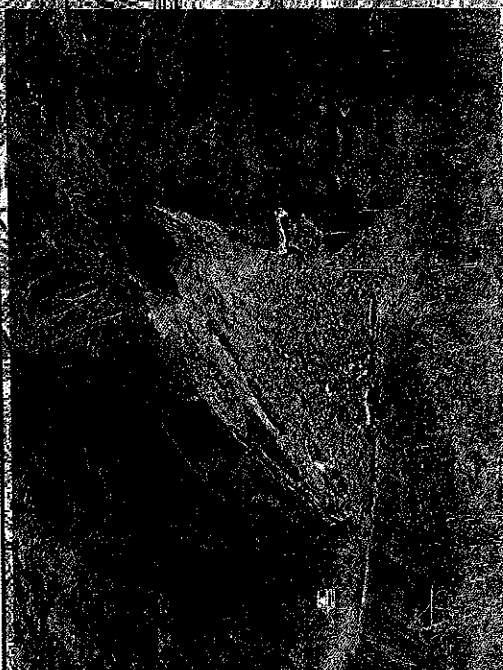
参考資料

農林水産業施設災害復旧費

工事請負費

林道將軍川線災害復旧工事

位置図

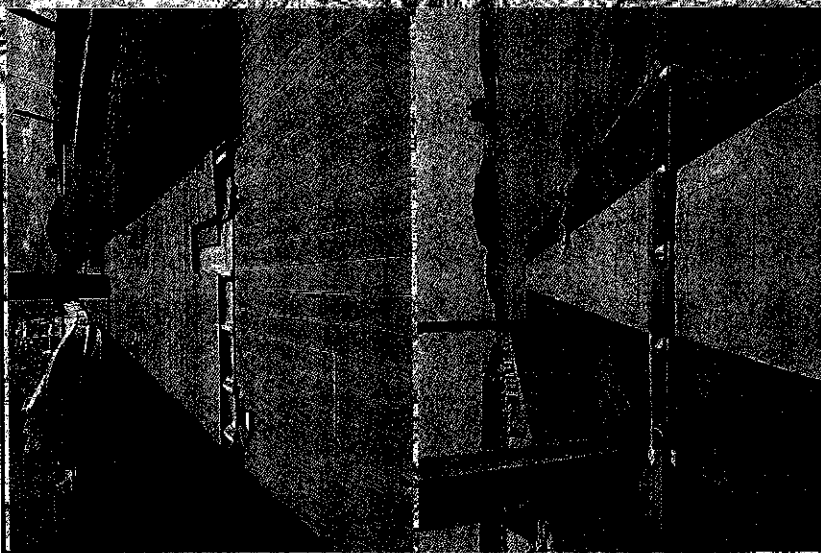


參考資料

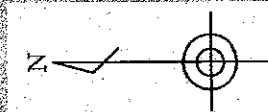
農林水產業施設災害復旧費

工事請負費

湯崎漁港浮桟橋災害復旧工事



位置図



議案第 81 号

令和 8 年度

白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）

令和8年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

令和8年度白浜町の国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ25,200千円を追加し、歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ2,651,100千円と定める。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和8年9月1日提出

白浜町長 大江 康弘

第1表 歳入歳出予算補正

単位：千円

歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
5. 財産収入		40	811	851
	1. 財産運用収入	40	811	851
6. 繰入金		316,474	354	316,828
	1. 他会計繰入金	240,627	354	240,981
7. 繰越金		100	12,561	12,661
	1. 繰越金	100	12,561	12,661
8. 諸収入		3,676	11,474	15,150
	4. 雑入	175	11,474	11,649
歳入	合 計	2,625,900	25,200	2,651,100

単位：千円

歳 出

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 総務費		56,535	354	56,889
	2. 徴税費	6,669	354	7,023
3. 国民健康保険事業費納付金		695,983	89	696,072
	4. 子ども・子育て支援納付金分	14,606	89	14,695
7. 基金積立金		40	12,811	12,851
	1. 基金積立金	40	12,811	12,851
9. 諸支出金		10,335	11,946	22,281
	1. 償還金及び還付加算金	2,000	11,946	13,946
歳 出 合 計		2,625,900	25,200	2,651,100

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

単位：千円

款	補正前の額	補正額	計
5. 財産収入	40	811	851
6. 繰入金	316,474	354	316,828
7. 繰越金	100	12,561	12,661
8. 諸収入	3,676	11,474	15,150
歳入合 計	2,625,900	25,200	2,651,100

単位：千円

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1. 総務費	56,535	354	56,889				354
3. 国民健康保険事業費納付金	695,983	89	696,072				89
7. 基金積立金	40	12,811	12,851			811	12,000
9. 諸支出金	10,335	11,946	22,281			11,474	472
歳出合計	2,625,900	25,200	2,651,100			12,285	12,915

2 歳 入

単位：千円

(款) 5. 財産収入

(項) 1. 財産運用収入

目	補正前の額	補正額	計	節		説	明
				区	分	金	額
1. 利子及び配当金	40	811	851	1.	利子	811	国民健康保険基金利子 811
計	40	811	851				

(款) 6. 繰入金

(項) 1. 他会計繰入金

1. 一般会計繰入金	240,627	354	240,981	8.	その他一般会計繰入金	354	354
計	240,627	354	240,981				

(款) 7. 繰越金

(項) 1. 繰越金

1. 前年度繰越金	100	12,561	12,661	1.	前年度繰越金	12,561	12,561
計	100	12,561	12,661				

(款) 8. 諸収入

(項) 4. 雑入

3. 雑入	160	11,474	11,634	1.	雑入	11,474	11,474
計	175	11,474	11,649				

単位：千円

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
歳入合計	2,635,900	25,200	2,651,100			

3 歳 出

単位：千円

(款) 1. 総務費 (項) 2. 徴税費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					節		説明
				特定財源			一般財源	区分	金額		
				国県支出金	地方債	その他					
1. 賦課徴収費	6,669	354	7,023				354	11. 役務費	354	窓口収納手数料	354
計	6,669	354	7,023				354				

(款) 3. 国民健康保険事業費納付金 (項) 4. 子ども・子育て支援納付金分

1. 子ども・子育て支援納付金分	14,606	89	14,695				89	18. 負担金、補助及び交付金	89	子ども・子育て支援給付金分 89
計	14,606	89	14,695				89			

(款) 7. 基金積立金 (項) 1. 基金積立金

1. 国民健康保険基金積立金	40	12,811	12,851			811	12,000	24. 積立金	12,811	国民健康保険基金利子積立金 811 国民健康保険基金積立金 12,000
計	40	12,811	12,851			811	12,000			

単位：千円

(款) 9. 諸支出金 (項) 1. 償還金及び還付加算金

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					節		説明
				補正額の財源内訳				一般財源	区分	金額	
				国県支出金	地方債	その他					
						特定財源	その他				
2. その他償還金	0	11,946	11,946			11,474	472	22. 償還金、利子及び割引料	11,946	過年度普通交付金精算償還金 11,946	
計	2,000	11,946	13,946			11,474	472				

歳出合計	2,625,900	25,200	2,651,100			12,285	12,915			
------	-----------	--------	-----------	--	--	--------	--------	--	--	--

議案第82号

令和8年度

白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

令和8年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

令和8年度白浜町の後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,600千円を追加し、歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ773,650千円と定める。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和8年9月1日提出

白浜町長 大江 康弘

第1表 歳入歳出予算補正

単位：千円

歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
3. 繰入金		448,580	694	449,274
	1. 繰入金	448,580	694	449,274
4. 繰越金		500	7,906	8,406
	1. 繰越金	500	7,906	8,406
歳入	合 計	765,050	8,600	773,650

単位：千円

歳 出

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 総務費		11,697	207	11,904
	2. 徴収費	1,547	207	1,754
3. 保健事業費		4,000	487	4,487
	1. 保健事業費	4,000	487	4,487
5. 諸支出金		210	7,906	8,116
	2. 繰出金	0	7,906	7,906
歳 出	合 計	765,050	8,600	773,650

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

単位：千円

款	補正前の額	補正額	計
3. 繰入金	448,580	694	449,274
4. 繰越金	500	7,906	8,406
歳入合計	765,050	8,600	773,650

単位：千円

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1. 総務費	11,697	207	11,904				207
3. 保健事業費	4,000	487	4,487				487
5. 諸支出金	210	7,906	8,116				7,906
歳出合計	765,050	8,600	773,650				8,600

2 歳 入

(款) 3. 繰入金 (項) 1. 繰入金

単位：千円

目	補正前の額	補正額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1. 一般会計繰入金	448,580	694	449,274	5. その他一般会計繰入金	694	694
計	448,580	694	449,274			

(款) 4. 繰越金 (項) 1. 繰越金

1. 繰越金	500	7,906	8,406	1. 前年度繰越金	7,906	7,906
計	500	7,906	8,406			
歳入合計	765,050	8,600	773,650			

3 歳 出

単位：千円

(款) 1. 総務費			(項) 2. 徴収費			補正額の財源内訳					節 分		説 明
目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源	区	金 額				
				特 定 財 源	国庫支出金	地方債				そ の 他			
1. 徴収費	1, 547	207	1, 754				207	10. 需用費	99	印刷製本費	99		
								11. 役務費	108	収納手数料	108		
計	1, 547	207	1, 754				207						

(款) 3. 保健事業費 (項) 1. 保健事業費

1. 保健事業費	4,000	487	4,487				487	18. 負担金、補助及び交付金	487	人間ドック補助金 487
計	4,000	487	4,487				487			

(款) 5. 諸支出金 (項) 2. 繰出金

1. 一般会計繰出金	0	7,906	7,906				7,906	27. 繰出金	7,906	一般会計繰出金 7,906
計	0	7,906	7,906				7,906			

歳出合計	765,050	8,600	773,650				8,600			
------	---------	-------	---------	--	--	--	-------	--	--	--

議案第83号

令和8年度

白浜町介護保険特別会計補正予算（第2号）

令和8年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第2号）

令和8年度白浜町の介護保険特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ101,500千円を追加し、歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ3,413,100千円と定める。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和8年9月1日提出

白浜町長 大江 康弘

第1表 歳入歳入歳出予算補正

歳入

単位：千円

款	項	補正前の額	補正額	計
3. 国庫支出金		832,145	1,551	833,696
	2. 国庫補助金	295,078	1,551	296,629
4. 支払基金交付金		839,500	6,134	845,634
	1. 支払基金交付金	839,500	6,134	845,634
5. 県支出金		466,956	857	467,813
	2. 県補助金	24,594	857	25,451
6. 繰入金		565,735	23,382	589,117
	1. 一般会計繰入金	540,617	274	540,891
7. 繰越金		25,118	23,108	48,226
	1. 繰越金	0	69,085	69,085
8. 財産収入		1,300	491	1,791
	1. 財産運用収入	1,300	491	1,791
歳入	合 計	3,311,600	101,500	3,413,100

単位：千円

歳 出

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 総務費		97,826	274	98,100
	1. 総務管理費	64,745	88	64,833
	2. 徴収費	2,773	186	2,959
6. 諸支出金		650	66,135	66,785
	1. 償還金及び還付加算金	650	66,135	66,785
7. 基金積立金		1,300	35,091	36,391
	1. 基金積立金	1,300	35,091	36,391
歳 出 合 計		3,311,600	101,500	3,413,100

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

単位：千円

款	補正前の額	補正額	計
3. 国庫支出金	832,145	1,551	833,696
4. 支払基金交付金	839,500	6,134	845,634
5. 県支出金	466,956	857	467,813
6. 繰入金	565,735	23,382	589,117
7. 繰越金	0	69,085	69,085
8. 財産収入	1,300	491	1,791
歳入合計	3,311,600	101,500	3,413,100

単位：千円

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1. 総務費	97,836	274	98,100				274
6. 諸支出金	650	66,135	66,785				66,135
7. 基金積立金	1,300	35,091	36,391			491	34,600
歳出合計	3,311,600	101,500	3,413,100			491	101,009

2 歳 入

単位：千円

(款) 3. 国庫支出金 (項) 2. 国庫補助金

目	補正前の額	補正額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
2. 地域支援事業交付金 (介護予防・日常生活支援総合事業)	23,909	648	24,557	2. 過年度分	648	過年度分地域支援事業交付金 (介護予防・日常生活支援総合事業 648)
3. 地域支援事業交付金 (その他地域支援事業)	25,279	903	26,182	2. 過年度分	903	過年度分地域支援事業交付金 (その他地域支援事業) 903
計	295,078	1,551	296,629			

(款) 4. 支払基金交付金 (項) 1. 支払基金交付金

1. 介護給付費交付金	813,679	6,134	819,813	2. 過年度分	6,134	過年度分介護給付費交付金 6,134
計	839,500	6,134	845,634			

(款) 5. 県支出金 (項) 2. 県補助金

1. 地域支援事業交付金 (介護予防・日常生活支援総合事業)	11,954	405	12,359	2. 過年度分	405	過年度分地域支援事業交付金 (介護予防・日常生活支援総合事業 405)
2. 地域支援事業交付金 (その他地域支援事業)	12,640	452	13,092	2. 過年度分	452	過年度分地域支援事業交付金 (その他地域支援事業) 452
計	24,594	857	25,451			

単位：千円

(項) 1. 一般会計繰入金

(款) 6. 繰入金

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
4. その他一般会計繰入金	139,320	274	139,594	2. 事務費繰入金	274	事務費繰入金 274
計	540,617	274	540,891			

(項) 2. 基金繰入金

(款) 6. 繰入金

1. 介護給付費準備基金繰入金	25,118	23,108	48,226	1. 介護給付費準備基金繰入金	23,108	介護給付費準備基金繰入金 23,108
計	25,118	23,108	48,226			

(項) 1. 繰越金

(款) 7. 繰越金

1. 繰越金	0	69,085	69,085	1. 繰越金	69,085	前年度剰余金繰越金 69,085
計	0	69,085	69,085			

(項) 1. 財産運用収入

(款) 8. 財産収入

1. 利子及び配当金	1,300	491	1,791	1. 利子及び配当金	491	介護給付費準備基金利子 491
計	1,300	491	1,791			

単位：千円

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
歳入合計	3,311,600	101,500	3,413,100			

3 歳 出

単位：千円

(款) 1. 総務費 (項) 1. 総務管理費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					節		説明
				特 定 財 源			--一般財源	区 分	金 額		
				国県支出金	地方債	そ の 他					
1. 一般管理費	64,418	88	64,506				88	12. 委託料	88	システム改修委託料	88
計	64,745	88	64,833				88				

(款) 1. 総務費 (項) 2. 徴収費

1. 賦課徴収費	2,773	186	2,959			186		11. 役務費	186	収納手数料 186
計	2,773	186	2,959			186				

(款) 6. 諸支出金 (項) 1. 償還金及び還付加算金

2. 償還金	0	66,135	66,135			66,135		22. 償還金、利子及び割引料	66,135	過年度国庫支出金精算返還金 (介護給付費) 60,025 過年度支払基金交付金精算返還金 (地域支援事業) 1,092 過年度県支出金精算返還金 (介護給付費) 4,997 過年度介護保険事業費補助償還金 21
計	650	66,135	66,785			66,135				

単位：千円

(款) 7. 基金積立金 (項) 1. 基金積立金

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					節		説明
				国県支出金	特定地方債	その他	一般財源	区分	金額		
1. 介護給付費 準備基金積立金	1,300	35,091	36,391			491	34,600	24. 積立金	35,091	介護給付費準備基金利子積立金 491 介護給付費準備基金積立金 34,600	
計	1,300	35,091	36,391			491	34,600				
歳出合計	3,311,600	101,500	3,413,100			491	101,009				

議案第 84 号

令和 7 年度白浜町水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分について

次のとおり令和 7 年度白浜町水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分を行うことについて、地方公営企業法第 32 条第 2 項の規定により、議会の議決を求める。

令和 8 年 9 月 1 日提出

白浜町長 大江 康弘

記

令和 7 年度白浜町水道事業特別会計未処分利益剰余金 92,998,016 円のうち 40,204,204 円を建設改良積立金に、32,589,608 円を利益積立金に積み立て、20,204,204 円を資本金に組み入れる。

参考資料

令和7年度 白浜町水道事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	3,424,937,154	404,674,477	92,998,016
議会の議決による処分額	20,204,204	0	△ 92,998,016
減債積立金の積立			0
建設改良積立金の積立			△ 40,204,204
利益積立金の積立			△ 32,589,608
資本金への組入	20,204,204		△ 20,204,204
条例による処分額			0
処分後残高	3,445,141,358	404,674,477	(繰越利益剰余金) 0

報告第6号

第29期南紀白浜コミュニティ放送株式会社経営状況の提出について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、第29期南紀白浜コミュニティ放送株式会社経営状況（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）を別紙のとおり提出する。

令和8年9月1日提出

白浜町長 大江 康弘

第29期事業報告書

令和 7年度

令和 7年 4月 1日 から

令和 8年 3月31日 まで

南紀白浜コミュニティ放送株式会社

事業報告書

1. (1)事業の概要

2025年の日本経済は、アメリカの相互関税政策が影響したものの、年間ではプラス成長となり暦年ベースの実績GDP成長率は101.1%、名目GDP成長率は104.5%となりました。日本の総広告費は前年比105.1%で4年連続過去最高を更新し、そのうちインターネット広告費は初めて半数越えとなる50.2%となりました。ラジオ広告費は前年比99.2%でした。

当社においては、白浜町の「防災局」としての役割を事業の根幹に据え、地域に根ざした活動を続けてまいりました。主幹の放送事業の維持に努め、本年度は地域経済の活性化とさらなる地域振興に向けた新たな挑戦の年となりました。4月には「旅行業部門」を新設したほか、「白浜町生活支援商品券事業」の事務局を担うなど、放送局の枠を超えた多角的なアプローチで白浜町の魅力発信と発展に力を注いだ一年となりました。

(2)収支報告（2025年度）

純売上高： 41,040千円
支出額： 36,187千円
営業利益： 4,853千円
経常利益： 5,757千円
当期純利益（税引後）： 4,510千円

旅行業部門の立ち上げなど新規事業への投資を行いつつも、堅実な事業運営に努め、本年度も黒字を確保することができました。

(3)主な取り組み

本年度は「防災局」としての放送事業を中心としながら、新たに立ち上げた部門や事務局業務を通じた地域貢献にも注力いたしました。

【防災・放送事業における体制強化】

- 11月に実施された「白浜町総合防災訓練」において、会場の司会進行を担うとともに特設スタジオを設置して現地からの生放送を実施し、有事の情報伝達を想定した実践的な体制強化に努めました。
- 気象警報発表時には迅速な情報発信を行い、24時間の防災体制で地域の安全確保に努めました。
- 平時から防災に関するスポット放送、ワンポイント放送、コーナーや番組を制作し、町民の防災に対する意識を高めるための啓発を継続して行いました。
- 若年層からシニア層に至るまで幅広い世代の町民の皆さまにラジオへご出演いただき、地域のつながりを深めました。

- ・ 白浜町議会一般質問の放送により開かれた議会運営をサポートし、白浜町議会議員選挙においては、開票所からの開票速報を生中継で放送しました。
- ・ 中学生の職場体験や小学生の社会見学の受け入れを通じた教育活動を展開し、近畿地区コミュニティ放送協会（25局）やNHK和歌山放送局との連携も強化しました。

【地域振興・新規事業（旅行業・観光振興）】

- ・ 白浜町の「白浜町生活支援商品券事業」において事務局を担当し、町と連携しながらデジタル商品券を取り扱う加盟店の開拓に奔走しました。
- ・ 4月に新たに展開した「旅行業部門」を活用した「泉都めぐりスカイバス白浜」の運営管理を受託し、白浜の魅力をダイナミックに伝える周遊観光の取り組みを牽引しました。
- ・ 各種スポーツ・観光・文化イベントの運営業務に積極的に参画しました。

(4)今後の展望

2026年度は、社員全員が取得した防災士の資格を活かし、放送局としての原点である「防災」と「地域密着」をこれまで以上に大切にしながら、新たに加わった旅行業部門やイベント事業等との連携を深めてまいります。

南紀白浜コミュニティ放送株式会社（ビーチステーション）は、今後も町民の皆さまの生活に寄り添い、地域経済の活性化と白浜町の地方創生に貢献できるよう、堅実な歩みを続けてまいります。引き続き、株主の皆さまのあたたかいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2. 放送およびその他業務の内容

□ 白浜町連携業務

- ・ 広報番組の放送（マイタウン白浜町）
- ・ 防災啓発番組の放送（Safety Information）
- ・ 防災行政無線アナウンスの録音（適宜）
- ・ 白浜町議会一般質問の放送（年4回）
- ・ 白浜町議会議員選挙啓発（スポットCM）と選挙速報（生中継）
- ・ 白浜町生活支援商品券事業（事務局としてデジタル商品券の加盟店開拓・サポート業務）
- ・ 旅先納税 Yanico の加盟店サポートと利用促進活動（継続）
- ・ 声の広報の制作（広報しらはま、議会だより）
- ・ 白浜町総合防災訓練（司会および現地特設スタジオ生放送）
- ・ 白浜台湾フェスタ（司会&音響）
- ・ しらはぐフェスティバル（司会&音響）
- ・ 敬老会（企画・運営サポート）
- ・ 20歳を祝う会（司会）
- ・ その他、町主催の各種講演会、イベント等における司会・音響業務

□ 新規事業（旅行業・観光振興）

- ・ 泉都めぐりスカイバス白浜（運営管理）

□ イベント参画・司会・音響業務

- ・ 白浜商工祭
- ・ 白良浜海水浴場開き
- ・ 南紀白浜エアショー
- ・ 南紀白浜温泉 2025 年メッセージ花火
- ・ 南紀白浜花火 2025 ラリー
- ・ 南紀白浜花火フェスタ
- ・ 南紀白浜トライアスロン大会
- ・ 南紀白浜トレジャーハント
- ・ ビーチピアノ甲子園
- ・ 南方熊楠記念館 60 周年記念講演
- ・ 白良浜年越しカウントダウン
- ・ 小学 6 年生へのサプライズ花火
- ・ その他、町主催のイベント等における司会・音響業務

◇ イベント事業参画および放送取材実施実績（一部抜粋）

月	日	内容
4	1	教育長交付式（取材）
4	3	平草原公園 桜まつり（取材）
4	6	トライアスロン大会入賞者に贈る花冠ワークショップ（取材）
4	7	TokiMeki 南紀白浜 ゲスト 晴さん
4	7	春の交通安全運動のため白浜警察署交通課長出演
4	7	令和 7 年第 1 回定例会 一般質問
4	8	令和 7 年第 1 回定例会 一般質問
4	10	日置川魅力再発見（精肉店くりやまさん）
4	13	白浜商工祭（司会）
4	14	TokiMeki 南紀白浜 柳橋足湯 喫茶アイス ゲスト・レボさん
4	16	エンカルチョイス ゲスト 和歌山県民共済生活協同組合
4	17	日神社 吉田宮司 例大祭お知らせ（取材）
4	18	ゆけむりバル本部（取材）
4	19	かつお祭り特番（取材）
4	24	白良浜 観光客インタビュー・海水浴場開きお知らせ（取材）
4	25	保健センター こんにちは赤ちゃん
4	27	富田地区津波避難センター完成式（取材）

4	28	エシカルチョイス ゲスト 志場商店
4	30	白浜町消防本部 白良浜水難救助訓練 (取材)
4	30	白浜第二小学校遠足 平草原 (取材)
5	1	役場民生課 タクシー乗車助成金お知らせ (取材)
5	3	白良浜海水浴場開き (司会)
5	3	海水浴場開き フラ体験 (取材)
5	5	児童館 こどものひだよじどうかん (取材)
5	7	TokiMeki 南紀白浜 三段壁 崖カフェ ゲスト・レボさん
5	8	日置川魅力再発見 あご喫茶
5	9	行政相談委員 七瀧さんインタビュー (マイタウン白浜町)
5	9	起震車体験 白浜第一小学校 5年生 (取材)
5	9	白浜第一小学校 防災たんけん隊 取材
5	10	白浜第一小学校 防災たんけん隊 取材
5	12	TokiMeki 南紀白浜 しらさぎ
5	13	日置中学校 アマモ総合学習 (取材)
5	15	役場観光課 トライアスロンPR (取材)
5	18	第10回南紀白浜トライアスロン大会 インタビュー (取材)
5	21	シーモアレポート 北海道フェア (取材)
5	22	白浜町役場 献血バス (取材)
5	23	旅先納税視察 (京都) 受け入れ
5	25	白浜第一小学校 運動会 (取材)
5	25	南紀白浜エアショー (司会・音響)
5	26	エシカルチョイス ゲスト 白浜町役場生活環境課 尾原さん
5	27	災害時における無人航空機の運用等に関する協定書調印式 (取材)
5	29	献湯祭について 熊野三所神社 眞鍋宮司 (取材)
6	1	献湯祭 (取材)
6	1	南紀白浜マリンスポーツフェスティバル エシカルチョイス
6	2	ホノルル市中学校 姉妹校提携締結式 (取材)
6	2	富田中学校・ホノルル市中学校交流会 (取材)
6	3	白浜中学校・ホノルル市中学校交流会 (取材)
6	4	三舞中学校・ホノルル市中学校交流会 (取材)
6	4	日置中学校・ホノルル市中学校交流会 (取材)
6	9	西富田小学校交通安全教室 (取材)
6	11	和歌山県美術家協会展 (取材)

6	12	日置川魅力再発見 やさしいインバウンド対応教室
6	19	平草原公園ドッグラン施設完成記念セレモニー告知 (取材)
6	22	第 28 回ごみと環境フェア (取材)
6	23	平草原公園ドッグラン施設完成記念セレモニー (取材)
6	26	日神社夏越の祓神事お知らせ (取材)
6	27	ジャイアントパンダ歓送セレモニー
6	28	南紀白浜寿野球前夜祭 (司会)
6	30	日神社夏越の祓神事 (取材)
7	3	白浜町立図書館本館 夏休み工作教室お知らせ (取材)
7	4	和歌山県グリーンカーテン事業 白浜第一小学校 (取材)
7	5	メッセージ花火 (司会・音響・放送)
7	7	夏季白良浜活用記者会見
7	7	令和 7 年第 2 回定例会 一般質問
7	8	富田小学校 プール授業参観 (取材)
7	8	令和 7 年第 2 回定例会 一般質問
7	10	朝ナビゲスト 白浜警察署交通課長
7	10	日置川魅力再発見 たつのや
7	12	メッセージ花火 (司会・音響・放送)
7	14	富田小学校着衣プール授業 (取材)
7	15	TokiMeki 南紀白浜ゲスト 番所崎 ルッツさん
7	17	白良浜で夏のイベントお知らせ (取材)
7	19	メッセージ花火 (司会・音響・放送)
7	20	花火ラリー (司会・音響)
7	20	白良浜×ワイキキビーチ 姉妹浜提携 25 周年記念イベント (司会)
7	23	夏の防災について (白浜消防署川上さん) 収録
7	24	ひらひら T シャツアート展 民生課清宮さん (取材)
7	25	白浜町立図書館 夏休み工作教室 (取材)
7	26	メッセージ花火 (司会・音響・放送)
7	27	海での防災について (ライフガード富岡さん) 収録
7	27	花火ラリー (司会・音響)
8	1	白良浜サントイドカフェ OPEN (司会・音響)
8	2	メッセージ花火 (司会・音響・放送)
8	2	ビーチピアノ甲子園 (司会・音響・放送)
8	3	花火ラリー (司会・音響)

- 8 7 白浜町保健センタークーリングシェルター平野さん (取材)
- 8 8 白浜中学校 越境する学校 3D 防災マップ作り (取材)
- 8 9 メッセージ花火 (司会・音響・放送)
- 8 12 TokiMeki 南紀白浜 シキボウリネン藤本さん
- 8 14 日置川魅力再発見昼市夜市 花火大会 PR (取材)
- 8 16 メッセージ花火 (司会・音響・放送)
- 8 17 花火ラリー (司会・音響)
- 8 20 TokiMeki 南紀白浜 平草原公園 エイドリアンさん
- 8 20 ふるさと自然探検隊 水辺観察教室 南方熊楠記念館 (取材)
- 8 21 白浜町立図書館 映画上映会お知らせ 中村さん (取材)
- 8 21 中学生海外派遣事業出発会 取材
- 8 23 メッセージ花火 (司会・音響・放送)
- 8 24 南紀白浜花火フェスタ (司会)
- 8 27 白浜町立図書館 映画上映会 (取材)
- 8 28 日置川魅力再発見 昼市夜市花火 PR (取材)
- 8 30 メッセージ花火 (司会・音響・放送)
- 9 4 日置川拠点公民館 南紀白浜リバーサイドマラソンお知らせ 恵納さん (取材)
- 9 5 中学生議会 放送
- 9 10 TokiMeki 南紀白浜 湯崎浜広場足湯 エイドリアンさん
- 9 11 日置川魅力再発見 はせがわ牧場
- 9 12 神島屋 GO!GO!FRIDAY ゲスト
- 9 12 中学生議会 放送
- 9 17 白浜町立図書館本館 白浜町消防本部 富田中学校職場体験 (取材)
- 9 17 もうすぐしらはぐ 取材 (フラサークル)
- 9 17 富田中学校2年生職場体験 (受入)
- 9 18 富田中学校2年生職場体験 (受入)
- 9 18 白浜町消防本部 富田中学校職場体験 生徒インタビュー (取材)
- 9 18 もうすぐしらはぐ 取材 (ウクレレサークル)
- 9 19 富田中学校2年生職場体験 (受入)
- 9 19 中学生議会 放送
- 9 22 白浜第二小学校 プラネタリウム (取材)
- 9 24 白浜町敬老会 (司会・音響)
- 9 25 南紀白浜観光協会 南紀白浜トレジャーハント2025 (取材)
- 9 25 白浜第二小学校 PTA 教養講座 (取材)

9	26	もうすぐしらはぐ 取材 (コーラスサークル)
9	26	中学生議会 放送
9	28	中学生議会 放送
9	29	もうすぐしらはぐ 取材 (ヨガサークル)
9	30	地域防災課 トイレカーについて (取材)
10	2	朝ナビ 白浜教育 FES 西田教育長 ゲスト
10	2	サニーマート前 赤い羽根共同募金 富田小学校6年生 (取材)
10	6	令和7年第3回定例会 一般質問
10	9	白浜第一小学校修学旅行安否情報 放送
10	10	白浜第一小学校修学旅行安否情報 放送
10	12	トレジャーハント2025 (司会・音響)
10	12	子ども絵画展 観覧 (取材)
10	13	トレジャーハント2025 (司会・音響)
10	14	明治安田生命寄付金贈呈式 (取材)
10	16	平草原 出店募集開始 PR 長谷さん (取材)
10	17	熊野三所神社祭典 (取材)
10	23	白浜町消防本部 白浜中学校職場体験学習 (取材)
10	24	ICT 推進協定締結式 白浜町教育委員会 (取材)
10	25	しらはぐフェスティバル (司会・音響)
10	25	白浜台湾フェスタ (司会・音響・照明)
10	26	しらはぐフェスティバル (司会・音響)
10	26	オーシャンサーフチャレンジ (音響)
10	27	白浜第一小学校 オンライン授業 (取材)
10	28	富田小学校 高瀬川清掃活動 (取材)
10	28	庄川地区、北富田小学校防災教室 (取材)
10	30	白浜第一小学校 福祉体験授業 (取材)
10	30	ひらひらTシャツアート展 (取材)
10	31	富田小学校教育講演会 (取材)
11	5	白浜町総合防災訓練について (地域防災課) 収録
11	6	南紀日置川リバーサイドマラソン PR (取材)
11	6	白浜第一小学校 環境出前授業
11	8	おさかな祭り (取材)
11	9	南紀日置川リバーサイドマラソン大会 (司会)
11	10	秋の全国火災予防運動 白浜消防署 川上署長 (取材)

11	10	富田中学校防災学習会（取材）
11	11	日置中学校 アマモ総合学習（取材）
11	13	日置川町商工会 地域おこし協力隊
11	13	人権講演会（司会）
11	13	白浜第二小学校修学旅行安否情報 放送
11	14	白浜第二小学校修学旅行安否情報 放送
11	16	南方熊楠記念館60周年記念講演（司会）
11	18	TokiMeki☆南紀白浜 貝寺（取材）
11	20	令和8年白浜町20歳を祝う会 お知らせ（取材）
11	20	白浜第二小学校2年生まち探検（受入）
11	23	白浜第二小学校 わくわく体験博 in 湯崎（取材）
11	27	地域防災課 白浜町総合防災訓練 お知らせ（取材）
11	28	ライトパレード点灯式（司会・音響・照明）
11	30	白浜町総合防災訓練（取材）
11	30	白浜町総合防災訓練（司会・音響・放送）
12	5	白浜中学校 総合学習「おりひめ」（取材）
12	9	全国中学校駅伝大会出場者壮行会 白浜中学校（取材）
12	11	日置川町商工会からのお知らせ（取材）
12	16	TokiMeki 南紀白浜 白良浜 サンタイドカフェ&バーしららはま
12	16	防災協定締結式（取材）
12	18	朝ナビゲスト 三楽荘顧問 佐藤さん
12	18	保健センター 母子健康手帳アプリしらくる〜Shirakuru〜中原さん（取材）
12	22	白浜中学校 白浜がちゃ 総合学習（取材）
12	23	白浜中学校 吹奏楽部（取材）
12	25	白良浜 観光客 年末イベントPR（取材）
12	31	白良浜年越しカウントダウン（司会・音響・照明）
1	1	熊野三所神社（取材）
1	4	白浜町20歳を祝う会 アドベンチャーワールド（司会）
1	5	白浜町消防本部 出初め式（取材）
1	5	令和7年第4回定例会 一般質問
1	6	令和7年第4回定例会 一般質問
1	7	令和7年第4回定例会 一般質問
1	9	白浜町表彰式（取材）
1	14	和歌山県ジュニア駅伝 結団式（取材）

1	14	YanicoDX 事業者説明会（青少年センター）
1	15	白浜観光大使任命式（取材）
1	16	YanicoDX 事業者説明会（青少年センター）
1	19	YanicoDX 事業者説明会（青少年センター）
1	21	YanicoDX 事業者説明会（農業研修会館）
1	22	シーモア韓国フェア（取材）
1	22	白浜第一小学校 5 年生社会見学（受入、出演）
1	22	白浜町役場求人動画撮影（出演）
1	23	白浜第一小学校 局内見学
1	23	YanicoDX 事業者説明会（農業研修会館）
1	26	白浜第二小学校 凧揚げ（取材）
1	26	林野火災注意報・警報について（白浜消防川上さん）収録
1	27	保健センター骨密度検査について（取材）
1	27	YanicoDX 事業者説明会（日置川拠点公民館）
1	29	白浜第二小学校 ジビエ出前授業
1	29	YanicoDX 事業者説明会（日置川拠点公民館）
2	2	YanicoDX 事業者説明会（農業研修会館）
2	4	ジュニア駅伝代表選手意気込み（取材）
2	4	YanicoDX 事業者説明会（青少年センター）
2	5	白浜第二小学校 陶芸体験（取材）
2	5	YanicoDX 事業者説明会（青少年センター）
2	8	暴力団追放白浜町民大会（司会）
2	10	TokiMeki 南紀白浜 網の屋
2	11	TokiMeki 南紀白浜 望海
2	13	YanicoDX 資機材配布および利用説明会（青少年センター）
2	15	白浜町社会福祉協議会ボランティアセンター設置運営訓練 取材
2	16	YanicoDX 資機材配布および利用説明会（農業研修会館）
2	17	TokiMeki 南紀白浜 ペトラの里
2	18	YanicoDX 資機材配布および利用説明会（日置川拠点公民館）
2	19	南紀白浜観光協会 スカイパス PR（取材）
2	25	田辺第三小学校 環境出前授業
2	26	SDGs たんけん隊アドベンチャーワールド（取材）
2	26	白浜中学校 白中春祭り PR（取材）
3	2	令和 8 年第 1 回定例会 一般質問

3	4	TokiMeki 南紀白浜 タコ公園 ネムさん
3	5	春の火災予防運動 白浜町消防本部（取材）
3	9	TokiMeki 南紀白浜 JR 白浜駅長 山東さん
3	12	南紀州交流公社（取材）
3	15	白浜中学校春祭り（取材）
3	15	白浜町議会議員選挙（生中継放送）
3	19	泉都めぐりスカイバス白浜（取材）
3	26	白浜駅 平草原桜まつり（取材）
3	28	小学6年生へのサプライズ花火（照明、取材）

◇通年放送番組（一部抜粋）

- ・「マイタウン白浜町」
- ・「ToKiMeKi☆南紀白浜」
- ・「防災の力！訓練最前線」
- ・「ひきがわ魅力再発見」
- ・「Safety Information（防災情報）」
- ・「こんにちは赤ちゃん」
- ・「青年部ラジオ」
- ・「和歌山発・ラジオ防災講座」
- ・「熊楠の世界」
- ・「Your Smile」
- ・「はまゆう健康ナビ」
- ・「GO! GO! スクール」
- ・「エンカルチョイス」
- ・「ふくしだより」
- ・「グルメ de GO!」
- ・「大江町長のまちづくりラジオ」

◇特別放送番組

- ・「もうすぐ！かつお祭りだよ」
- ・「アロハ！ようこそホノルルから白浜へ」
- ・「HAMA ラジ 2025」
- ・「南紀白浜温泉 2025 年メッセージ花火」
- ・「第 13 回中学生議会」
- ・「もうすぐ！しらはぐ」
- ・「白浜町総合防災訓練」
- ・「白浜町議会議員一般選挙開票速報」
- ・「卒業生へのメッセージ」

3. 会社の概要（令和8年3月31日現在）

(1) 株主総会（第28期定時株主総会）

令和7年6月21日 和歌山県西牟婁郡白浜町 3031 番地の 100「白浜町商工会館」に於いて、第28期定時株主総会を開催し次の事項を報告し、承認及び決議をいただきました。

・報告事項

第28期（令6年4月1日から令和7年3月31日まで）の事業報告書報告の件

・決議事項

- ① 第28期貸借対照表、損益計算書及び利益処理（案）承認の件

《監査報告》

- ② 第29期経営計画（案）（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）承認の件

(2) 主要な事業内容

当社は、放送法により超短波放送事業者として総務大臣の免許を受け、放送番組の制作及び販売、放送時間の販売並びにこれらに関連する事業を行っています。

(3) 主要な事業所及び送信所

本 社 和歌山県西牟婁郡白浜町2397番地の3

送信所 ① 和歌山県西牟婁郡白浜町堅田2399番地の1

② 和歌山県西牟婁郡白浜町塩野字地藏谷442番地の30

(4) 株式の状況

① 会社が発行する株式の総数 2,000株

② 発行済株式総数 1,000株

③ 株主数 17名

*発行株数、株主数ともに変更はありません。

(5) 従業員数（令和8年3月31日）

・正社員 男子1名 女子3名

・嘱託社員 男子0名 女子1名

(6) 当期の取締役及び監査役（令和8年3月31日）

役 職	氏 名	担当又は主な職業
代表取締役	小竹 幸	㈱泉南オートグリル 代表取締役
常勤取締役	那須 信 吾	当社 総括部長
取締役	愛須 康 徳	白浜町副町長
取締役	渡瀬 高 規	㈱アワーズ 取締役副所長
取締役	中田 力 也	㈱白浜館 代表取締役
取締役	沼田 久 博	㈱むさし 代表取締役
取締役	稗田 敦	白浜町商工会 会長
監査役	小山 悦 子	㈱三楽荘 代表取締役
監査役	菊原 博	白浜温泉旅館協同組合 事務局長

(7) 主要な借り入れ先

借入金はありません

第 29 期

決 算 報 告 書

令和 7 年 4 月 1 日 から

令和 8 年 3 月 31 日まで

南紀白浜コミュニティ放送株式会社

(法人番号:8170001009116)

代表者 小竹 幸

(單位：円)

- 117 -

令和 7年 4月 1日から
令和 8年 3月31日まで

令和 8年 3月31日まで

(單位：円)

[illegible]

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 7年 4月 1日から
令和 8年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	金 額
販売費	0
旅費	251,611
広告費	187,255
送器送	0
図研	0
修職	77,631
報 給	116,764
員 員	138,300
役 業	0
従 業	14,851,123
法 定	2,616,950
厚 生	3,021,083
退 職	113,781
減 償	0
地 代	443,301
修 用	49,475
事 信	3,636
通 道	960,372
水 租	98,799
租 税	1,926,614
寄 待	585,191
接 品	64,800
保 私	13,000
備 務	53,740
支 手	227,397
業 委	1,453,808
諸 会	831,999
貸 託	1,465,130
雜 費	319,635
合 計	5,469
	453,000
	30,329,864

棚卸資産の計算内訳

令和 8年 3月31日現在

(単位: 円)

科 目	金 額
商 品	0
製 品	0
半 材	0
原 品	0
仕 掛	0
貯 蔵	1,800,759
合 計	1,800,759

預貯金等の内訳書

商号：南紀白浜コミュニティ放送株式会社

承 認	作 成	監 査
--------	--------	--------

①

令和 7年 4月 1日～令和 8年 3月31日

P- 1

金融機関名 支店名	種 類	口座番号	期 末 現 在 高	摘 要
	現 金		456,729	
紀陽銀行 白浜支店	普通預金	428776	20,679,136	
(同上)	定期預金		6,046,457	
紀南農協 白浜支所	普通預金	1972403	2,979,475	
5 (同上)	定期預金	06471688	12,476,103	
(同上)	積立預金	24572084	800,000	
紀南農協 紀伊富田支所	普通預金	1972411	2,218,830	
(同上)	定期預金		1,011,642	
きのくに信用／白浜	普通預金	8027315	4,532,561	
10 紀南農協白浜支所(旅 先納税)	#		3,339,520	
計			64,640,452	

承 認	作 成	監 查
--------	--------	--------

③

P- 1

△

承 認	作 成	監 查
--------	--------	--------



P. 1

[illegible]

監	作	承
查	城	認

9

Pr. 11

△

未払配当金	支払確定年月日	期末現在高	未払役員賞与	支払確定年月日	期末現在高
	・			・	
	・			・	

承 認	作 成	監 查
--------	--------	--------

18

p- 1

5

△

[illegible]

承	作	監
認	成	査

14

P~ 1

◀

地代家賃等の内訳書

商号：南紀白浜コミュニティ放送株式会社

令和 7年 4月 1日～令和 8年 3月31日

P- 1

地 代 家 賃 の 内 訳					
地代・家賃 の 区 分	借地（借家）物件の用途 所 在 地	登録番号 （法人番号）	貸 主 の 名 称（氏名） 貸主の所在地（住所）	支払対象期間 支 払 賃 借 料	摘 要
使 用 料	会館使用料 西牟婁郡白浜町	T3170006003607	白浜町商工会 和歌山県西牟婁郡白浜町3031 番地の100	～ 3,636円	
				～ 円	
				～ 円	
				～ 円	
				～ 円	
				～ 円	
				～ 円	
計				3,636	

権 利 金 等 の 期 中 支 払 の 内 訳					
登録番号 （法人番号）	支 払 先 の 名 称（氏名） 支 払 先 の 所 在 地（住所）	支払年月日	支 払 金 額	権利金等の内容	摘 要
		～	円		
		～			
		～			
計					

工業所有権等の使用料の内訳書

名 称	登録番号 （法人番号）	支 払 先 の 名 称（氏名） 支 払 先 の 所 在 地（住所）	契 約 期 間	使 用 料 等		摘 要
				支払対象期間	支 払 金 額	
			～	～	円	
			～	～		
			～	～		
計						

雑益、雑損失等の内訳書

承 認	作 成	監 査
--------	--------	--------

商号：南紀白浜コミュニティ放送株式会社

⑩

令和 7年 4月 1日～令和 8年 3月31日

P- 1

科 目	取引の内容	登録番号 (法人番号)	相手先		金 額
			名 称 (氏名)	所 在 地 (住所)	
雑 収 入	施設利用料	T8000020304018	白浜町	西牟婁郡白浜町1600	21,818
	" 消費税収入				798,762
	" その他				109
	雑収入 計				820,689
益 等					
	計				820,689
雑 損 失 等					
	計				

株主資本等変動計算書

商号 南紀白浜コミュニティ放送株式会社

令和 7年 4月 1日から
令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

I 株主資本

1. 資本金

当期首残高	50,000,000
当期変動額	0
当期末残高	<u>50,000,000</u>

2. 利益剰余金

(1) その他利益剰余金

繰越利益剰余金

当期首残高	6,687,077
当期変動額	
当期純利益	<u>4,510,168</u>
当期末残高	<u>11,197,245</u>

その他利益剰余金合計

当期首残高	6,687,077
当期変動額	
当期純利益	<u>4,510,168</u>
当期末残高	<u>11,197,245</u>

株主資本合計

当期首残高	56,687,077
当期変動額	
当期純利益	<u>4,510,168</u>
当期末残高	<u>61,197,245</u>

II 評価・換算差額等

当期首残高	0
当期変動額	0
当期末残高	<u>0</u>

III 新株予約権

当期首残高	0
当期変動額	0
当期末残高	<u>0</u>

純資産の部合計

当期首残高	56,687,077
当期変動額	
当期純利益	<u>4,510,168</u>
当期末残高	<u>61,197,245</u>

個別注記表

令和 7年 4月 1日から

令和 8年 3月31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

2. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

33,585,831円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数

1,000株

V. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、61,197.24円であります。

2. 一株当たり当期純利益は、4,510.16円であります。

以 上

監査報告書

令和 8年 6月 1日

南紀白浜コミュニティ放送株式会社

代表取締役社長 小竹 幸 殿

監査役 小山 悦



監査役 菊原 博



1、監査の概要

私は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの第29期事業年度の事業報告書、貸借対照表損益計算書、利益処理案ならびに付属明細書の監査を行いました。

2、監査の結果

監査の結果、私の意見は次のとおりであります。

- (1)事業報告書は、法令及び定款に従って会社の状況を正しく示しています。
- (2)貸借対照表及び損益計算書は、法令及び定款に従っており会社の財産と損益の状況を正しく示しています。
- (3)利益処理案は、法令及び定款に適合しています。
- (4)付属明細書は、商法の規定により指摘すべき事項はありません。

以 上

報告第7号

令和7年度公益財団法人白浜医療福祉財団経営状況の提出について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、令和7年度公益財団法人白浜医療福祉財団の経営状況を別紙のとおり提出する。

令和8年9月1日提出

白浜町長 大江 康弘

2025年度

事業報告・決算書

自 2025年4月1日
至 2026年3月31日

公益財団法人白浜医療福祉財団

2025 年度事業報告

I. 事業概況

1. 総括事項

公益財団法人白浜医療福祉財団は、1993 年 2 月の設立以来 33 年間、白浜はまゆう病院を中核として、診療所、訪問看護ステーション及び通所リハビリテーションセンターの管理運営を通して、地域に信頼される安心・安全な医療と介護の継続的なサービス提供に努めてきました。

2025 年度は財団の体制が大きく変わった 1 年でした。7 月に新しく木村泰典医師と松尾晃次医師がそれぞれ病院長と理事長に就任し、新しい人員体制での再出発となりました。これまで理事長職を務められた白浜町長は理事長を退任されることとなり、一部報道では民間の医療法人になるかのように報じられましたが、財団は公益法人のままで、公益財団法人白浜医療福祉財団として運営をこれまでと変わらず続けています。

経営状況については、白浜はまゆう病院は 2024 年度と比べて 2 億円以上の赤字改善がきて、赤字額も 2024 年度の 5 億 6000 万円から 3 億円台の赤字額での着地となっています。医師・看護師数が減って人件費が下がった中で可能な限り多くの入院患者を受け入れていることが収支改善の一番の原因ですが、現状の診療報酬制度において収支を完全に黒字に戻すには現状の人員、現状の稼働ベッド数では不可能で、2026 年度は約 4.6 億円の赤字予算を組んでいます。2026 年度はこれまで 1 億円以上あった町からの補助金も大幅に減額されることから、これまで以上の経営努力が求められるため、引き続き、経営改善に向けた分析・目標設定・達成のための努力を重ねてまいります。

白浜はまゆう病院の 2025 年度の実績としては、1 日約 245 人の外来患者と約 185 人の入院患者を受け入れました。6 月で常勤医師 4 名が退職し、医師の人員不足は当院運営に大きな影響がありましたが、救急や時間外の診療も含めて、これまでと同じ診療科を維持して診療を行っています。診療所に関しても、白浜町国保直営診療所を含めた 5 診療所の運営もこれまでと同様に続けています。

2024 年度のデータになりますが、年末年始の期間、紀南病院や南和歌山医療センターを入れた中でも当院が一番多くの患者の診療を行いました。表には出てこない数字ではありますが、当院の使命である、24 時間 365 日受診や相談ができる医療機関としての務めを今後も果たします。

将来にわたり地域医療の推進と安定した運営を継続していくためには、医師確保と良質な効率的な診療・看護体制の整備が課題です。継続的に和歌山県立医科大学をはじめ当院と関係の深い医科大学へ医師派遣を要望するとともに、和歌山県へは和歌山県立医科大学卒業の地域枠の医師や自治医科大学卒業の医師の研修先に当院を指定していただくよう要請しています。医師に関しては 6 月以降新たな医師の雇用ができていませんでしたが、9 月に乳腺外科の粉川庸三医師が再度着任し、その後 2026 年度に入ってからですが常勤の医師が 2 名着任、7 月にもう 1 名着任予定となっています。非常勤の医師についても複数名の増員ができていて、医師の確保については一定の成果が見られています。一方で、看護師の採用は思うように増えず、期間限定の応援看護師の採用を抑えたことから、やむを得ず 8 月から本館 5 階病棟を休床とし、5 病棟での運営としています。

2025 年度決算額は以下の通りです。

全事業において、経常収益 4,029,388 千円、経常費用 4,366,270 千円、経常利益は、△336,882 千円、当期利益は、△336,852 千円（前年度△588,836 千円）を計上しています。

各事業の当期利益は、白浜はまゆう病院△331,684 千円（前年度△560,162 千円）、西富田クリニック 9,466 千円（前年度 5,967 千円）、鮎川診療所△2,637 千円（前年度 4,200 千円）、日置診療所 5,157 千円（前年度△2,111 千円）、三舞診療所 2,404 千円（前年度 1,114

千円)、川添診療所 2,040 千円(前年度△516 千円)、訪問看護ステーション△6,552 千円(前年度△12,448 千円)、骨リウマチ疾患探索研究所△2,306 千円(前年度△5,811 千円)、通所リハビリテーション 0 千円(前年度△1,722 千円)を計上しました。

財団全体での自己資本比率は、55.56%(前年度 56.10%)になりました。

純資産額は、3,598,168 千円(前年度 3,975,826 千円)と 377,658 千円減少しました。

今後の展望ですが、少子高齢化、人口減少によって医療の需要も減少すると思われがちですが、紀南地方の高齢者の人数の推移を見ると 2040 年までは今と同じ程度の医療需要が続くことが予測されています。現在、減っていた医師も増え始めており、経営も底を脱しつつあります。この間一部報道が先行したこともあり、大変なご心配をかけたこととお詫びするとともに、あらたな院長のリーダーシップのもと、あらためて白浜はまゆう病院を中核とし、診療所、訪問看護ステーション及び通所リハビリテーションセンター等の財団内各事業所の総合力と職員の力を合わせ、医療の質を落とさずに、地域のみなさまに必要とされる医療サービスを引き続き提供いたします。

役職員一同、公益財団法人たる本財団の使命に立脚して、法人の目的、理念・基本方針に基づき予防事業、外来診療から入院診療やリハビリテーション、在宅療養支援までの医療サービスの一体的な提供を通して、公益の実現に努めてまいります。

2. 理事会・評議員会・常務会の経過

(1) 理事会

1 第 68 回定時理事会

日時・場所 2025 年 6 月 10 日(火)午後 5 時 30 分
白浜はまゆう病院 地下会議室

決議事項

- 議案第 1 号 諸規則の一部改正について
- 議案第 2 号 2024 年度事業報告及び決算について
- 議案第 3 号 第 47 回定時評議員会の招集について

2 第 69 回臨時理事会(決議の省略)

定款第 45 条に基づく理事会の決議の省略の方法により、理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

決議があったものとみなされた日 2025 年 6 月 30 日(月)

決議事項

- 議案第 1 号 事務局長の辞任について
- 議案第 2 号 専務理事の解職について
- 議案第 3 号 白浜はまゆう病院院長について

3 第 70 回臨時理事会(決議の省略)

定款第 45 条に基づく理事会の決議の省略の方法により、理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

決議があったものとみなされた日 2025 年 7 月 19 日(土)

決議事項

- 議案第 1 号 第 48 回臨時評議員会の開催について

4 第 71 回臨時理事会

日時・場所 2025 年 7 月 28 日(月)午後 3 時 00 分
白浜はまゆう病院 地下会議室

決議事項

- 議案第 1 号 理事長の選定について

5 第 72 回臨時理事会(決議の省略)

定款第 45 条に基づく理事会の決議の省略の方法により、理事会の決議があった

ものとみなされた事項の内容

決議があったものとみなされた日 2025 年 9 月 2 日 (火)

決議事項

議案第 1 号 第 49 回臨時評議員会の開催について

6 第 73 回臨時理事会

日時・場所 2025 年 9 月 19 日 (金) 午後 1 時 30 分
白浜はまゆう病院 地下会議室

決議事項

議案第 1 号 諸規則の一部改正について

議案第 2 号 2025 年度予算の変更について

議案第 3 号 長期借入金連帯保証人の変更について

議案第 4 号 業務執行理事の選定について

議案第 5 号 事務局長の任命について

7 第 74 回臨時理事会

日時・場所 2025 年 12 月 12 日 (金) 午後 4 時 00 分
白浜はまゆう病院 地下会議室

決議事項

議案第 1 号 2025 年度補正予算について

議案第 2 号 第 50 回臨時評議員会の招集について

8 第 75 回定時理事会

日時・場所 2026 年 3 月 9 日 (月) 午後 4 時 00 分
白浜はまゆう病院 地下会議室

決議事項

議案第 1 号 諸規則の一部改正について

議案第 2 号 2026 年度事業計画及び収支予算、資金調達及び設備投資の見込
みについて

議案第 3 号 第 51 回臨時評議員会の招集について

協議事項

1. 会計監査人の辞任について

(2) 評議員会

1 第 47 回定時評議員会

日時・場所 2025 年 6 月 27 日 (金) 午後 5 時 30 分
白浜はまゆう病院 地下会議室

決議事項

議案第 1 号 2024 年度事業報告及び決算について

議案第 2 号 評議員の補欠選任について

議案第 3 号 理事の補欠選任について

議案第 4 号 会計監査人の選任について

2 第 48 回臨時評議員会

日時・場所 2025 年 7 月 28 日 (月) 午後 4 時 00 分
白浜はまゆう病院 地下会議室

決議事項

議案第 1 号 理事の補欠選任について

3 第 49 回臨時評議員会

日時・場所 2025 年 9 月 19 日 (金) 午後 2 時 30 分
白浜はまゆう病院 地下会議室

決議事項

議案第 1 号 2025 年度予算の変更について

議案第 2 号 長期借入金連帯保証人の変更について

議案第 3 号 理事の補欠選任について

4 第50回臨時評議員会

日時・場所 2025年12月22日(月)午後4時00分
白浜はまゆう病院 地下会議室

決議事項

議案第1号 2025年度補正予算について

議案第2号 評議員の補欠選任について

5 第51回臨時評議員会

日時・場所 2026年3月23日(月)午後4時30分
白浜はまゆう病院 地下会議室

決議事項

議案第1号 2026年度事業計画及び収支予算、資金調達及び
設備投資の見込みについて

(3) 常務会

①日時・場所 2026年3月6日(金)午後12時00分
白浜はまゆう病院地下会議室1

協議事項 理事会付議事項について
規則類の改正について

②日時・場所 2026年3月27日(金)午後12時30分
白浜はまゆう病院2階応接室

協議事項 医師の昇格・給与額の決定について
65歳超え医師の雇用契約について

③日時・場所 2026年4月10日(金)午後12時30分
白浜はまゆう病院2階応接室

協議事項 医師給与額の決定について

④日時・場所 2026年5月1日(金)午後12時30分
白浜はまゆう病院2階応接室

協議事項 医師給与額の決定について
65歳超え医師の雇用契約について

⑤日時・場所 2026年5月8日(金)午後12時30分
白浜はまゆう病院2階応接室

協議事項 医師の採用について

3. 公益事業

白浜はまゆう病院・各診療所、訪問看護ステーション及び通所リハビリテーションの管理運営を通して、地域住民・観光滞在者等の健康と福祉の向上に寄与する地域医療に関する事業を展開し、白浜町及びその周辺地域の健康増進及び地域医療の確保・向上に努めてきました。病院事業をはじめ各施設運営においては、救急医療、へき地診療所・山村部の無医地区での診療所の受託運営、他医療機関からのCT、MRI等の撮影依頼を受けました。

また、他医療機関への診療支援、特定健診等の健診事業の推進など、本年度も地域医療の提供を通じて公益の実現に一定の貢献を果たしました。

教育・研究活動の一環として、各部門における学術研究の成果を各種学会や和歌山県病院協会学術大会等において発表しました。また、「2025年度院内研究発表大会」を開催し、各部門における実践・研究活動を評価・検討し医療・ケア・サービスの質の向上を図りました。大会には地域の医療・福祉施設関係者にも参加いただきました。

また、財団の医師等を講師にした病院主催の「健康教室」や白浜町主催の健康教室に講師を派遣して地域住民の皆様への健康増進への意識を高める啓発活動、さらに、町内各種団体の研修会等に講師を派遣し、当地域における病院の果たす役割についての認識を深める広報活動を行いました。

外部への情報発信媒体として、院外報「はまYOU」、白浜町広報誌、FMビーチステーションへの広告等を通して診療機能の発信に努めました。

公益活動、医療の調査研究活動の一環として、本財団に立ち上げた「骨リウマチ疾患探索研究所」の事業は、13年目を迎え、リウマチ疾患治療薬の治験の継続試験への移行といくつかの開発治験を受託し、県内でも有数の治験実施病院となっています。しかし、日本独自の治験が減少傾向にあり、今後どの程度の治験を受け入れられるかは不透明な部分もあります。また、県内の医療関係者を対象とした健康教室、講演会を多数開催して地域のリウマチ治療のネットワーク確立に向けた取り組みも行っています。2025年度も WaRA ネット（関節リウマチ啓発講演会）は和歌山市で第9回目を開催できました。今後とも治験等に関する臨床研究を行い、広く寄附金を受入れていく取り組みも行っていきます。

引き続き、より一層の公益性と透明性が求められる公益財団法人として、組織体制や財務管理、情報公開などコンプライアンスに基づいた適切な法人運営の確立に努めます。

次年度に向けては、

- ①大阪公立大学医学部への寄附講座運営資金の寄附を継続し、骨リウマチ疾患探索研究所の調査研究を推進する。公益財団法人の運営を担うに相応しい法人組織の確立、寄附金受入れ体制の整備を行う。
- ②和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座の寄附講座を継続し、地域におけるリハビリテーション診療の質的向上を達成するための効率的な治療法構築と、医師と関連専門職育成のための研究を推進する。
- ③在宅医療連携拠点事業の実績を踏まえ、田辺圏域医療と介護の連携を進める会との連携等により安心して在宅で医療を受けられる体制の構築に取り組む。
- ④診療報酬、介護報酬改定の情報収集を行い、医療と介護の連携、地域包括ケアシステム構築推進に向けた取組みを進めていく。
- ⑤地域医療構想の取り組みの中で、当院が担う地域に必要とされている医療を提供し、地域に寄り添う医療機関としての役割が果たせるよう取組みを進めていく。
- ⑥働き方改革にのっとり、職員が働きやすい職場づくり、育児と仕事が両立できる職場づくりを通じ、看護師等コメディカルの採用確保に繋げていく。
- ⑦個別のワクチン接種や自治体主催のワクチン集団接種等に協力する。
- ⑧医療情報システム及び白浜はまゆう病院と財団関連診療所を結ぶ医療情報ネットワークシステムを有効に活用する。
- ⑨医師・看護師・薬剤師等マンパワーの確保。特に看護師確保については短期の派遣等も含め対策を強化する。
- ⑩救急医療の取り組みと外来患者増患対策、各病床の効率的な利用及び安定稼働。
- ⑪各診療所・訪問看護・デイケア事業を通じた在宅療養支援とへき地医療の継続。
- ⑫災害支援病院として、DMAT（災害派遣医療チーム）を核にした災害医療体制の強化を行う。

従来どおり、上記の主要課題の達成・充実化に取り組めます。

4. 白浜はまゆう病院事業

(1) 2025 年度事業計画に対する取り組み

① 病院組織の整備

医師・看護師ほか必要な職種の採用に努め、病院管理運営体制の強化ならびに組織体制の充実を図ると共に、教育・研修を通じた人材育成、リーダー・監督職の育成、研究発表の奨励、専門資格者の養成に努めました。

② 報酬改定への対応

地域における当院の役割を認識し、医療と介護の連携、地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みを推進し、診療報酬、介護報酬改定の情報を収集しました。

2026 年度は診療報酬改定年度で情報収集をした内容は院内メールで配信、共有しています。今後、研修会等にも参加し新たな施設基準等を取得できないか検討を進めます。

③ 診療機能・診療体制の充実

ア. 消化器診療・検査体制の充実

消化器診療の充実に向けた取り組みを推進していきます。

上部内視鏡検査 実績 3,638 件（前年度 3,849 件）

下部内視鏡検査 実績 152 件（前年度 276 件）

イ. 整形外科

常勤医師 3 名、非常勤医師 2 名体制で外来、手術に対応しました。手術件数 300 件（前年度 253 件）、外来患者数 25,666 名（前年度 24,303 名）でした。

ウ. 脳神経内科

和歌山県立医科大学より脳神経内科医師 1 名の派遣を受けて常勤医師による診察を継続しました。

エ. 外科

京都府立医科大学消化器外科教室から外科医師 2 名の派遣を受けており、手術には大学から専門医師の応援を受け、胃がん・大腸がんに対する腹腔鏡下手術などの最先端の手法による消化器外科手術を行っています。2025 年度は手術件数が 71 件（前年度 95 件）でした。FM ビーチステーション等を通じ地域への情報発信も行いました。

オ. 乳腺外科

2017 年 4 月に担当医師が着任し、2025 年度は 7 月から 8 月末にかけて不在だったこともあり、手術 32 件（前年度 51 件）、外来も 2,298 名（前年度 2,758 名）と共に減少しています。2019 年 12 月に日本外科学会外科専門医制度修練施設（指定施設）に認定、2020 年 1 月には日本乳癌学会認定施設に認定されました。以上で乳腺外科の専門施設として取得すべき認定は完了しています。

カ. リハビリテーション機能の充実

a. 回復期リハビリテーション病棟は、理学療法士 17 名、作業療法士 8 名、言語聴覚士 1 名体制をとり、活動量を多く自立に向けた日常生活動作への関わりを持たせるように努めました。在宅復帰率 85.6%、重症患者比率 49.1%、平均単位数 6.5 単位でした。回復期リハビリテーション病棟の基準 I を継続、回復期の実績指数 4 期平均は 54.9 でした。

b. リハビリテーション室は、理学療法士 39 名、作業療法士 18 名、言語聴覚士 8 名にて運営しました。4 月入職理学療法士 3 名、年度途中 3 月入職作業療法士 1 名 新入職者合計 4 名ありましたが、年度途中言語聴覚士の退職 1 名、12 月末、2 月末で理学療法士 2 名、年度末で作業療法士 1 名 退職者合計 4 名ありました。年度内産休、育児休暇者 4 名、育児短時間勤務取得者 3 名ありました。

一人ひとりがやりがいと責任をもち、いきいきと働きやすい職場環境づくりと、個々の価値を高める、未来へ投資、学び直しが課題です。

c. 地域包括ケア病棟の平均単位数は 2.5 単位（地域包括ケア病棟：施設基準で平均 2

単位以上施行が必要)でした。

d. 地域リハビリテーション広域支援センターとして地域リハビリテーションの向上のための活動を継続し、健康教室や白浜町の転倒予防教室など地域への講師派遣を行いました。

e. 通所リハビリテーションに理学療法士 3 名、訪問看護ステーションたんぼぼに理学療法士 4 名、作業療法士 2 名をそれぞれ配置しました。

キ. 医師確保の取り組み

医師派遣を受けている大学医局との関係を維持するとともに、和歌山県立医大をはじめ近隣大学医局への医師派遣要請、行政機関への働きかけ、医師求人情報の発信等あらゆる方策を駆使して医師確保に努めています。2021 年 4 月には脳神経内科医師、2021 年 7 月にはリハビリテーション科医師を派遣していただくことができました。2022 年 4 月からは和歌山県から川添診療所に対して自治医科大学義務年限の内科医師を派遣していただき、白浜はまゆう病院でも診療を行っていましたが、派遣は 2026 年 3 月末で終了となりました。2025 年 1 月には婦人科医師、2025 年 4 月には麻酔科医師を採用することができました。一定の成果が出ていますが、内科医師の高齢化が進んでいることから、引き続き常勤内科医師の採用が喫緊の課題であり、全力を挙げて下記診療科の募集を継続します。

医師募集を行っている診療科

内科 消化器科 脳神経内科 リハビリテーション科 乳腺外科

ク. 診療技術職等の充実

薬剤師については、2015 年度から奨学金制度を導入し、2026 年 3 月現在 2 名に奨学金を貸与しています。その内 1 名は 2025 年 4 月から勤務を開始しました。しかし 2024 年度中に 2 名の常勤薬剤師が退職してその補充ができていないことから、今後計画をしている病棟での薬剤管理業務等への積極的な関与やチーム医療の中心的な役割を果たすことについては、早期での人員補充に全力を上げて取り組む必要があります。その他、臨床検査技師や臨床工学技士、ケアマネジャーの募集も行っていますが応募がなく、募集を継続しています。

ケ. 緩和ケアへの取り組み

緩和ケアサポートチームの活動を通し、終末期を迎えた患者様に対する通院・入院治療及び看護・ケアの充実に努めました。

④看護師体制の充実

2023 年 12 月から本館 5 階病棟と本館 4 階病棟の一般病棟を一つに集約し新たな看護師体制を整えましたが、経営状況の更なる改善のために 2024 年 10 月に再度一般病棟を 2 病棟に戻す計画となりました。病棟フル稼働に向けては看護職員が 30 名不足していたため、7 月から派遣・期間限定応援看護師の採用を開始し、10 月から一般病棟を 2 病棟での運用を再開しました。その後、2025 年度に入り、看護師の退職もある中で応援看護師の採用も減らしたため、2025 年 8 月から再度一般病棟を 1 病棟で運営することとなりました。

看護師及び看護補助者の院内教育計画においては、教育の質を落とさないよう又教育委員の業務負担を軽減するために、2024 年度から e-ラーニング（ナーシングスキルライト）を継続し、レベル別の研修を年間計画し実施しています。

他職種との協力としては、歯科衛生士が入院患者・外来患者の口腔衛生環境の改善、保持に努めました。また、職員に対して口腔ケアの重要性や手技について勉強会を開催し意識向上につなげました。医事課から医師作業補助 1 名配置、薬剤師が持参薬や臨時や定期処方薬の整理(本館 4 階のみ)、入院時必要用品(患者衣やおむつ、日用雑貨)レンタルシステムの CS セットの物品管理を外部業者に委託を継続し入院時負担軽減等を実施しました。

人材確保の取り組みについては、熊野高等学校と協議し 2025 年 5 月から看護科 2 年生の実習受け入れを再開することができました。近隣高校・看護学校訪問、就職説明会や奨学金説明会、Uターンフェアに参加、看護学生や看護師等の病院見学受け入れ、地元

夕刊紙に求人広告掲載、院内に求人ポスター掲示、ホームページの更新、職員紹介報奨金制度や入職支度金制度の見直し、紹介会社登録などを行い、看護師 11 名（内パート 3 名）、准看護師 2 名（内パート 2 名）、看護補助者 2 名（内嘱託 1 名）の採用がありました。しかし退職者は、看護師 18 名となり、看護師の定着と人材確保に苦労しています。

今後も、看護師の業務負担軽減に取り組み、少しでも職場環境を良くし離職防止に繋げ、看護師の定着、人材確保に取り組み、安心・安全な医療の提供ができるよう尽力していきます。

⑤地域医療連携の推進

ア. 医療情報システムの有効活用

白浜はまゆう病院と財団が運営する 5 診療所との連携は、医療情報システムのネットワークを有効活用できています。

イ. 地域ケア室活動・在宅ケアの推進

新型コロナウイルス感染症が 2023 年 5 月 8 日から 2 類から 5 類感染症に変更となり 2024 年度以降、行政機関や他事業所との地域連携関連の情報交換会も定期的で開催され、情報交換、共有を図ることができました。また、特定事業所加算の算定要件である他法人との事例検討会も年 3 回行い要件を満たすことができました。

公益活動として健康教室を年 2 回開催し上半期は 6 月に当院歯科衛生士の津村瑞希氏により、「健口教室 ～美しく楽しく健康に～」というテーマで講演いただき 19 名の参加がありました。下半期 11 月にはリハビリテーション室総括室長の中本佳代子氏に「まるごとフレイル予防 ～動く、食べる、話す、つながる健康づくり～」というテーマで講演いただき、27 名の参加がありました。介護支援専門員及び施設との交流会を 2026 年 3 月に「回復期リハビリテーション病棟とのスムーズな連携について」というテーマで開催し、岩崎医師はじめ、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、病棟師長、社会福祉士がそれぞれの立場からの発表後、グループワークの予定でしたが、時間の関係で発表のみとなりました。参加者は、12 事業所の 23 名でした。アンケートでは、「多くの職種の方のお話が聞けて大変勉強になりました」「外部からはわかりにくい部分も丁寧に教えていただきよかった」等の好意的なご意見を頂いた。その一方で「年度末は避けて欲しい」「病院スタッフとの交流、グループワークがしたい」等のご意見もあり、次年度の計画時に検討していききたいと思います。

地域や各種団体主催の健康講座や研修への講師派遣については、白浜町から依頼のあった 9 講座に対し、医師 1 名、介護予防講座 8 件に対し、理学療法士、作業療法士の派遣調整を行いました。

2022 年 10 月に入退院支援加算 1 の施設基準を取得後、ケア室の看護師が入院前支援に関わり丁寧な説明や聞きやすい雰囲気心を心がけ、不安なく入院生活が送れるよう病棟看護師とも情報共有を図っています。また病棟に担当 MSW を配置し、病棟看護師と連携し退院支援カンファレンスを実施し退院支援計画書を作成して、スムーズな退院支援に心がけています。

転院やレスパイト入院受け入れについては、レスパイト入院の窓口を地域ケア室で一本化し、スムーズな受け入れと急な相談にも対応できるような体制になっています。

地域ケア室では、近隣の紀南病院、南和歌山医療センター地域連携室に年 3 回定期訪問を行い、情報交換や連携を深めています。また空床状況を 1 回／週 FAX し、転院依頼のレスポンスにも迅速に対応するなど患者確保に努力してきました。2024 年 10 月に派遣看護師や応援ナースを採用し人員を確保したうえで、一般病棟 2 病棟での運用を再開し 2024 年 10 月に平均患者数約 160 人台が 2025 年 3 月には約 210 人台に増やすことができました。しかし結果が伴う経営改善状況には至らず、2025 年度は、応援ナースを徐々に減少させ、直雇用の看護師確保に努力しましたが思うように増やすことができず、2025 年 8 月より一般病棟本館 5 階を休床し、本館 4 階のみでの運用となりました。2025 年度は看護師減少により病床設定を縮小しての運用となり、回復期リハビリテーション病棟も 48 床→40 床にベッド稼働を縮小したため、転院調整に時間を要することが多く

なりました。また田辺中央病院が9月に新築移転したため、田辺周辺の方はそちらへの転院を希望される方が増え、一時的に転院患者数が減少しましたが、定期訪問時に回復期リハビリテーション病棟の案内ちらしを持参し、転院依頼の協力をお願いすると共に、レスポンスにも迅速に対応するよう努力しています。

受診相談や転院相談、退院調整などは医師や関係部署とタイムリーな連携ができました。近隣関係機関には、スムーズな受診や連携ができるよう、医師の交代や診療担当に変更があった場合には情報発信を随時行いました。

在籍する4名の主任介護支援専門員は更新資格要件である年4回の特定研修を受講しています。研修で得た情報・知識は、スタッフ間で共有を図っています。今後も主任看護支援専門員としての人材育成、地域づくりに寄与していきたいと思います。居宅介護事業所として、居宅介護支援実績合計は介護（要介護～5）の1,446件でした。

医療・介護制度が在宅医療にシフトされていく状況の中で、訪問診療の継続や在宅へ戻られる退院患者への相談・援助、地域の診療所・介護保険サービス事業所等の連携・支援体制の充実を通して、在宅ケアの向上に努めました。

当財団は地域の医療福祉ニーズを満たすという目標の下設立されました。その中でも地域ケア室は、地域の医療機関や介護サービス提供機関、行政等との協力連携の窓口や、住民のみなさまの医療・福祉の相談窓口として、重要な役割を担っています。今後も地域の各機関と連携し、個々の利用者の事情に合わせたサービスの提供ができるよう努めます。

ウ. 診療支援

近隣病院間の診療支援として、田辺広域休日急患診療所の小児科診療に小児科医師を、新宮医療センターへ乳腺外科医師を、紀南病院に脳神経内科医師を派遣しました。一方、南和歌山医療センターから脳神経外科、眼科の医師派遣を受けています。

⑥安全な病院づくり

ア. 医療安全管理室では、医療事故報告の収集と分析、院内の医療安全ラウンドや医療安全情報の発信、医療安全の啓発活動、医療安全研修の企画運営を行っています。ドッキリカードで報告された情報をもとに、毎週水曜日にミーティングを行い、課題の抽出や事故防止への取り組みを行っています。医療安全情報は、病院機能評価機構より送付される医療事故事例や、安全な薬剤の取り扱いに関する情報、安全な医療機器取扱いに関する情報を随時発信しています。

医療安全の啓発活動として、医療安全の標語を職員に募集、ポスター作製し、11月の医療安全推進週間に院内掲示しました。医療安全研修は、7月と11月に実施しました。

ドッキリカード報告書については、インシデントレポートシステムで報告書の収集・統計を行い、分析・対策検討を行いました。事故レベル3b以上の重要度の高い事例については、現場でヒアリングを行い分析・対策立案まで迅速に対応しています。2025年度のドッキリカード報告件数はインシデント618件で前年度より8件増加、アクシデントは8件で前年度より2件減少しました。内訳で多かったのは、療養上の世話193件、転倒転落189件、薬剤134件でした。

南和歌山医療センター、和歌山病院の医療安全担当者による「医療安全相互チェック」を実施し、外部の方に見ていただくことにより当院の医療安全の質を高める努力を行いました。

イ. 労働安全衛生委員会

労働安全衛生委員会を月に1回開催しています。

労働安全衛生委員会では、2025年度は全職員対象に禁煙教室、腰痛教室、パワーハラスメント防止研修、メンタルヘルス研修会を開催しました。全員が受講できるよう、いずれも研修の内容を録画し、イントラネット上で配信しました。パワーハラスメント防止研修は、外部講師（和歌山県医療勤務環境改善支援センター 亀井園子氏）を招いて実施しました。

ストレスチェック制度に基づき、年に1回ストレスチェックによる診断を行い、高ストレスと判定された職員のうち希望者は医師による面談を実施しています。ストレスチ

エックは受検率の向上や高ストレス者が医師面談を受けやすい仕組みづくり、集団分析結果の活用方法が継続課題となっていますが、高ストレスによるメンタルヘルス不調を訴える職員が年々増加傾向にあることから、公認心理師による定期面談を行ったり、集団分析結果を活用した管理監督職への面談を実施したりして対策を講じています。

職員健診にて受診が必要と判定された職員に対する受診勧奨については、所属長による関与なしには受診率を上げることができないことから、委員会での協議の結果、総務課より所属長に対象者の氏名のみ伝達し所属長から該当職員に対して受診結果報告書の提出を促すようにしています。産業医の職場巡視に加え、衛生管理者による定期的な院内巡視も年間計画を策定のうえ継続的に実施しています。その他、手術室エチレンオキシドガス・ホルムアルデヒド作業環境測定等を行いました。

ウ. 院内感染防止対策

院内における感染防止対策として、月 1 回感染対策委員会を開催しています。院内の感染発生状況や県内の感染症情報の把握、感染対策サーベイランス、院内ラウンド、マニュアル整備、職員の教育・啓発を通して感染管理、感染対策を行っています。

院内研修は、全体研修会の開催及び研修会資料を回覧し各自意見、感想を収集しました。2025 年 4 月 24～4 月 28 日に㈱サラヤ提供の「感染対策 WEB セミナー 正しく使おう PPE 個人防護具 personal protective equipment PPE を正しく使っていますか①PPE の適正使用～正しい着脱方法、場面は？～」の講習会及び資料回覧を実施し、313 名の感想や意見等を収集しました。2025 年 5 月 23 日～5 月 27 日には㈱サラヤ提供の「感染対策 WEB セミナー 正しく使おう PPE 個人防護具 personal protective equipment PPE を正しく使っていますか②PPE の選定～どんな規格、どんな素材がを知る～」の講習会及び資料回覧を実施し、297 名の感想や意見等を収集しました。

感染制御チームは週に 1 回のカンファレンスと院内ラウンドを行い、院内外の感染症発生状況の把握やアウトブレイク対策に取り組みました。また、南和歌山医療センターを中心とした感染対策合同カンファレンスに 4 回参加し、感染管理上の現状や対策についての協議、情報共有を行いました。

エ. 防災訓練・研修の実施

2025 年 11 月 26 日に本館 3 階および南館 4 階にて、休日・南館の夜間時間帯の火災を想定した通報・避難・消火訓練を開催しました。参加者は 34 名。2026 年 3 月 19 日に本館 2 階リハビリ訓練室および南館 2 階人間ドック・健診センターにて、平日・日勤時間帯の火災を想定した通報・避難・消火訓練を開催しました。参加者は 22 名、白浜町消防本部に立会いただきました。

⑦災害医療

2012 年 11 月に医師 2 名・看護師 2 名・事務職員 1 名の合計 5 名が日本 DMAT 隊員の認定を受け、2013 年 3 月に和歌山県知事より和歌山 DMAT 指定医療機関に認定されました。2026 年 5 月現在、医師 2 名・看護師 1 名・業務調整員 3 名の 6 名体制となっています。

研修・訓練については、2025 年 5 月に和歌山県ロジスティクス研修、7 月に技能維持研修、8 月に災害医療従事者研修、10 月に技能維持研修、12 月に和歌山県ロジスティクス研修（医師・看護師編）、田辺地域災害医療訓練、2026 年 1 月に DMAT 隊員養成研修があり当院職員も参加、あらたに隊員資格を取得しました。

今後も和歌山県災害支援病院として、大規模災害発生時に迅速、的確に対応できる院内体制づくり、および近隣の医療機関・行政・消防等との緊密な連携に努めます。

⑧施設・設備、医療機器の充実

2025 年度の主な購入機器・備品等は以下の通りです。

- 2025 年 11 月 腸吻合器 SIGNIA パワーハンドル 1 式
- 2025 年 12 月 解析付心電計 FCP-8300 1 式(鮎川診療所)
- 2026 年 1 月 解析付心電計 FCP-9800 1 式

施設面では、白浜はまゆう病院本館が2013年11月に新築され、南館は2021年3月に大規模改修工事を完了したことによって療養環境は格段に向上しました。本館が新築して12年以上が経過したことから施設修繕に向けた積立を継続し、部分的な修繕に対応しながら患者様の安心安全を確保するため施設設備の維持に努めます。

⑨人間ドック・健診センターの運営

地域に根ざした健診機関として受診者の健康管理・疾病予防に対する意識を高め、豊かな健康づくりに寄与することを目標に各種健診事業を実施しました。

健診受診者数は、2025年度は9,430名（前年度9,492名）と62名の減少となりました。

事業所健診では、「協会けんぽ生活習慣病予防健診」、「労安健診」で4,422名（前年度4,398名）とほぼ前年度と同数での推移となりました。

人間ドックの利用者は前年度に比べ78名増の2,747名の利用となり、収入も全体の6割弱の125,551千円と前年度を185万円上回る結果となりました。

全体の健診収益は224,560千円（前年度224,946千円）で前年度を386千円下回りましたが、4年続けて2億円超えの収入実績を残すことができました。

⑩救急医療の推進

救急病院として365日24時間、地域住民及び観光客の救急要請に応え、救急搬送患者1,172名（前年度1,328名）を含め、休日・夜間等の急患2,360名（前年度3,044名）への診療を行いました。

田辺広域休日急患診療所において、小児科土曜日夜間の診療が実施され、本財団の小児科医師が参加しています。

田辺医療圏の救急病院群輪番制に基づく輪番日には、内科、外科系医師2名体制で手術、入院治療にも対応し、整形外科治療も受入れ可能な範囲で対応をしています。輪番日の患者数は、938名（内科541名、外科その他397名）でした。

⑪ホスピタリティの向上

ア. シャトルバスの運行と新たな患者送迎サービスの開始

1999年度から西富田クリニック間でノンステップバスを無料運行していますが、2025年度の利用者月平均は392名（前年度464名）と前年度より72名減少し、2007年度ピーク時の月平均1,355名の約3割弱程度の利用率となっています。

一方で、公共交通機関の不便な地域からバスの巡回を望む声や自宅前までのドア・ツー・ドアでの送迎を求める声が年々多く寄せられたことから2023年11月1日より西富田地域（堅田・才野）を除く富田地域（中・栄・平・保呂・内ノ川・庄川・平間・十九淵・富田・椿）での患者送迎サービスを開始しています。2025年度の月平均サービス利用者数は103.0名（前年度88.2名）と徐々に利用者が増えつつあります。

イ. 日置診療所、川添診療所、鮎川診療所では患者送迎自動車を運行しており、白浜はまゆう病院での検査を必要とする患者で来院手段がない場合はシャトルタクシーの運行を行っています。

日置診療所患者送迎の実績 1,496名/年（前年度1,573名）

川添診療所患者送迎の実績 183名/年（前年度204名）

鮎川診療所患者送迎の実績 822名/年（前年度910名）

検査シャトルタクシーの実績 12件/年（日置診療所8件 鮎川診療所4件）

ウ. 無料送迎サービスの運行

2016年9月から旧白浜地区で予約制による無料送迎サービスを実施しています。

2025年度の運行日数は241日、総利用者数は2,451名、月平均利用者数は204.3名（前年の運行日数は243日、総利用者数は2,727名、月平均利用者数は227.3名）で前年度より総利用者数は276名減少しています。

富田地域での患者送迎サービスとあわせて病院及び西富田クリニックを利用しやすいような送迎サービスを維持してまいります。

エ. ホスピタリティの高い病院づくりの一環として「患者サービス広報委員会」「マナーリーダー会」の活動を継続しています。患者様の声を病院運営に反映させるため、患者満足度調査、外来待ち時間調査を実施しています。また、患者満足度調査で寄せられた意見より、2025年度は通院手段の確保と来院者用駐車場の適正利用について重点課題としました。「早く受診したいのになかなか駐車スペースが見つからない。」といった声が寄せられていたため、職員向けには定期的の実施する職員駐車場のローテーションを遵守して来院者用駐車場を適正に利用することを呼びかけ、患者が安心して受診できるよう意識の向上を促しています。

また、株式会社光洋に運営を委託し2023年7月に南館1階にオープンした院内売店については順調に運営が継続されており、売上目標達成状況は、部門別で、売店が84.3%、自動販売機は122.2%、CS入院セットは114.6%となっています。

⑫教育・研修、福利厚生の実施

教育委員会活動を通じ教育研修を推進しており、下記の研修会のほか院内外の研修会に職員を参加させ医療・ケア技術の学習と専門性・サービス精神を兼ね備えた職員の育成に努めました。

今年度は、昨年に引き続き院内研究発表大会を和歌山県情報交流センターBig-Uで開催しました。永年勤続表彰、資格取得表彰、研究発表及び講演等下記のとおり実施し各部署の研究実践の成果や課題、問題意識の共有に努めました。

ア. 2025年度院内研究発表大会

○研究発表

「当院の人間ドックにおける婦人科検診について」 小柴 寿人 婦人科部長 他5題

○講演

「当院で実施した前立腺生検から得られた前立腺癌に関する最新知見と病院を取り巻く環境変化に応じた当院の役割」

白浜はまゆう病院 院長 木村 泰典 先生

イ. 第30回和歌山県病院協会学術大会 演題1題

「リハビリテーション室災害対策委員会の取り組みについて～多様な災害を想定したマニュアル整備、教育の検討～」

リハビリテーション室 須賀 和明 理学療法士

ウ. 患者の権利・医療倫理研修会/虐待防止に関する研修（一括開催）

『権利擁護と高齢者虐待防止』

株式会社光洋ケア・コンシェルジュ 勉強会プログラム

WEB方式（グループワークあり）

エ. 研修費

厳しい経営状況を踏まえ、予算配分で申請額を上回る配分となっている部署については申請額まで抑え、余剰分は予備費に積み増しするという方針により8,738千円（前年度10,246千円）としました。なお、学会等での発表者には出張費による参加支援の体制を整えています。新型コロナウイルス感染拡大以降、多くの研修会や学会等はオンライン形式による開催となっています。

オ. 育児と仕事の両立を進める職場環境づくり、職員確保に向けた取組みを強化するため院内保育所を2016年2月に開所しました。院外の保育所や託児所利用者への補助も行なっています。また、白浜地区内に看護師・薬剤師単身用住宅を借り上げています。

カ. 役職員互助会の運営を補助しています。

2025年度はランチ親睦会を企画・開催しました。

キ. 臨床研修病院の協力施設の継続

臨床研修医の地域医療研修の受入れ医療機関として次の2病院からの研修医の受入れを行いました。

a. 和歌山県立医科大学附属病院の臨床研修協力施設

研修期間 1ヶ月 5名

b. 日赤和歌山医療センターの臨床研修地域医療協力施設

研修期間 3週間 4名

ク. 障害者雇用率の達成

法定障害者雇用率 2.5%、障害者 8 名以上の雇用を達成しています。

⑬財務・経営改善

2025 年度、病院決算は 2024 年度の△5.6 億円から 2025 年度△3.3 億円と 2.3 億円の赤字改善を達成しました。

償却前黒字を決算上の目標とし、当期一般正味財産増減額は△3.31 億円、ソフトウェア償却費を含む減価償却費は 3.47 億円でしたので、償却前収支において辛うじて黒字化ができました。

しかしこの償却前の黒字額はわずか 1,500 万円程度であり、運営費補助金が予算 1.57 億円に対して 139%増の 2.19 億円、約 6,200 万円増であったことも理由のひとつです。補助金収入が予算通りであれば償却前収支においても約 5,000 万円赤字に陥っていたということになります。

決算の費用には表れてこない借入金返済の元本分は約 2 億円あります。現預金推移を見ると、2024 年度 1 年間で 6.25 億円減少したことから比べると大幅に改善はしているものの、2025 年度終了時点での現預金は基本財産ほかすべてを合わせて 19 億 2,710 万円となっており、1 年間で 1.92 億円の現預金の流出がありました。

本質的な経営の改善はまだこれからで、経常収益計は 3,615,375,080 円で予算比 102%ではあるものの、一般病棟の病床利用率は一病棟休床のため 59.6%と低迷し、経常費用計は 3,948,551,680 円で予算比 99.3%でしたが、費用の減少は 2025 年度中の医師や看護師の人数減による部分が大きく、医師や看護師の人数を増やして多くの入院患者を受け入れることによって増収していくという方針とは異なります。今後も委託費や診療材料費は値上がりすることが確実なため、増収したとしても増益に直結しないという構造的な課題も見られています。

職員の雇用を守り医療の質と量を維持するためには、稼働率 59.6%に留まる一般病棟始めその他の病棟の稼働率をアップが必要です。必要な人員の確保と近隣他院との連携に努めます。

⑭その他の取り組み

定年延長

人口減少・少子高齢化が進み、医療職を始めとする働き手の確保が年々厳しくなる中、この職場で働きなれた職員は極めて貴重な人材です。病院機能と質の維持・向上のため一定の労働力を確保し続ける仕組みを作る必要があり、職員の雇用と生活の安定を図りより長く勤められる職場とするために、定年延長は早急に導入すべきものと考えています。

2024 年度からは定年の時期を 60 歳に到達する誕生月の末日から 60 歳に到達した年度の末日へと変更しました。2027 年度からの定年延長の導入に向けて、鋭意取り組みを進めていきます。

規則等改正

昨年度、町当局から、当財団の人事・給与運用について規則に基づかない運用が認められるため、現状の運用を見直し、規則化、透明化を図るべきと指摘を受けてきました。

医師や看護師を始めとする人材の確保は非常に困難な状況が続く中で事業継続のために経営判断としての人事・給与運用を続けてきたところですが、指摘をふまえ、より公平公正かつ説明責任を果たせる人事・給与制度へと改正すること、最新法令への適合性および各規則類の整合性を確保すること、多様な働き方（シニア層や確保困難な人材の雇用）に対応できる柔軟な規則を整備し、財団の体制の維持・発展を図ることを目的として、規則類の全般的な見直しを図りました。

専門的・客観的な視点を取り入れるため社労士法人と契約、現行規則の精査、ヒアリング、労務監査を実施し、その結果に基づき社労士法人から提出された規則改正案をもとに現状の運用と照らし合わせ、各規則類の改正および規則化できていなかった個別の処遇や手当類の規則化を行いました。2026 年度も引き続き、社会情勢や当財団のおかれている状況に応じた人事・給与制度ほか規則類の見直しを行い、公平公正かつ持続可能な組織運営を実現していきます。

5. 西富田クリニック事業

1998 年の開設以来、地域に根ざした医療機関として、住民の皆様のニーズに応える医療を提供できるよう努めています。

2019 年に整形外科再開、2024 年 4 月からの整形外科診察日増加により徐々に患者数は増加しています。結果、2025 年度の総患者数は 12,952 名で対前年度比 104%となっています。

在宅医療では、「在宅支援診療所」として、24 時間体制で往診・訪問看護に対応しており、2025 年度の訪問診療実患者数は平均 39.7 名（前年度 36.7 名）、看取り総数は 6 名（前年度 4 名）となっています。

ご自宅への訪問以外にも、「パル白浜・アネックスパル」2 カ所のグループホーム・有料老人ホーム「スカーレット」・軽費老人ホーム「椿の郷」への訪問診療を行っています。

また、疾患の悪化や精査の必要が生じた場合には、速やかに白浜はまゆう病院と連携し、入院や検査が遅滞なく行えるような体制が構築されています。

白浜はまゆう病院とクリニック間のシャトルバスは、1999 年度より運行しており、現在はノンステップバスにより午前 5 便、午後 2 便を運行しています。以前から課題となっているシャトルバスの運行外の地域への患者様送迎サービスについては、現在堅田地区以外で送迎サービスを行っています。今後もサービスの範囲を広げて行けるよう行政と引き続き運行範囲の検討を行うようにしていきます。

2025 年度の 1 日平均患者数は 48 名の目標に対し、54.4 名（前年度 52.3 名）の利用となりました。前年度を上回り目標値を達成しました。

当期利益は、9,466 千円（前年度 5,967 千円）となっています。

2026 年度も、患者様の不安を取り除くべく、各科の診療の安定を確保し、健診や予防接種事業の実施、新規訪問診療の契約等、地域に根ざした診療所としての役割を果たせるよう、安定した運営に努めてまいります。

6. 鮎川診療所事業

白浜はまゆう病院と連携し、地域に密着して、広く利用していただける診療所づくりを目標に運営を行いました。

内科、整形外科の外来診療を行い、安定した患者数の確保に努めてきました。整形外科は 2019 年 12 月末から再開し、地域の方々にも周知されてきました。整形外科外来診療時には、白浜はまゆう病院から、看護師、診療放射線技師、事務員の応援をいただいています。2021 年 4 月より、医師の退職に伴い休診となっていた水曜午後の内科は、2022 年 6 月から、はまゆう病院の内科医師が第 1・第 3・第 5 に担当して頂けることになり、再開となりました。

エコー・内視鏡・CT・MRIなどの検査や他科受診される場合は、白浜はまゆう病院を受診していただくなど、外来診療機能の補完に努めました。振動病に対する労災診療として、従来からのリハビリテーションも継続しています。

在宅療養患者への24時間体制での往診・訪問看護に対する「在宅療養支援診療所」の運営を行っています。在宅医療の一環として従来から行っている訪問診療は実患者数7名、臨時往診の実患者数9名、在宅での看取りは1件でした。

特定健診と後期高齢者健診は、大腸がん検診等を含め100名、個人健診は14名、企業からの健診は85名を受け入れました。予防接種では、肺炎球菌ワクチン接種6名（前年度9名）、インフルエンザ予防接種505名（前年度510名）、带状疱疹ワクチン接種72名（前年度8名）、新型コロナワクチン接種120名（前年度78名）を実施しました。また、地域の保育園医、小中学校の学校医や教職員の検診判定業務の委嘱を受けています。地区で開催されている、大塔地域ケア会議にも出席しています。

2016年8月から開始した患者無料送迎サービスは、月12回の運用で今年度の月平均利用者数は、69名（延べ数）でした。

人生100年時代を見据えた社会実現に向け、地域包括ケアシステムの構築と医療機能分化・強化と連携を進め、かかりつけ医機能の役割や質の高い在宅医療を推進することが診療所に求められており、財団関係施設、他の医療機関、介護事業所との協力連携をさらに深め、24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実に努めます。

患者数は、1日平均32名の目標に対して37.7名（前年度41.7名）の利用になりました。経常収支においては、当期利益は当初予算1,100千円に対し、△2,637千円の損失となりました。

2026年度も、地域に密着した親切で質の高いサービスの提供と地域の方々に広く利用していただける診療所運営を行って、地域貢献に努めます。

7. 日置診療所事業

2004年10月から町指定管理者制度に基づき、公設民営方式による運営委託を受けています。白浜町の負託に応えるよう、気軽にかかれる診療所づくりに努めました。「日置川みどり園」の入所者「いきいき作業所」の利用者の健康管理を行いました。学校医の受託及び住民健診、予防接種、往診等を行いました。

訪問診療の新規患者が8件で看取り患者は在宅1名の看取りを行いました。

診療所へのアクセス面の不便さを軽減するため、通院交通手段をもたない患者への送迎サービスを継続し、月平均124名（前年度131名）の利用がありました。運転手2名体制で対応しています。白浜はまゆう病院への検査シャトル便の利用者は8名でした。

2007年度から行っている病院との医療情報システムの共有は、2021年9月にシステム更新され診療情報の共有やCT・内視鏡検査などの検査予約に有効的に活用できています。引き続き安定稼働に努めます。オンライン資格確認システムを利用し、マイナンバーカードを使用した資格確認や薬剤情報の閲覧活用を行っています。

人生100年時代を見据えた社会実現に向け、地域包括ケアシステムの構築と医療機能分化・強化と連携を進め、かかりつけ医機能の役割や質の高い在宅医療を推進することが診療所に求められており、財団関係施設、他の医療機関、介護事業所との協力連携をさらに深め、24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実に努

めます。

患者数は1日平均34名の目標に対して33.1名（前年度30.7名）の利用となりました。

経営収支においては、当期利益は予算483千円の利益見込みに対し、5,157千円の利益を計上することができました。

白浜町の補助を受けながら今後も内科外来診療機能の充実と地域に密着した親切で質の高いサービスを提供することで、地域の方々に広く利用していただける診療所運営に努めて参ります。

8. 三舞診療所事業 事業報告

2000年7月から町指定管理者制度に基づき、公設民営方式による運営委託を受けています。白浜町の負託に応えるよう、気軽にかかれる診療所づくりに努めました。

2014年4月から週2日の診療体制を継続しており、患者数は前年度とほぼ同様の状況となりました。

2007年度から行っている病院との医療情報システムの共有は、稼働から19年を越えていますが診療情報の共有やCT・内視鏡検査などの検査予約に有効的に活用できしており、引き続きシステムの安定稼働に努めます。

患者数は、1日平均6名の目標に対して、6.7名（前年度6.5名）の利用となりました。

経営収支においては、当期利益は当初予算1,262千円の利益見込みに対し、2,404千円（前年度1,114千円）の利益となりました。

これからも、内科の外来診療機能の充実と、地域に密着した安心・親切で質の高いサービスを提供することで、地域の方々に広く利用していただける診療所運営に努めます。

9. 川添診療所事業

2007年4月から町指定管理者制度に基づき、公設民営方式による運営委託を受けています。白浜町の負託に応えるよう、川添地域に根ざした医療機関としての運営に努め週3日の診療を継続しました。

白浜はまゆう病院や各診療所等と連携し、川添地区における外来診療機能の提供に努めています。特定健診と後期高齢健康診査は、今年度34名（前年度28名）と増加している状況です。診療時間は少ないながらも個々に必要な対応を心がけ、地区の皆様の健康管理に努めました。訪問診療は4名（前年度4名）で、往診数は23名（前年度20名）とこれも維持できている状況です。

白浜町の補助を受け、患者送迎自動車運行事業を利用者負担のない状態で受託運営を継続しています。利用者数は月平均15.7名（前年度17.0名）であり、短期的には減少に転じていますが、集落全体の人口減少と高齢化を考えれば、今後の事業の需要増加が見込まれると考えています。

電子カルテシステム、遠隔画像診断システムを活用し、機能強化やハードウェアによるより充実した診療を行うことができました。また、効率のよい操作や処理能力の向上により業務の効率化にも繋がりました。白浜はまゆう病院での検査や専門外来への受診など更なる連携の強化を図ります。

経営収支においては、当期利益は予算739千円に対し、2,040千円の利益となりました。

次年度からは内科医師の派遣がこれまでの和歌山県から直接当財団への常勤医師派遣ではなく、南和歌山医療センターからの非常勤医師 1 名の派遣となりますが、月曜日の診療体制は維持できる見通しです。

職員の労働安全衛生の推進に関しては、メンタル不調等で長期休養する職員や労働災害を出すことなく本年度を終えることができました。しかしながら、当診療所への通勤経路の安全確保については、気象や道路状況等を確認しながらリアルタイムでの対応が今後必要になると考えています。

患者数にも過疎化が現れており、今年度の目標人数 1 日平均 15 名の目標に対して 12.5 名（前年度 12.5 名）の利用となり、目標は達成できませんでしたが維持は来ています。

団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年となり、在宅医療の推進、主治医機能の強化が診療所に求められており、この地域に必要な診療所像を今後の課題としてとらえ、財団関係施設（訪問看護ステーション たんぽぽを含める）、他の医療機関、介護事業所との協力連携をさらに深め、在宅地域ケアシステムの構築に努めてまいります。

地域住民の高齢化にともない施設に入所される方や病院へ入院される方が増え、人口の更なる減少により経営は以前にも増して厳しい状況にあります。

白浜町や地域の理解を得ながら、今後も効率的な運営をめざし外来機能・特定健診・癌検診・予防接種活動の充実に努め、さらに質の高い医療サービスを提供し、山間へき地における地域医療の推進に努めていきます。

10. 訪問看護ステーション事業

療養を受けられる方が、住みなれた地域やご家庭で家族と共に過ごせるよう、環境を整え生活の質を向上して自立して生きられるよう支援することを目標にして、訪問看護・訪問リハビリを積極的に推進しました。

行政・保健・医療・福祉サービスの連携、総合的なサービスの提供に努めました。

2025 年度は常勤看護師 5 名（2025 年 8 月から 1 名病氣療養のため常勤 4 名）、パート 2 名、常勤の理学療法士 4 名・作業療法士 2 名で稼働しました。新規の訪問依頼 70 名（介護保険 55 名、医療保険 15 名）に対応しました。

地域の居宅介護支援事業所・サービス提供事業所と連携し、スムーズなサービス提供に努めました。グループホームへの訪問、高齢者住宅などの外部サービス利用施設への継続訪問を行いました。

白浜はまゆう病院や財団の診療所と連携を図り、在宅での療養支援や終末期のケアにも積極的に関わりました。白浜はまゆう病院の電子カルテシステムと一体化した訪問看護・訪問リハビリ記録の電子化により情報共有に努めました。

他の医療機関や他事業所からの相談についても、サービスの調整を図り可能な範囲で受け入れを行ってきました。

質の高い訪問看護・リハビリテーションを提供するため、職員のレベルアップのため研修を奨励していますが、新型コロナ 5 類移行後も感染予防を図り、院内研修は 14 回（計 42 名）、院外研修（WEB 研修も含めて）11 回（計 17 名）の参加がありました。

月 1 回事務所内での勉強会を行いスタッフのレベルアップに努めました。

次年度も WEB 研修等も活用し、職員の意欲向上とスキルアップをはかることが課題として

挙げられます。

大阪通信課程2校と近隣の看護科2校の看護学生41名の実習受け入れ人材育成と人員確保に向けた取り組みを継続しました。

実利用者数の月平均は134名（前年度129名）、月平均延べ訪問回数は目標1,700件に対し1,356件（訪問看護382件 訪問リハビリ974件）で前年度1,294件（訪問看護397件 訪問リハビリ897件）と看護は-15件、リハビリは+77件と目標は達成できませんでした。

経営収支においては、医業収益は、79,716千円（前年度比101%）で、医業費用は86,888千円（前年度比94.9%）となりました。経常利益△6,582千円の赤字決算となりました。

新規の利用者数は介護保険で+5名、医療保険で+2名と計+7名となりました。

癌の終末期等の病状不安定な方の訪問も開始することがありましたが、再入院や自宅看取りで利用が短期間の方も多くみられました。

医療・介護保険制度が在宅にシフトしていくなか、訪問ニーズの高まりに応えられるような体制の構築と財団の特性を最大限にいかしたサービスの提供により、健全な経営と安全で質の高い訪問看護・リハビリテーションの提供に努めます。

地域の医療機関や居宅サービス事業所と連携を図り、新規利用者の確保に努めます。

1 1. 骨リウマチ疾患探索研究所事業

大阪市立大学（現大阪公立大学）大学院医学研究科に開設された「高齢者運動器変性疾患制御講座」特任教授の着任に伴い、2013年に財団内に「骨リウマチ疾患探索研究所」を設置しました。

関節リウマチや骨粗鬆症の治療薬の市販後の臨床研究や海外で実施された臨床研究の結果が日本人に対しても正しいのかどうかなど、独自の研究を行うことを目的とした事業を推進してきました。それに伴い、新規治験業務も引き受け、和歌山県のこの地区に在住する患者さんに新しい、より有効な治療薬を享受出来るチャンスを提供してきました。また、大阪公立大学大学院医学研究科を主体として行われてきた臨床研究のサポートも行っています。

治験業務

2013年12月に財団開設以来初の治験を始めました。対象疾患はこれまでのところほとんどが関節リウマチですが、最大で年間7治験を実施してきました。治験というのは、患者さんに経済的負担は一切かかりませんので、今後も治験を導入し、経済的理由で十分な治療を受けられない患者さんに対して機会を提供したいと考えています。ただし、日本独自の治験が減少傾向にあり、今後どの程度の治験を受け入れられるかは不透明な部分もあります。2024年度は初めて受託した変形性膝関節症の治験を継続し、最終経過観察まで実施しました。しかし、その後は新しい治験依頼は一件もありません。一方、厳密には治験ではありませんが、我が国で新しく発売された抗リウマチ薬の全例調査を実施しています。その調査業務も複数の製薬会社と契約し実施しています。

TOMORROW 研究

関節リウマチ患者と年齢性別をマッチさせた400名のコホート研究です。2010年に開始し、2020年まで観察してきました。骨粗鬆症とメタボリック症候群の危険因子を検索することを主目的としています。残念ながら、コロナ蔓延のためにボランティアを一箇所に集めることが出来ず、2020年のボランティア群の身体測定データなどは収集できませんでした。2020年度データ収集をもって、データ収集作業は終了としています。大阪公立大学医療統計学講座と協力し、時間依存性共変量を用いた統計解析を実施し、関節リウマチであることは主要骨折のリスク因子では無いことを明らかにしました。実際の骨折のリスク因子と

して抽出されたのは、ステロイド使用であり、関節リウマチ治療がこれだけ進歩した現在においても過去と同じリスク因子が浮かび上がりました。今後も、本研究のデータ解析は継続予定で、現在は食物の代謝産物であるメタボローム解析を鳥取大学と共同研究しています。

COVER 研究

コロナワクチン接種は様々な意味で関節リウマチ治療に影響を与えていますが、その詳細を把握するために 2022 年に当院通院中のリウマチ患者中 480 名にアンケート調査を行い、患者のワクチンに対する意識調査と副作用要因解析を行いました(オリジナル COVER 研究)。それに引き続き、2023 度は実際に採血を行い、COVID-19 に対する抗体価を測定し、抗体価に対する各種要因の影響を検討しました(COVER-2 研究)。関節リウマチ 446 名(平均年齢 72.0 歳)とコントロール群 30 名(69.5 歳)の抗スパイク蛋白抗体(S 抗体)と抗ヌクレオチド抗体(N 抗体)を測定しました。接種回数は両群ともに中央値で 5 回でした。既感染者(n=94)を除く対象者の S 抗体は、リウマチ群で 4050 [IQR 1162.5, 9957.5] U/ml、コントロール群 7190 [3160, 16300] で、有意差を認めませんでした(P=0.299)。S 抗体価を従属変数とした重回帰分析にて接種回数(B:3231.6, β :0.259, $P<0.001$)と生物学的製剤/ヤヌスカイネース阻害薬使用(B:-6876.1, β :-0.125, $P=0.036$)が有意な説明因子でした。リウマチ群に限定して、生物学的製剤/ヤヌスカイネース阻害薬使用群(n=81)の S 抗体は 1910 [26, 5105] で、非使用群(n=279)の 5460 [1780, 12200] よりも有意に低い値でした($P<0.001$)。しかし、感染(N 抗体陽性)を従属変数としたロジスティック解析では、生物学的製剤/ヤヌスカイネース阻害薬使用を含めて有意な説明因子は認められませんでした。そこで、2024 年度には、抗体価測定から 1 年間経過を観察し、最終 COVER-3 研究として、実際にどれくらいの感染が生じ、それを規定する因子が何であるかを検証しました。2023 年に S 抗体と N 抗体価を測定したリウマチ患者 420 名(71.0 歳、女性 76.2%、高血圧合併 39.3%)を 1 年(中央値 367 日)追跡すると 72 名(17.1%)に感染が確認されました。年齢・性別・body mass index・生物学的製剤/ヤヌスカイネース阻害薬使用・メトトレキサート/プレドニゾロン投与量・高血圧合併・疾患活動性・S 抗体価・追加ワクチン接種回数(共線性なし)を説明変数とする Cox 比例ハザードモデル解析を行いました。結果として有意な因子として抽出されたのは、年齢(ハザード比 0.959 [95%CI 0.937-0.981], $p<0.001$)と S 抗体価(100 単位ごと)(ハザード比 0.998 [0.996-1.000], $p=0.049$)のみでした。前年度我々は同じ集団で生物学的製剤/ヤヌスカイネース阻害薬使用リウマチ患者ではワクチン接種後の S 抗体価上昇が有意に抑制されることを報告しましたが、実際の感染には影響を及ぼしていませんでした。我々の施設では、ワクチン接種時にメトトレキサートをはじめとする抗リウマチ薬の投与中断を患者に推奨して来ませんでした。実際に、各種薬剤を継続使用しても Covid-19 感染には影響しないことが判明しました。ワクチン接種時に薬剤中断は不要であると考えます。なお、最初の COVER 研究を論文化し、2024 年臨床リウマチ学会優秀論文賞を受賞しています。COVER-2 研究もすでに論文化が終了していますが、COVER-3 研究は学会発表のみで論文化はまだですので、早急に論文化したいと考えます。

啓発活動

WaRA ネットと名付けて、年に一回和歌山県内で患者・家族・医療関係者を対象とした講演会を行ってきました。コロナのためにしばらく休止していましたが、2023 年度は 5 月 20 日にホテル&リゾート和歌山串本にて新潟県立リウマチセンター診療部長の阿部麻美先生をお迎えして第 7 回 WaRA ネットを再開しました。テーマは手術療法であり、小池所長はコロナワクチン事情に関して講演を行いました。2024 年度は、2024 年 6 月 8 日に海安市で第 8 回 WaRA ネットを宮崎の日高利彦先生を演者にお招きして実施しました。前述の COVER 研究の結果の一部を小池所長が講演しました。2025 年度は、2025 年 6 月 1 日に和歌山城ホールにて、東京大学医学部附属病院病院長の田中栄先生をお招きして開催しました。

研究費確保

新規治験が少しずつ減っていることを念頭に、研究費確保のために、2021 年度から骨リウマチ疾患探索研究所における賛助会員制度を開始しています。現在 1 社と 1 個人が登録して下

さっています。それ以外では、各種寄附金を受領していますが、不自由のない研究を実施するためには十分とは言えないのが現状です。

12. 通所リハビリテーション事業

介護保険で定める要介護（要支援）状態の方が、可能な限り日常生活を送ることができるよう生活機能の維持または向上を目指し、理学療法、作業療法、その他必要なりハビリテーションを行うことにより心身の機能の維持向上を図ることを目的に2016年4月1日から事業をスタートし10年が経過しました。

職員は、医師1名（兼務）、看護師2名（常勤・嘱託各1名）、理学療法士3名（常勤）、介護福祉士3名（常勤2名・パート1名）、看護補助者3名（パート）の体制により、2026年3月末登録者99名、新規の依頼36名に対応しました。

職員の資質の向上の為に研修について、内部及び院外研修に参加しています。

1日平均利用者数目標30名に対し実績28.1名と目標は達成できていません。定期的なショートステイやレスパイト入院、入院や体調不良で長期間休まれる利用者数は増加傾向にありますが、1日の利用者数は増加しており30名を超える日も出てきています。平均利用者数の達成にもあと少しの所まできています。

経常収支においては、収入は63,402千円で、支出は60,906千円となり、経常利益2,496千円となりました。

引き続き、個別リハビリとトレーニングマシンの活用を中心に、新たに物理療法の種類を追加・活用する事で、より多くのリハビリニーズに対応できる体制を作り、新規利用者を少しでも多く獲得し、サービス内容の充実と共に、関係市町・地域の保健・医療・福祉サービス事業者との連携を図りながら、財団の特性を最大限にいかしたサービスの提供により、健全な経営と安全で質の高い通所リハビリテーションの提供に努めてまいります。

Ⅱ. 業務に関する事項

(1) 白浜はまゆう病院

項 目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年度比
許可病床数	258.0 床	258.0 床	258.0 床	258.0 床	258.0 床	258.0 床	258.0 床	0.0 床
一般病床	82.0 床	82.0 床	82.0 床	82.0 床	82.0 床	82.0 床	82.0 床	0.0 床
医療保険療養型病床群	126.0 床	128.0 床	128.0 床	128.0 床	128.0 床	128.0 床	128.0 床	0.0 床
介護医療院(2020年度より)	50.0 床	48.0 床	48.0 床	48.0 床	48.0 床	48.0 床	48.0 床	0.0 床
入院患者延数	80,384.0 人	74,488.0 人	67,137.0 人	63,599.0 人	62,553.0 人	66,608.0 人	67,546.0 人	938.0 人
(日)	219.6 人	204.1 人	183.9 人	174.2 人	170.9 人	182.5 人	185.1 人	2.6 人
一般病床	25,961.0 人	24,355.0 人	15,241.0 人	14,427.0 人	13,758.0 人	15,456.0 人	14,962.0 人	△494.0 人
(日)	70.9 人	66.7 人	41.8 人	39.5 人	37.6 人	42.3 人	41.0 人	△1.3 人
医療療養病床	16,163.0 人	11,660.0 人	10,549.0 人	10,803.0 人	11,270.0 人	12,852.0 人	14,248.0 人	1396.0 人
(日)	44.2 人	31.9 人	28.9 人	29.6 人	30.8 人	35.2 人	39.0 人	3.8 人
回復期リハビリ病床	15,202.0 人	13,138.0 人	15,090.0 人	14,056.0 人	13,083.0 人	13,995.0 人	15,095.0 人	1100.0 人
(日)	41.5 人	36.0 人	41.3 人	38.5 人	35.7 人	38.3 人	41.4 人	3.1 人
地域包括ケア病床	7,915.0 人	8,528.0 人	9,308.0 人	8,078.0 人	9,081.0 人	8,960.0 人	8,731.0 人	△229.0 人
(日)	21.6 人	23.4 人	25.5 人	22.1 人	24.8 人	24.5 人	23.9 人	△0.6 人
介護医療院(2020年度より)	15,143.0 人	16,807.0 人	16,949.0 人	16,235.0 人	15,361.0 人	15,345.0 人	14,510.0 人	△835.0 人
(日)	41.4 人	46.0 人	46.4 人	44.5 人	42.0 人	42.0 人	39.8 人	△2.2 人
外来患者延数	75,453.0 人	71,044.0 人	73,530.0 人	73,837.0 人	77,006.0 人	76,422.0 人	71,721.0 人	△4701.0 人
(日)	260.2 人	242.5 人	251.0 人	252.0 人	261.0 人	257.3 人	245.6 人	△11.7 人
救急搬送患者数	1,080.0 人	989.0 人	1,039.0 人	1,185.0 人	1,354.0 人	1,328.0 人	1,172.0 人	△156.0 人
夜間・休日救急患者数	3,483.0 人	2,597.0 人	2,768.0 人	2,805.0 人	3,314.0 人	3,044.0 人	2,360.0 人	△684.0 人
人間ドック・健診受診者数	8,273.0 人	7,798.0 人	8,268.0 人	7,788.0 人	8,694.0 人	8,620.0 人	9,071.0 人	451.0 人
地域ケア室 相談件数	11,164.0 件	10,083.0 件	9,594.0 件	10,420.0 件	11,853.0 件	12,579.0 件	11,407.0 件	△1,172.0 件
(月)	930.3 件	840.3 件	799.5 件	868.3 件	987.8 件	1,048.3 件	950.6 件	△97.7 件
(日)	38.5 件	34.4 件	32.7 件	35.6 件	40.2 件	42.4 件	39.1 件	△3.3 件
臨床心理士相談件数	560.0 件	557.0 件	540.0 件	597.0 件	545.0 件	582.0 件	561.0 件	△21.0 件
(月)	46.7 件	46.4 件	45.0 件	49.8 件	45.4 件	48.5 件	46.8 件	△1.7 件
ケアプラン作成件数	1,853.0 件	1,544.0 件	1,336.0 件	1,364.0 件	1,387.0 件	1,406.0 件	1,444.0 件	38.0 件
(月)	154.4 件	128.7 件	111.3 件	113.7 件	115.6 件	117.2 件	120.3 件	3.1 件

(2) 西富田クリニック

項 目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年度比
西富田クリニック患者数	10,922.0 人	11,648.0 人	11,275.0 人	11,557.0 人	11,420.0 人	12,608.0 人	12,952.0 人	344.0 人
(月)	910.2 人	970.7 人	939.6 人	963.1 人	951.7 人	1,050.7 人	1,079.3 人	28.6 人
(日)	45.5 人	48.1 人	47.0 人	47.8 人	47.2 人	52.3 人	54.4 人	2.1 人

Ⅱ. 業務に関する事項

(3) 鮎川診療所

項 目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年度比
外来患者数	8,220.0 人	9,348.0 人	10,405.0 人	10,102.0 人	10,335.0 人	10,101.0 人	9,039.0 人	△1,062.0 人
(月)	685.0 人	779.0 人	867.1 人	841.8 人	861.3 人	841.8 人	753.3 人	△88.5 人
(日)	34.3 人	38.6 人	43.2 人	41.7 人	42.7 人	41.7 人	37.7 人	△4.0 人

(4) 日置診療所

項 目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年度比
日置診療所患者数	9,906.0 人	8,353.0 人	8,141.0 人	7,805.0 人	7,962.0 人	7,403.0 人	7,946.0 人	543.0 人
(月)	825.5 人	696.1 人	678.4 人	650.4 人	663.5 人	616.9 人	662.2 人	45.3 人
(日)	41.4 人	34.7 人	33.9 人	32.4 人	32.9 人	30.7 人	33.1 人	2.4 人

(5) 三舞診療所

項 目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年度比
三舞診療所患者数	658.0 人	668.0 人	594.0 人	610.0 人	582.0 人	600.0 人	619.0 人	19.0 人
(月)	54.8 人	55.7 人	49.5 人	50.8 人	48.5 人	50.0 人	51.6 人	1.6 人
(日)	7.2 人	7.0 人	6.3 人	6.4 人	6.3 人	6.5 人	6.7 人	0.2 人

(6) 川添診療所

項 目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年度比
外来患者数	2,413.0 人	2,336.0 人	2,106.0 人	1,884.0 人	1,741.0 人	1,768.0 人	1,760.0 人	△8.0 人
(月)	201.1 人	194.7 人	175.5 人	157.0 人	145.1 人	147.3 人	146.7 人	△0.6 人
(日)	17.1 人	16.0 人	14.9 人	12.9 人	12.3 人	12.5 人	12.5 人	0.0 人

(7) 訪問看護ステーション

項 目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年度比
利用数(月平均)	150.2 人	137.7 人	132.0 人	132.0 人	133.1 人	128.8 人	133.5 人	4.7 人
訪問看護件数	4,534.0 件	4,508.0 件	5,033.0 件	4,846.0 件	5,238.0 件	4,806.0 件	4,590.0 件	△216.0 件
(月)	377.8 件	375.7 件	419.4 件	403.8 件	436.5 件	400.5 件	382.5 件	△18.0 件
(日)	15.6 件	15.4 件	17.2 件	16.5 件	17.8 件	16.2 件	15.7 件	△0.5 件
訪問リハビリ件数	12,758.0 件	11,628.0 件	10,640.0 件	10,328.0 件	10,321.0 件	10,768.0 件	11,688.0 件	920.0 件
(月)	1,063.2 件	969.0 件	886.7 件	860.7 件	860.1 件	897.3 件	974.0 件	76.7 件
(日)	44.0 件	39.7 件	36.3 件	35.2 件	35.0 件	36.3 件	40.0 件	3.7 件
合 計	17,292.0 件	16,136.0 件	15,673.0 件	15,174.0 件	15,559.0 件	15,574.0 件	16,278.0 件	704.0 件
(月)	1,441.0 件	1,344.7 件	1,306.1 件	1,264.5 件	1,296.6 件	1,297.8 件	1,356.5 件	58.7 件
(日)	59.6 件	55.1 件	53.5 件	51.8 件	52.7 件	52.4 件	55.7 件	3.3 件

Ⅲ. 職員に関する事項

(1) 職員数

財団職員

職 名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年比	備 考
事務職員	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	嘱託 1
看護師	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
計	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	嘱託 1

白浜はまゆう病院職員

職 名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年比	備 考
医師	21.4	22.6	23.1	24.0	24.1	22.5	19.9	△2.6	職員 11、嘱託 4、非常勤 4.87 (実人数 29)
薬剤師	7.3	5.3	6.3	6.1	6.1	5.3	6.0	0.7	職員 6
理学療法士	35.0	36.0	34.0	32.0	30.0	29.0	30.0	1.0	職員 30 (育短 1)
作業療法士	17.0	18.0	18.0	18.0	16.0	17.0	17.0	0.0	職員 17 (育短 2)
言語聴覚士	10.0	10.0	9.0	8.0	8.0	8.0	7.0	△1.0	職員 6、嘱託 1 (育休 1)
診療放射線技師	7.0	7.0	8.0	8.0	7.0	7.0	8.0	1.0	職員 7、嘱託 1
臨床検査技師	4.0	5.0	4.0	4.9	5.0	5.0	4.0	△1.0	職員 3、臨時 1 (実人数 1)
管理栄養士	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	△1.0	職員 3
社会福祉士	2.5	4.0	3.0	4.2	4.2	4.2	5.2	1.0	職員 5、臨時 0.17 (実人数 1)
公認心理師	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	職員 1
臨床工学士	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	△1.0	
事務職員	40.87	39.90	41.40	44.00	40.00	40.7	42.0	1.3	職員 27、嘱託 11、臨時 3.95 (実人数 5)
看護師 (ケアマネジャー)	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.0	嘱託 1
ケアマネジャー	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	職員 1、嘱託 1
看護師	132.4	119.7	116.2	115.7	109.4	139.9	119.2	△20.7	職員 85、嘱託 21、臨時 13.24 (実人数 20) (産休 2、育休 2、育短 8)
准看護師	16.15	16.20	15.20	14.90	12.70	9.8	6.2	△3.6	職員 4、嘱託 1、臨時 1.2 (実人数 3)
看護補助者等	61.0	62.4	62.4	60.4	58.7	61.7	60.6	△1.1	職員 44、嘱託 10、臨時 6.57 (実人数 9)
計	364.62	356.10	349.60	349.20	330.20	358.91	332.10	△26.8	職員 250、嘱託 51、臨時 26.1 (実人数 68)、 非常勤 4.9 (産休 3、育休 3、育短 12)

通所リハビリテーション職員

職 名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年比	備 考
介護福祉士・補助者	5.5	5.6	5.6	4.9	4.5	5.5	5.5	0.0	職員 2、臨時 3.49 (実人数 4)
看護師					1.0	1.0	1.0	0.0	職員 1
准看護師	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	0.0	嘱託 1
理学療法士	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	0.0	職員 3
計	11.5	10.6	10.6	9.9	9.5	10.5	10.5	0.0	職員 6、嘱託 1、臨時 3.5 (実人数 4)

西富田クリニック職員

職 名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年比	備 考
医師	3.7	1.7	1.9	1.9	0.9	1.3	1.3	0.0	職員 1、非常勤 0.3 (実人数 2)
理学療法士	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
診療放射線技師	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
看護師	0.0	0.0	2.0	1.8	1.8	1.8	1.5	△0.3	職員 1、臨時 0.5 (実人数 1)
准看護師	2.2	2.3	1.5	1.5	1.5	1.5	1.0	△0.5	職員 1
事務職員	1.5	1.5	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	0.0	職員 1、嘱託 1、臨時 0.16 (実人数 1)
計	7.4	5.5	7.6	7.3	6.4	6.8	6.0	△0.8	職員 4、嘱託 1、臨時 0.7 (実人数 2)、非常勤 0.3 (実人数 2)

Ⅲ. 職員に関する事項

鮎川診療所職員

職 名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年比	備 考
医師	1.7	1.5	1.5	1.5	1.5	1.3	1.2	△0.1	職員 1、非常勤 0.2
看護師	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	職員 1
准看護師	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
事務職員	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	職員 1
計	3.7	3.5	3.5	3.5	3.5	3.3	3.2	△0.1	職員 3、嘱託 1、非常勤医 0.2

日置診療所・三舞診療所職員

職 名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年比	備 考
医師	1.3	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	△0.1	職員 1
看護師	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.7	1.0	△0.7	職員 1
准看護師	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	職員 1
事務職員	2.8	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	職員 1、嘱託 1
計	6.10	5.00	5.00	5.00	5.00	4.8	5.0	0.2	職員 4、嘱託 1

川添診療所職員

職 名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年比	備 考
医師	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.0	職員 0.6
看護師	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	職員 1
准看護師	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
事務職員	1.0	1.0	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	0.0	職員 1、臨時 0.3 (実人数 1)
計	2.6	2.6	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	0.0	職員 2.6、臨時 0.3 (実人数 1)

訪問看護ステーション職員

職 名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年比	備 考
看護師	7.7	7.7	6.7	7.7	7.7	6.6	5.6	△1.0	職員 4、臨時 1.6 (実人数 2)
准看護師	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
理学療法士	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	職員 4
作業療法士	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	職員 2
事務職員	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	嘱託 1
計	14.7	14.7	13.7	14.7	14.7	13.6	12.6	△1.0	職員 10、嘱託 1、臨時 1.6 (実人数 2)

骨リウマチ疾患探索研究所

職 名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	前年比	備 考
事務職員	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	嘱託 1

合 計	412.6	401.0	395.9	394.4	374.2	402.7	374.3	△28.4	職員 279.6、嘱託 57、臨時 32.2 (実人数 79)、非常勤医 5.4 (産休 3、育休 3、育短 12)
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--

(2) 職員の平均給与その他

			医 師	事 務 職 員	医 療 技 術 職 員	看 護 師	准 看 護 師	介 護 職 員	平 均
職 員 一 人 月 当 収 入 額	平 均 手 当 内 容 記 載	基 本 給	748,376	232,926	280,703	282,332	248,707	222,559	292,498
		手 当	355,945	37,555	45,606	85,387	95,939	86,696	85,284
		職 責 手 当	116,825	2,850	4,726	3,675	364	389	10,217
		住 宅 手 当	4,589	8,007	12,092	5,924	4,818	8,808	8,139
		家 族 手 当	13,206	3,295	4,618	2,617	1,616	6,143	4,429
		超 過 勤 務 手 当	738	10,091	2,986	5,775	8,443	763	4,699
		宿 日 直 手 当	77,341	508	0	0	0	0	4,885
		夜 勤 手 当	0	0	0	30,269	40,064	32,009	16,651
		そ の 他 手 当	139,248	7,894	16,528	32,457	35,705	33,546	31,534
		通 勤 手 当	3,996	4,910	4,656	4,671	4,929	5,038	4,730
給 与 ・ 手 当 合 計			1,104,321	270,480	326,309	367,720	344,646	309,255	377,781
平 均 年 齢			50.5歳	41.8歳	39.3歳	41.8歳	53.4歳	43.7歳	42.3歳
平 均 勤 続 年 数			7.8年	11.2年	12.7年	8.9年	17.9年	13.1年	11.0年

収支総括表 (2025年度)

(単位:円)

公益財団法人白英医療福祉財団									
科 目	財団合計		病院事業会計(公益)		西宮田リハビリ会計(公益)		船川診療所会計(公益)		前年度 比率(%)
	2025年度	2024年度	2025年度	2024年度	2025年度	2024年度	2025年度	2024年度	
I. 収入の部	4,029,425,111	3,980,569,120	101.2%	3,615,375,080	3,594,126,623	100.6%	84,211,897	57,518,919	93.4%
医療収益	3,771,771,360	3,793,196,347	99.4%	3,370,428,555	3,419,292,896	98.6%	94,472,369	54,714,474	97.2%
医療外収益	30,335,503	27,996,056	108.4%	23,133,743	21,911,594	105.9%	187,397	272,145	93.5%
他経常収益	227,288,649	159,244,298	142.7%	221,752,782	152,791,781	145.1%	1,043,492	2,532,300	12.7%
臨時収益	29,999	132,409		0	132,409		0	0	
II. 支出の部	4,366,277,741	4,569,405,614	95.6%	3,948,851,684	4,154,291,446	95.0%	86,324,183	53,318,665	105.6%
医療費用	4,309,498,250	4,502,248,310	95.7%	3,910,138,401	4,108,293,906	95.2%	86,324,183	53,317,215	105.6%
医療外費用	56,779,487	67,157,500	84.5%	38,413,279	45,997,537	83.5%	0	1,010	118.8%
臨時費用	4	4	100.0%	4	3	133.3%	0	0	
【医療利益】	△ 537,726,890	△ 709,051,963		△ 539,705,846	△ 689,001,067		△ 3,212,457	1,397,539	
【経常利益】	△ 336,882,225	△ 588,969,099		△ 333,175,000	△ 560,295,229		△ 2,637,609	4,200,854	
社会計振替額	0	0		1,431,627	0		0	0	
当期収支差額	△ 336,852,230	△ 588,836,694		△ 331,654,377	△ 560,162,823		△ 2,637,609	4,200,854	
三寶診療所会計(公益)									
科 目	2025年度	2024年度	前年度 比率(%)	2025年度	2024年度	前年度 比率(%)	2025年度	2024年度	前年度 比率(%)
I. 収入の部	54,835,067	57,218,851	113.3%	8,829,013	8,652,293	112.6%	42,064,933	48,127,577	104.9%
医療収益	63,584,190	56,144,866	113.3%	8,790,739	7,744,339	113.5%	40,869,664	39,063,583	104.7%
医療外収益	158,900	148,379	107.1%	8,217	12,089	88.0%	185,107	167,128	98.8%
他経常収益	1,091,877	925,586	118.0%	1,030,062	898,865	114.9%	1,030,062	898,865	
臨時収益	0	0		0	0		0	0	
II. 支出の部	59,677,418	59,330,582	100.6%	7,424,520	7,539,172	98.5%	40,043,908	40,844,471	98.5%
医療費用	59,677,418	59,330,582	100.6%	7,424,520	7,539,172	98.5%	39,945,998	40,802,904	98.4%
医療外費用	0	0		0	0		100,000	41,687	
臨時費用	0	0		0	0		0	0	
【医療利益】	3,906,772	△ 3,185,696		1,366,219	205,167		945,756	△ 1,538,121	
【経常利益】	5,137,649	△ 2,111,731		2,404,498	1,114,121		2,040,925	△ 516,394	
社会計振替額	0	0		0	0		0	0	
当期収支差額	5,137,649	△ 2,111,731		2,404,498	1,114,121		2,040,925	△ 516,394	
川添診療所会計(公益)									
科 目	2025年度	2024年度	前年度 比率(%)	2025年度	2024年度	前年度 比率(%)	2025年度	2024年度	前年度 比率(%)
I. 収入の部	80,335,474	79,152,362	101.5%	80,335,474	79,152,362	101.5%	80,335,474	79,152,362	101.5%
医療収益	79,716,631	78,903,359	101.0%	79,716,631	78,903,359	101.0%	79,716,631	78,903,359	101.0%
医療外収益	245,076	184,754	132.6%	245,076	184,754	132.6%	245,076	184,754	132.6%
他経常収益	343,768	64,250	536.0%	343,768	64,250	536.0%	343,768	64,250	536.0%
臨時収益	29,999	0		29,999	0		29,999	0	
II. 支出の部	86,887,825	91,601,118	94.9%	86,887,825	91,601,118	94.9%	86,887,825	91,601,118	94.9%
医療費用	86,887,825	91,601,118	94.9%	86,887,825	91,601,118	94.9%	86,887,825	91,601,118	94.9%
医療外費用	0	0		0	0		0	0	
臨時費用	0	0		0	0		0	0	
【医療利益】	△ 7,171,134	△ 12,697,759		△ 7,171,134	△ 12,697,759		△ 7,171,134	△ 12,697,759	
【経常利益】	△ 5,682,350	△ 12,448,755		△ 5,682,350	△ 12,448,755		△ 5,682,350	△ 12,448,755	
社会計振替額	0	0		0	0		0	0	
当期収支差額	△ 5,682,351	△ 12,448,756		△ 5,682,351	△ 12,448,756		△ 5,682,351	△ 12,448,756	
法人会計									
科 目	2025年度	2024年度	前年度 比率(%)	2025年度	2024年度	前年度 比率(%)	2025年度	2024年度	前年度 比率(%)
I. 収入の部	463,900	203,000		463,900	203,000		463,900	203,000	
医療収益	463,900	203,000		463,900	203,000		463,900	203,000	
医療外収益	0	0		0	0		0	0	
他経常収益	0	0		0	0		0	0	
臨時収益	0	0		0	0		0	0	
II. 支出の部	18,010,012	85.4%		18,010,012	85.4%		18,010,012	85.4%	
医療費用	18,010,012	85.4%		18,010,012	85.4%		18,010,012	85.4%	
医療外費用	0	0		0	0		0	0	
臨時費用	0	0		0	0		0	0	
【医療利益】	△ 17,546,112			△ 17,546,112			△ 17,546,112		
【経常利益】	△ 17,546,112			△ 17,546,112			△ 17,546,112		
社会計振替額	0	0		0	0		0	0	
当期収支差額	△ 17,546,112			△ 17,546,112			△ 17,546,112		

貸借対照表

2026 年 3 月 31 日 現在

公益財団法人白浜医療福祉財団

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	883,651,356	1,075,868,393	△ 192,217,037
医業未収金	533,206,366	607,460,981	△ 74,254,615
未収金	83,922,241	85,243,925	△ 1,321,684
医薬品	16,009,755	17,118,967	△ 1,109,212
診療材料	20,893,897	22,240,548	△ 1,346,651
貯蔵品	11,683,958	12,824,103	△ 1,140,145
未収収益	44,769	6,707	38,062
立替金	74,627	90,778	△ 16,151
前払費用	5,202,311	6,757,818	△ 1,555,507
貸倒引当金	△ 2,750,355	△ 2,541,172	△ 209,183
流動資産合計	1,551,938,925	1,825,071,048	△ 273,132,123
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	100,000,000	100,000,000	0
土地	550,648,174	550,648,174	0
基本財産合計	650,648,174	650,648,174	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	767,456,000	780,015,000	△ 12,559,000
建物取得改修引当資産	176,000,000	154,000,000	22,000,000
特定資産合計	943,456,000	934,015,000	9,441,000
(3) その他固定資産			
建物	5,864,444,829	5,858,585,679	5,859,150
建物減価償却累計額	△ 2,887,344,063	△ 2,671,019,111	△ 216,324,952
構築物	250,853,988	250,853,988	0
構築物減価償却累計額	△ 218,271,463	△ 213,436,671	△ 4,834,792
医療用機械備品	1,551,517,091	1,546,083,926	5,433,165
医療用機械備品減価償却累計額	△ 1,454,709,262	△ 1,400,346,651	△ 54,362,611
その他機械備品	432,706,823	432,245,923	460,900
その他機械備品減価償却累計額	△ 375,150,515	△ 340,013,595	△ 35,136,920
車両運搬具	23,529,792	24,363,877	△ 834,085
車両運搬具減価償却累計額	△ 22,796,672	△ 23,355,845	559,173
土地	52,387,415	52,387,415	0
借地権・保証金	1,350,000	1,350,000	0
敷金	3,110,000	4,075,000	△ 965,000
電話加入権	1,228,598	1,228,598	0
その他無形固定資産	4,966,000	4,966,000	0
ソフトウェア	57,227,498	91,132,035	△ 33,904,537
長期貸付金	23,800,000	37,767,500	△ 13,967,500
長期前払費用	1,912,582	2,147,571	△ 234,989
出資金	100,000	100,000	0
保険積立金	19,406,874	19,406,874	0
その他の固定資産合計	3,330,269,515	3,678,522,513	△ 348,252,998
固定資産合計	4,924,373,689	5,263,185,687	△ 338,811,998
資産合計	6,476,312,614	7,088,256,735	△ 611,944,121

公益財団法人白浜医療福祉財団

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	31,118,398	32,629,942	△ 1,511,544
1年内返済予定長期借入金	201,332,000	201,332,000	0
未払金	151,546,405	169,453,468	△ 17,907,063
未払費用	23,761,635	24,335,060	△ 573,425
預り金	864,291	802,302	61,989
従業員預り金	13,551,090	16,326,173	△ 2,775,083
賞与引当金	163,805,989	161,479,867	2,326,122
その他流動負債	113,597	129,457	△ 15,860
流動負債合計	586,093,405	606,488,269	△ 20,394,864
2. 固定負債			
長期借入金	1,524,595,000	1,725,927,000	△ 201,332,000
退職給付引当金	767,456,000	780,015,000	△ 12,559,000
固定負債合計	2,292,051,000	2,505,942,000	△ 213,891,000
負債合計	2,878,144,405	3,112,430,269	△ 234,285,864
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	118,052,218	118,966,902	△ 914,684
地方公共団体補助金	1,015,961,750	1,055,853,093	△ 39,891,343
指定正味財産合計	1,134,013,968	1,174,819,995	△ 40,806,027
(うち基本財産への充当額)	609,055,785	609,055,785	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	2,464,154,241	2,801,006,471	△ 336,852,230
(うち基本財産への充当額)	41,592,389	41,592,389	0
(うち特定資産への充当額)	943,456,000	934,015,000	9,441,000
正味財産合計	3,598,168,209	3,975,826,466	△ 377,658,257
負債及び正味財産合計	6,476,312,614	7,088,256,735	△ 611,944,121

正味財産増減計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	140,163	2,005	138,158
基本財産受取利息	140,163	2,005	138,158
特定資産運用益	2,487,913	417,481	2,070,432
特定資産受取利息	2,487,913	417,481	2,070,432
受取会費	10,000	310,000	△ 300,000
賛助会員受取会費	10,000	310,000	△ 300,000
事業収益	3,802,106,863	3,821,192,413	△ 19,085,550
医業収益	3,771,771,360	3,793,196,347	△ 21,424,987
入院診療収益	2,331,918,727	2,309,856,337	22,062,390
室料差額収益	37,641,750	36,606,200	1,035,550
外来診療収益	904,074,553	966,843,960	△ 62,769,407
保険予防活動収益	269,738,185	262,145,970	7,592,215
訪問看護利用料収益	78,321,301	77,200,458	1,120,843
その他医業収益	21,513,826	21,446,537	67,289
デイケア利用料	59,284,142	54,125,569	5,158,573
介護保険関係手数料収益	27,887,902	27,529,942	357,960
委託料収益	44,100,300	40,952,000	3,148,300
保険査定減	2,709,326	3,510,626	△ 801,300
医業外収益	30,335,503	27,996,066	2,339,437
受取利息	1,331,893	300,046	1,031,847
配当金	337,035	378,342	△ 41,307
患者外給食収益	5,683,960	6,205,580	△ 521,620
院内保育所運用収益	2,386,000	1,676,000	710,000
売店収益	570,232	264,000	306,232
その他医業外収益	18,937,383	18,083,098	854,285
不動産貸付収益	1,089,000	1,089,000	0
受取補助金等	224,613,073	156,104,812	68,508,261
運営費補助金	183,807,046	111,005,531	72,801,515
施設整備補助金	40,806,027	45,099,281	△ 4,293,254
受取寄付金	30,000	1,000	29,000
受取寄付金	30,000	1,000	29,000
経常収益計	4,029,388,012	3,978,027,711	51,360,301
(2) 経常費用			
事業費	4,350,898,220	4,548,986,798	△ 198,088,578
医業費用	4,309,498,250	4,502,248,310	△ 192,750,060
〔給与費〕	2,615,649,644	2,693,760,229	△ 78,110,585
給与	1,782,781,011	1,863,917,100	△ 81,136,089
賞与	269,180,127	277,237,233	△ 8,057,106
賞与引当金繰入額	163,524,459	161,217,500	2,306,959
退職給付費用	82,188,995	65,085,926	17,103,069
法定福利費	317,975,052	326,302,470	△ 8,327,418
〔材料費〕	542,394,121	580,698,896	△ 38,304,775
医薬品費	314,851,306	348,738,600	△ 33,887,294
診療材料費	218,101,733	220,313,361	△ 2,211,628
医療消耗備品	9,441,082	11,646,935	△ 2,205,853

公益財団法人白浜医療福祉財団

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
〔委託費〕	325,509,182	349,222,102	△ 23,712,920
検査委託費	72,959,683	83,778,890	△ 10,819,207
給食委託費	98,398,828	96,591,070	1,807,758
寝具委託費	18,570,089	18,370,268	199,821
清掃委託費	32,063,095	33,566,742	△ 1,503,647
保守委託費	24,792,927	25,283,736	△ 490,809
その他委託費	78,724,560	91,631,396	△ 12,906,836
〔設備関係費〕	572,360,331	597,244,201	△ 24,883,870
減価償却費	310,620,850	339,018,633	△ 28,397,783
ソフトウェア償却費	49,844,209	48,226,209	1,618,000
機器賃借料	20,161,057	18,250,706	1,910,351
地代家賃	45,212,493	49,778,072	△ 4,565,579
修繕費	26,772,576	26,606,625	165,951
固定資産税	36,020,800	37,147,300	△ 1,126,500
機器保守料	73,063,173	69,526,392	3,536,781
機器設備保険料	4,836,735	2,579,357	2,257,378
車両関係費	5,230,338	4,770,107	460,231
医師住宅管理費	598,100	1,340,800	△ 742,700
〔研究研修費〕	15,587,425	16,647,446	△ 1,060,021
研究費	1,998,915	2,457,623	△ 458,708
研修費	13,588,510	14,189,823	△ 601,313
〔経費〕	237,997,547	264,675,436	△ 26,677,889
福利厚生費	2,442,465	8,339,796	△ 5,897,331
旅費交通費	24,604,106	29,143,422	△ 4,539,316
職員被服費	11,563,866	11,870,020	△ 306,154
通信費	8,803,301	9,067,097	△ 263,796
広告宣伝費	5,851,257	8,554,687	△ 2,703,430
消耗品費	44,684,497	60,397,607	△ 15,713,110
消耗器具備品費	4,425,630	3,779,772	645,858
会議費	0	0	0
水道光熱費	76,466,524	76,826,583	△ 360,059
保険料	5,324,568	5,453,124	△ 128,556
租税公課	24,609,240	21,862,550	2,746,690
貸倒引当金繰入額	377,943	464,113	△ 86,170
医師確保負担金	21,000,000	21,000,000	0
雑費	7,844,150	7,916,665	△ 72,515
((医業利益))	△ 537,726,890	△ 709,051,963	171,325,073
医業外費用	41,399,970	46,738,488	△ 5,338,518
支払利息	11,147,684	14,063,799	△ 2,916,115
患者外給食委託費	5,838,393	6,329,884	△ 491,491
その他医業外費用	7,219,548	10,911,056	△ 3,691,508
院内保育所運用費用	14,323,652	12,375,963	1,947,689
院内保育所 (減価償却費)	1,917,120	1,916,720	400
不動産費用 (減価償却費)	668,085	668,085	0
売店費用 (減価償却費)	253,767	253,767	0
売店費用 (その他)	31,721	219,214	△ 187,493
管理費	15,372,017	18,010,012	△ 2,637,995
役員報酬	333,010	347,200	△ 14,190
給料手当	2,006,806	2,986,583	△ 979,777
賞与引当金繰入額	281,530	262,367	19,163
退職給付費用	772,070	739,130	32,940
法定福利費	317,369	447,643	△ 130,274
清掃委託費	17,965	18,808	△ 843
保守委託費	13,892	14,167	△ 275
その他委託費	4,015,000	4,840,000	△ 825,000
減価償却費	174,045	189,957	△ 15,912
ソフトウェア減価償却費	27,928	27,022	906
車両関係費	15,738	14,353	1,385
研究研修費	10,600	0	10,600
福利厚生費	7,349	77,095	△ 69,746
旅費交通費	204,662	286,290	△ 81,628
通信費	26,489	27,283	△ 794
広告宣伝費	100,187	0	100,187
消耗品費	134,457	181,738	△ 47,281
水道光熱費	42,845	43,047	△ 202

公益財団法人白浜医療福祉財団

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
保険料	90,576	75,642	14,934
租税公課	71,000	71,000	0
渉外費	1,500,635	1,730,394	△ 229,759
諸会費	5,163,600	5,506,500	△ 342,900
雑費	44,264	123,793	△ 79,529
経常費用計	4,366,270,237	4,566,996,810	△ 200,726,573
評価損益調整前経常増減額	△ 336,882,225	△ 588,969,099	252,086,874
当期経常増減額	△ 336,882,225	△ 588,969,099	252,086,874
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	29,999	132,409	△ 102,410
車両運搬具売却益	29,999	132,409	△ 102,410
臨時収益	0	0	0
経常外収益計	29,999	132,409	△ 102,410
(2) 経常外費用			
固定資産売却・除却損	4	4	0
医療用機器備品売却・除却損	4	3	1
車両運搬具売却・除却損	0	1	△ 1
臨時費用	0	0	0
経常外費用計	4	4	0
当期経常外増減額	29,995	132,405	△ 102,410
他会計振替前一般正味財産増減	△ 336,852,230	△ 588,836,694	251,984,464
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 336,852,230	△ 588,836,694	251,984,464
一般正味財産増減額	△ 336,852,230	△ 588,836,694	251,984,464
一般正味財産期首残高	2,801,006,471	3,389,843,165	△ 588,836,694
一般正味財産期末残高	2,464,154,241	2,801,006,471	△ 336,852,230
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	1,813,000	△ 1,813,000
受取地方公共団体補助金	0	1,813,000	△ 1,813,000
一般正味財産への振替額	40,806,027	45,099,281	△ 4,293,254
当期指定正味財産増減額	△ 40,806,027	△ 43,286,281	2,480,254
指定正味財産期首残高	1,174,819,995	1,218,106,276	△ 43,286,281
指定正味財産期末残高	1,134,013,968	1,174,819,995	△ 40,806,027
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	3,598,168,209	3,975,826,466	△ 377,658,257

2025年度 公益財団法人白浜医療福祉財団:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団

2026.03

科 目	(単位:円)				
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考
基本財産運用益	2,000	140,163	138,163	7008.2%	
特定資産運用益	397,000	2,487,913	2,090,913	626.7%	
受取会費	150,000	10,000	△ 140,000	6.7%	
事業収益	3,779,469,000	3,802,106,863	22,637,863	100.6%	
医療収益	3,752,802,000	3,771,771,360	18,969,360	100.5%	
入院診療収益(医療)	2,030,585,000	2,078,153,331	47,568,331	102.3%	入院患者収入
入院診療収益(介護)	256,396,000	253,765,396	△ 2,630,604	99.0%	入院患者収入
室料差額収益	34,012,000	37,641,750	3,629,750	110.7%	個室利用収入
外来診療収益	936,016,000	904,074,553	△ 31,941,447	96.6%	外来診療収入
保険予防活動収益(検診)	139,243,000	144,971,555	5,728,555	104.1%	各種検診収入
保険予防活動収益(ドック)	124,551,000	124,766,630	215,630	100.2%	各種検診収入
訪問看護利用料(医療)	27,152,000	24,244,055	△ 2,907,945	89.3%	訪問看護料
訪問看護利用料(介護)	58,915,000	54,077,246	△ 4,837,754	91.8%	訪問看護料
デイケア事業収益(介護)	56,192,000	59,284,142	3,092,142	105.5%	デイケア利用料
介護保険関係収益	3,986,000	3,952,322	△ 33,678	99.2%	主治医意見書、訪問委託調査料他
ケアプラン作成料	24,311,000	23,935,580	△ 375,420	98.5%	ケアプラン作成手数料
受託料	44,180,000	44,100,300	△ 79,700	99.8%	三舞、川添、日置業務受託料他
その他医療収益	20,750,000	21,513,826	763,826	103.7%	文書料、保険外材料、産業医報酬、嘱託医報酬他
保険等査定減	△ 3,487,000	△ 2,709,326	777,674	77.7%	査定による減額分
医療外収益	26,667,000	30,335,503	3,668,503	113.8%	
受取利息	89,000	1,331,893	1,242,893	1496.5%	普通預金、定期預金利息
配当金	380,000	337,035	△ 42,965	88.7%	配当金
患者外給食収益	6,460,000	5,683,960	△ 776,040	88.0%	職員他患者外の給食収益
院内保育所運用収益	1,900,000	2,386,000	486,000	125.6%	職員院内保育所利用料
売店収益	264,000	570,232	306,232	216.0%	売店収益
不動産貸付収益	1,089,000	1,089,000	0	100.0%	不動産貸付収益
その他医療外収益	16,485,000	18,937,383	2,452,383	114.9%	医師住宅等自己負担額、実習生受入、TVカード他雑収入
受取補助金等	161,075,000	224,613,073	63,538,073	139.4%	
運営費補助金	115,305,000	183,807,046	68,502,046	159.4%	救急、物価高騰対策他
施設整備補助金	45,770,000	40,806,027	△ 4,963,973	89.2%	補助金当期償却額
受取寄付金	400,000	30,000	△ 370,000	7.5%	
受取寄付金	400,000	30,000	△ 370,000	7.5%	寄付金
他会計からの繰入金	0	7,500	7,500	0.0%	
病院会計からの繰入金	0	7,500	7,500	0.0%	鮎川診療所会計:病院会計からの繰入金
経常収益計	3,941,493,000	4,029,395,512	87,902,512	102.2%	
事業費	4,374,849,000	4,350,898,220	△ 23,950,780	99.5%	
医療費用	4,332,729,000	4,309,498,250	△ 23,230,750	99.5%	
〔給与費〕	2,635,702,000	2,615,649,644	△ 20,052,356	99.2%	
給与	1,796,431,000	1,782,781,011	△ 13,649,989	99.2%	職員給与
賞与	262,263,000	269,180,127	6,917,127	102.6%	職員賞与
賞与引当金繰入額	170,497,000	163,524,459	△ 6,972,541	95.9%	今期繰入額
退職給付費用	89,961,000	82,188,995	△ 7,772,005	91.4%	退職金、退職給付引当金繰入額
法定福利費	316,550,000	317,975,052	1,425,052	100.5%	社会保険料、労働保険料
〔材料費〕	516,033,000	542,394,121	26,361,121	105.1%	
医薬品費	308,794,000	314,851,306	6,057,306	102.0%	医薬品
診療材料費	198,536,000	218,101,733	19,565,733	109.9%	手術材料、衛生材料、酸素等
看護材料費	5,000	0	△ 5,000	0.0%	
医療消耗品費	8,698,000	9,441,082	743,082	108.5%	医療用消耗器材
〔委託費〕	333,655,000	325,509,182	△ 8,145,818	97.6%	
検査委託費	83,190,000	72,959,683	△ 10,230,317	87.7%	血液検査、画像診断等の委託
給食委託費	112,199,000	98,398,828	△ 13,800,172	87.7%	給食調理委託
寝具委託費	17,830,000	18,570,089	740,089	104.2%	寝具、病衣等の委託
清掃委託費	29,593,000	32,063,095	2,470,095	108.3%	清掃委託
保守委託費	25,120,000	24,792,927	△ 327,073	98.7%	施設保守点検委託
夜間業務委託費	7,326,000	7,326,000	0	100.0%	病院夜間当直業務委託
廃棄物処理委託費	11,592,000	10,244,566	△ 1,347,434	88.4%	廃棄物処理委託
バス運行委託費	7,920,000	7,920,000	0	100.0%	シャトルバス運行委託
健診宿泊等委託費	5,550,000	6,806,848	1,256,848	122.6%	ドック利用者宿泊、食事他委託
その他委託費	33,335,000	46,427,146	13,092,146	139.3%	職員紹介、環境整備費他
〔設備関係費〕	589,780,000	572,360,331	△ 17,419,669	97.0%	
減価償却費	332,055,000	310,620,850	△ 21,434,150	93.5%	固定資産の減価償却費
ソフトウェア償却費	48,212,000	49,844,209	1,632,209	103.4%	ソフトウェア償却費
機器賃借料	20,410,000	20,161,057	△ 248,943	98.8%	機器のリース費他
地代家賃	44,604,000	45,212,493	608,493	101.4%	医師住宅賃借料、駐車場土地代
修繕費	23,590,000	26,772,576	3,182,576	113.5%	固定資産等の修繕費
固定資産税	37,245,000	36,020,800	△ 1,224,200	96.7%	固定資産税
機器保守料	75,738,000	73,063,173	△ 2,674,827	96.5%	医療機器、電算機、コピー機等保守料
機器設備保険料	2,756,000	4,836,735	2,080,735	175.5%	建物火災保険、什器動産保険料
車両関係費	4,620,000	5,230,338	610,338	113.2%	ガソリン代、自動車保険、修理、車検諸費用他
医師住宅管理費	550,000	598,100	48,100	108.7%	医師住宅管理費

2025年度 公益財団法人白浜医療福祉財団:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団

2026.03

科 目	(単位:円)				
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考
〔研究研修費〕	11,940,000	15,587,425	3,647,425	130.5%	
研究費	1,920,000	1,998,915	78,915	104.1%	図書費、看護師奨学金償還免除費
研修費	10,020,000	13,588,510	3,568,510	135.6%	学会、研修参加旅費
〔経費〕	245,619,000	237,997,547	△ 7,621,453	96.9%	
福利厚生費	2,795,000	2,442,465	△ 352,535	87.4%	職員の慶弔金他
旅費交通費	21,935,000	24,604,106	2,669,106	112.2%	非常勤医師旅費、役職員の出張旅費他
職員被服費	11,575,000	11,563,866	△ 11,134	99.9%	職員制服、白衣他
通信費	8,871,000	8,803,301	△ 67,699	99.2%	郵便、通信、電話料
広告宣伝費	4,500,000	5,851,257	1,351,257	130.0%	職員募集、待合掲示、広報掲載、FM放送他
消耗品費	58,450,000	44,684,497	△ 13,765,503	76.4%	帳票類、事務用品、印刷物他消耗品
消耗器具備品費	5,485,000	4,425,630	△ 1,059,370	80.7%	1年以上使用可能な備品他
会議費	5,000	0	△ 5,000	0.0%	
水道光熱費	77,210,000	76,466,524	△ 743,476	99.0%	電気・ガス・上下水道・燃料(重油)
保険料	5,319,000	5,324,568	5,568	100.1%	医師賠償保険等、自動車保険料、自賠責保険料
諸会費	10,000	0	△ 10,000	0.0%	
租税公課	22,304,000	24,609,240	2,305,240	110.3%	収入印紙、県証紙、消費税等、自動車税
貸倒引当金繰入額	800,000	377,943	△ 422,057	47.2%	貸倒引当金
医師確保負担金	20,000,000	21,000,000	1,000,000	105.0%	整形外科及びリハビリ科医師継続派遣費他
雑費	6,360,000	7,844,150	1,484,150	123.3%	新聞、雑誌、宅配、振込手数料、医師着任諸費用他
((医業利益))	△ 579,927,000	△ 537,726,890	42,200,110		
医業外費用	42,120,000	41,399,970	△ 720,030	98.3%	
支払利息	15,500,000	11,147,684	△ 4,352,316	71.9%	借入金支払利息
患者外給食委託費	5,920,000	5,838,393	△ 81,607	98.6%	職員・付添者給食費用
院内保育所運用費用	12,570,000	16,240,772	3,670,772	129.2%	院内保育所委託料
売店費用	264,000	285,488	21,488	108.1%	売店(減価償却費他)
不動産貸付費用	677,000	668,085	△ 8,915	98.7%	不動産貸付業(減価償却費)
その他医業外費用	7,189,000	7,219,548	30,548	100.4%	礼金他
管理費	18,896,000	15,372,017	△ 3,523,983	81.4%	
他会計へ繰出金	0	7,500	7,500	0.0%	
結川診療所会計への繰出金	0	7,500	7,500	0.0%	病院会計・結川診療所会計への繰出金
経常費用計	4,393,745,000	4,366,277,737	△ 27,467,263	99.4%	
評価損益調整前経常増減額	△ 452,252,000	△ 336,882,225	115,369,775	74.5%	
当期経常増減額	△ 452,252,000	△ 336,882,225	115,369,775	74.5%	
固定資産売却益	0	29,999	29,999	0.0%	
車両運搬具売却益	0	29,999	29,999	0.0%	車両1台 売却
経常外収益計	0	29,999	29,999	0.0%	
固定資産除却損	0	4	4	0.0%	
医療用機器備品売却損・除去損	0	4	4	0.0%	マイクロスパイロ 他3件除却
経常外費用計	0	4	4	0.0%	
当期経常外増減額	0	29,995	29,995	0.0%	
他会計振替額	0	0	0	0.0%	
当期一般正味財産増減額	△ 452,252,000	△ 336,852,230	115,399,770	74.5%	

2025年度 病院事業会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 白浜はまゆう病院

2026.03

科 目	公益目的事業(公1)				(単位:円)
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考
基本財産運用益	1,000	70,082	69,082	7008.2%	
②特定資産運用益	395,000	2,391,220	1,996,220	605.4%	
事業収益	8,385,997,000	3,393,622,298	7,625,298	100.2%	
医療収益	3,364,784,000	3,370,428,555	5,644,555	100.2%	
入院診療収益(医療)	2,030,585,000	2,078,153,331	47,568,331	102.3%	◇地域包括ケア病棟 23.9/32床、単価33,780円 ◇一般病棟 48.9/82床、単価48,505円、◇医療療養病棟 39.0/48床 単価22,020円、◇回復期リハ病棟 41.3/48床、単価40,086円 365日
入院診療収益(介護)	256,396,000	253,765,396	△ 2,630,604	99.0%	◇介護医療院 39.7/48床 単価17,513円 365日
室料差額収益	34,012,000	37,641,750	3,629,750	110.7%	病棟個室数 15.4/33室 単価6,697円
外来診療収益	759,406,000	721,117,952	△ 38,288,048	95.0%	1日245.6人、単価10,055.3円 診療日292日
保険予防活動収益(検診)	121,783,000	117,544,376	△ 4,238,624	96.5%	健診6,683人、予防接種等
保険予防活動収益(ドック)	124,551,000	124,766,630	215,630	100.2%	人間ドック2,747人、単価45,419円
その他医療収益	13,650,000	12,639,819	△ 1,010,181	92.6%	文書料、産業医報酬他
介護保険関係収益	2,640,000	2,613,600	△ 26,400	99.0%	主治医意見書
ケアプラン作成料	24,311,000	23,935,580	△ 375,420	98.5%	120.5件/月、単価16,553円
受託料	480,000	400,300	△ 79,700	83.4%	心の相談
保険等査定減	△ 3,030,000	△ 2,150,179	879,821	71.0%	保険査定減
医療外収益	21,213,000	23,193,743	1,980,743	109.3%	
受取利息	13,000	657,548	644,548	5058.1%	受取利息
患者外給食収益	6,460,000	5,683,960	△ 776,040	88.0%	患者外給食収益
院内保育所運用収益	1,900,000	2,386,000	486,000	125.6%	月平均12.8名 上限20,000円/人
その他医療外収益	12,840,000	14,466,235	1,626,235	112.7%	家賃自己負担、TVカード他
受取補助金等	157,285,000	219,261,480	61,976,480	139.4%	
運営費補助金	115,305,000	182,041,046	66,736,046	157.9%	救急、借入金償却補助他
施設整備補助金	41,980,000	37,220,434	△ 4,759,566	88.7%	補助金当期償却額
受取寄付金	200,000	30,000	△ 170,000	15.0%	
受取寄付金	200,000	30,000	△ 170,000	15.0%	寄付金
経常収益計	3,543,878,000	3,615,375,080	71,497,080	102.0%	
事業費	3,974,439,000	3,948,544,180	△ 25,894,820	99.3%	
医療費用	3,935,259,000	3,910,138,401	△ 25,120,599	99.4%	
〔給与費〕	2,324,398,000	2,304,749,493	△ 19,648,507	99.2%	
給与	1,586,901,000	1,573,902,074	△ 12,998,926	99.2%	正職員250名、嘱託52名
賞与	228,810,000	234,059,629	5,249,629	102.3%	パート38名、非常勤医師29名
賞与引当金繰入額	148,377,000	143,139,252	△ 5,237,748	96.5%	合計369名
退職給付費用	80,570,000	71,418,995	△ 9,151,005	88.6%	【常勤医師11名、看護部184名
法定福利費	279,740,000	282,229,543	2,489,543	100.9%	診療技術79名、他95名】
〔材料費〕	489,140,000	510,281,212	21,141,212	104.3%	
医薬品費	290,096,000	292,360,594	2,264,594	100.8%	投薬用薬品、注射液等
診療材料費	190,506,000	208,479,536	17,973,536	109.4%	酸素、衛生材料、手術材料等
医療消耗品費	8,538,000	9,441,082	903,082	110.6%	医療用消耗器材
〔委託費〕	323,000,000	313,835,415	△ 9,164,585	97.2%	
検査委託費	77,860,000	66,971,356	△ 10,888,644	86.0%	血液検査、病理検査委託
給食委託費	112,199,000	98,398,828	△ 13,800,172	87.7%	患者用給食委託
寝具委託費	17,700,000	18,473,155	773,155	104.4%	寝具・カーテン等委託
清掃委託費	28,103,000	30,149,205	2,046,205	107.3%	本館・南館・職員寮清掃委託
保守委託費	23,460,000	23,059,364	△ 400,636	98.3%	医療用機器・施設保守委託
夜間業務委託費	7,326,000	7,326,000	0	100.0%	夜間業務委託
廃棄物処理委託費	11,327,000	10,031,716	△ 1,295,284	88.6%	廃棄物処理委託
バス運行委託費	7,920,000	7,920,000	0	100.0%	シャトルバス運行委託
健診宿泊等委託費	5,550,000	6,806,848	1,256,848	122.6%	人間ドック宿泊委託
その他委託費	31,555,000	44,698,943	13,143,943	141.7%	他委託(職員紹介手数料他)
〔設備関係費〕	560,636,000	544,498,612	△ 16,137,388	97.1%	
減価償却費	322,686,000	302,713,216	△ 19,972,784	93.8%	建物、構築物、機器他
ソフトウェア償却費	43,210,000	44,883,209	1,673,209	103.9%	電子カルテシステム他
機器賃借料	20,290,000	20,055,457	△ 234,543	98.8%	手術用レンタル機器材他
地代家賃	39,600,000	40,208,493	608,493	101.5%	医師住宅、職員寮、駐車場他
修繕費	23,050,000	26,496,916	3,446,916	115.0%	設備関係修繕
固定資産税	36,640,000	35,438,189	△ 1,201,811	96.7%	固定資産税
機器保守料	71,370,000	68,656,238	△ 2,713,762	96.2%	医療機器等保守
機器設備保険料	2,540,000	4,601,746	2,061,746	181.2%	火災保険料(建物・什器)
車両関係費	750,000	847,048	97,048	112.9%	車両関係(燃料、車検、修理)
医師住宅管理費	500,000	598,100	98,100	119.6%	医師住宅管理

2025年度 病院事業会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 白浜はまゆう病院

2026.03

科 目	公益目的事業(公1)				(単位:円)
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考
〔研究研修費〕	10,500,000	14,859,369	4,359,369	141.5%	
研究費	1,500,000	1,590,348	90,348	106.0%	研究材料・図書他
研修費	9,000,000	13,269,021	4,269,021	147.4%	研修
〔経費〕	227,585,000	221,914,300	△ 5,670,700	97.5%	
福利厚生費	2,200,000	2,322,965	122,965	105.6%	職員厚生費
旅費交通費	17,000,000	20,473,601	3,473,601	120.4%	旅費交通費
職員被服費	11,020,000	11,085,762	65,762	100.6%	職員白衣・事務員制服
通信費	6,770,000	6,574,339	△ 195,661	97.1%	郵便・電話回線使用料他
広告宣伝費	4,440,000	5,836,257	1,396,257	131.4%	求人広告・ラジオ放送他
消耗品費	56,090,000	43,097,681	△ 12,992,319	76.8%	消耗品費(事務用品、コピー用紙他)
消耗器具備品費	5,400,000	4,425,630	△ 974,370	82.0%	消耗器具備品費
会議費	5,000	0	△ 5,000	0.0%	
水道光熱費	72,000,000	71,065,409	△ 934,591	98.7%	電気・上下水道
保険料	4,400,000	4,354,538	△ 45,462	99.0%	医師賠償保険、自動車保険他
租税公課	21,900,000	24,222,552	2,322,552	110.6%	消費税、印紙税、県証紙他
貸倒引当金繰入額	800,000	377,943	△ 422,057	47.2%	貸倒引当金
医師確保負担金	20,000,000	21,000,000	1,000,000	105.0%	整形外科及びリハビリ科医師継続派遣費他
雑費	5,560,000	7,077,623	1,517,623	127.3%	振込手数料、その他費用
((医療利益))	△ 570,475,000	△ 539,709,846	30,765,154	94.6%	
医業外費用	39,180,000	38,405,779	△ 774,221	98.0%	
支払利息	15,500,000	11,147,684	△ 4,352,316	71.9%	借入金支払利息
患者外給食委託費	5,920,000	5,838,393	△ 81,607	98.6%	職員・付添者給食費用
院内保育所運用費用	12,570,000	16,240,772	3,670,772	129.2%	院内保育所委託料
その他医業外費用	5,190,000	5,178,930	△ 11,070	99.8%	家具・TVレンタル料、TVカード、礼金他
他会計へ繰入金	0	7,500	7,500	0.0%	
鮎川診療所会計へ繰入金	0	7,500	7,500	0.0%	職員子供分Flu予防接種補填
経常費用計	3,974,439,000	3,948,551,680	△ 25,887,320	99.3%	
評価損益調整前経常増減額	△ 430,561,000	△ 333,176,600	97,384,400	77.4%	
当期経常増減額	△ 430,561,000	△ 333,176,600	97,384,400	77.4%	
経常外収益計	0	0	0	0.0%	
固定資産除却損	0	4	4	0.0%	マイクロスパイロ 他3件除却
経常外費用計	0	4	4	0.0%	
当期経常外増減額	0	△ 4	△ 4	0.0%	
他会計振替額	461,000	1,491,627	1,030,627	323.6%	
当期一般正味財産増減額	△ 430,100,000	△ 331,684,977	98,415,023	77.1%	

2025年度 西富田クリニック会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 西富田クリニック

2026.03

科 目	(単位:円)				
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考
特定資産運用益	1,000	27,568	26,568	2756.8%	
事業収益	81,423,000	94,747,062	13,324,062	116.4%	
医業収益	81,248,000	94,472,368	13,224,368	116.3%	
外来診療収益	73,438,000	79,845,040	6,407,040	108.7%	1日54.4人、単価6,167円 診療日数238日
保険予防活動収益(検診)	7,320,000	13,065,594	5,745,594	178.5%	健診予防接種等
介護保険関係収益	560,000	600,600	40,600	107.3%	主治医意見書
その他医業収益	280,000	1,107,270	827,270	395.5%	文書料等
保険等査定減	△ 350,000	△ 146,136	203,864	41.8%	保険等査定減
医業外収益	175,000	274,694	99,694	157.0%	
受取利息	5,000	70,694	65,694	1413.9%	受取利息
その他医業外収益	170,000	204,000	34,000	120.0%	医師住宅自己負担分
受取補助金等	900,000	1,015,924	115,924	112.9%	
運営費補助金	0	200,000	200,000	0.0%	物価高騰対策、生産性向上・職場環境整備
施設整備補助金	900,000	815,924	△ 84,076	90.7%	補助金償却額
受取寄付金	0	0	0	0.0%	
経常収益計	82,324,000	95,790,554	13,466,554	116.4%	
事業費	80,880,000	86,324,183	5,444,183	106.7%	
医業費用	80,880,000	86,324,183	5,444,183	106.7%	
(給与費)	56,049,000	58,131,630	2,082,630	103.7%	
給与	40,249,000	42,345,965	2,096,965	105.2%	医師1.2名
賞与	5,550,000	5,517,464	△ 32,536	99.4%	看護師1.5名
賞与引当金繰入額	3,550,000	3,236,140	△ 313,860	91.2%	准看護師1.0名
退職給付費用	500,000	1,416,000	916,000	283.2%	事務員2.2名
法定福利費	6,200,000	5,616,061	△ 583,939	90.6%	
(材料費)	7,444,000	11,597,786	4,153,786	155.8%	
医薬品費	3,524,000	5,940,910	2,416,910	168.6%	注射用薬品、外用薬等
診療材料費	3,910,000	5,656,876	1,746,876	144.7%	酸素、衛生材料費
医療消耗品費	10,000	0	△ 10,000	0.0%	
(委託費)	4,980,000	5,623,650	643,650	112.9%	
検査委託費	2,630,000	3,260,572	630,572	124.0%	血液検査委託
寝具委託費	110,000	96,934	△ 13,066	88.1%	カーテン・シーツ・タオル等委託
清掃委託費	1,160,000	1,438,800	278,800	124.0%	定期清掃等委託
保守委託費	860,000	675,280	△ 184,720	78.5%	警備、浄化槽、電気等保守委託
廃棄物処理委託費	70,000	49,500	△ 20,500	70.7%	廃棄物処理委託
その他委託費	150,000	102,564	△ 47,436	68.4%	他委託(貸鉢、玄関マット他)
(設備関係費)	8,370,000	7,471,768	△ 898,232	89.3%	
減価償却費	3,760,000	2,807,283	△ 952,717	74.7%	建物、構築物、機器他
ソフトウェア償却費	1,040,000	1,036,200	△ 3,800	99.6%	電子カルテシステム他
地代家賃	2,040,000	2,040,000	0	100.0%	医師住宅
修繕費	100,000	117,700	17,700	117.7%	設備修繕
固定資産税	230,000	226,311	△ 3,689	98.4%	固定資産税(白浜町)
機器保守料	890,000	951,425	61,425	106.9%	医療機器保守
機器設備保険料	200,000	234,989	34,989	117.5%	設備保険料
車両関係費	110,000	57,860	△ 52,140	52.6%	車両関係(燃料、車検)
(研究研修費)	110,000	0	△ 110,000	0.0%	
研究費	10,000	0	△ 10,000	0.0%	
研修費	100,000	0	△ 100,000	0.0%	
(経費)	3,927,000	3,499,349	△ 427,651	89.1%	
福利厚生費	77,000	5,000	△ 72,000	6.5%	職員厚生費
旅費交通費	700,000	571,520	△ 128,480	81.6%	旅費交通費
職員被服費	260,000	168,300	△ 91,700	64.7%	職員白衣
通信費	610,000	733,698	123,698	120.3%	郵便、電話他
広告宣伝費	10,000	5,000	△ 5,000	50.0%	協賛広告
消耗品費	780,000	463,832	△ 316,168	59.5%	消耗品費
消耗器具備品費	10,000	0	△ 10,000	0.0%	
水道光熱費	1,220,000	1,324,018	104,018	108.5%	電気、水道
保険料	150,000	156,660	6,660	104.4%	医師賠償保険、自動車保険他
租税公課	10,000	18,345	8,345	183.5%	自動車税、重量税、印紙税他
雑費	100,000	52,976	△ 47,024	53.0%	振込・振替手数料他
((医業利益))	368,000	8,148,185	7,780,185	2214.2%	
医業外費用	0	0	0	0.0%	
経常費用計	80,880,000	86,324,183	5,444,183	106.7%	
評価損益調整前経常増減額	1,444,000	9,466,371	8,022,371	655.6%	
当期経常増減額	1,444,000	9,466,371	8,022,371	655.6%	
経常外費用計	0	0	0	0.0%	
当期経常外増減額	0	0	0	0.0%	
他会計振替額	0	0	0	0.0%	
当期一般正味財産増減額	1,444,000	9,466,371	8,022,371	655.6%	

2025年度 鮎川診療所会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 鮎川診療所

2026.03

科 目	(単位:円)				
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考
事業収益	51,970,000	53,429,504	1,459,504	102.8%	
医業収益	51,715,000	53,175,071	1,460,071	102.8%	
外来診療収益	45,200,000	45,388,189	188,189	100.4%	1日37.7人、単価5,016円 診療日数240日
保険予防活動収益(検診)	4,700,000	5,377,188	677,188	114.4%	健診予防接種等
介護保険関係収益	380,000	348,722	△ 31,278	91.8%	主治医意見書
その他医業収益	1,480,000	2,092,807	612,807	141.4%	文書料等
保険等査定減	△ 45,000	△ 31,835	13,165	70.7%	保険等査定減
医業外収益	255,000	254,433	△ 567	99.8%	
受取利息	0	14,233	14,233	0.0%	受取利息
その他医業外収益	255,000	240,200	△ 14,800	94.2%	医師住宅自己負担分
受取補助金等	120,000	313,925	193,925	261.6%	
運営費補助金	0	200,000	200,000	0.0%	物価高騰対策、生産性向上・職場環境整備
施設整備補助金	120,000	113,925	△ 6,075	94.9%	補助金償却額
受取寄付金	0	0	0	0.0%	
他会計からの繰入金	0	7,500	7,500	0.0%	
病院会計からの繰入金収益	0	7,500	7,500	0.0%	職員子供分Flu予防接種補填
経常収益計	52,090,000	53,750,929	1,660,929	103.2%	
事業費	55,864,000	56,388,538	524,538	100.9%	
医業費用	55,864,000	56,387,528	523,528	100.9%	
〔給与費〕	39,480,000	39,561,114	81,114	100.2%	
給与	28,310,000	28,108,295	△ 201,705	99.3%	医師1.1名
賞与	3,699,000	3,944,560	245,560	106.6%	看護師1名
賞与引当金繰入額	2,510,000	2,509,650	△ 350	100.0%	事務員1名
退職給付費用	1,031,000	1,031,000	0	100.0%	
法定福利費	3,930,000	3,967,609	37,609	101.0%	
〔材料費〕	4,940,000	5,911,159	971,159	119.7%	
医薬品費	2,860,000	4,009,258	1,149,258	140.2%	注射用薬品、外用薬等
診療材料費	2,050,000	1,901,901	△ 148,099	92.8%	酸素、衛生材料費
医療消耗品費	30,000	0	△ 30,000	0.0%	
〔委託費〕	2,130,000	2,228,408	98,408	104.6%	
検査委託費	1,330,000	1,257,297	△ 72,703	94.5%	血液検査委託
清掃委託費	150,000	120,450	△ 29,550	80.3%	年末定期清掃等委託
保守委託費	210,000	208,500	△ 1,500	99.3%	警備、浄化槽他保守委託
廃棄物処理委託費	30,000	19,800	△ 10,200	66.0%	廃棄物処理委託
その他委託費	410,000	622,361	212,361	151.8%	他委託(患者送迎、玄関マット他)
〔設備関係費〕	6,732,000	6,246,026	△ 485,974	92.8%	
減価償却費	3,019,000	2,763,430	△ 255,570	91.5%	建物、構築物、機器他
ソフトウェア償却費	982,000	981,200	△ 800	99.9%	電子カルテシステム他
機器賃借料	120,000	105,600	△ 14,400	88.0%	機器レンタル
修繕費	200,000	109,780	△ 90,220	54.9%	設備修繕
固定資産税	375,000	356,300	△ 18,700	95.0%	固定資産税(田辺市)
機器保守料	1,810,000	1,788,600	△ 21,400	98.8%	医療機器保守
機器設備保険料	16,000	0	△ 16,000	0.0%	
車両関係費	160,000	141,116	△ 18,884	88.2%	車両関係(燃料、車検他)
医師住宅管理費	50,000	0	△ 50,000	0.0%	
〔研究研修費〕	250,000	55,020	△ 194,980	22.0%	
研究費	50,000	0	△ 50,000	0.0%	
研修費	200,000	55,020	△ 144,980	27.5%	研修
〔経費〕	2,332,000	2,385,801	53,801	102.3%	
福利厚生費	18,000	7,500	△ 10,500	41.7%	職員厚生費
旅費交通費	50,000	194,166	144,166	388.3%	旅費交通費
職員被服費	100,000	119,889	19,889	119.9%	職員白衣、クリーニング
通信費	520,000	539,015	19,015	103.7%	郵便、電話他
広告宣伝費	20,000	10,000	△ 10,000	50.0%	協賛広告
消耗品費	450,000	317,062	△ 132,938	70.5%	消耗品費
消耗器具備品費	10,000	0	△ 10,000	0.0%	
水道光熱費	920,000	964,138	44,138	104.8%	電気、水道、ガス
保険料	150,000	147,060	△ 2,940	98.0%	医師賠償保険、自動車保険他
租税公課	14,000	23,500	9,500	167.9%	自動車税、重量税、印紙税他
雑費	80,000	63,471	△ 16,529	79.3%	振込手数料、新聞代他
〔(医業利益)〕	△ 4,149,000	△ 3,212,457	936,543	77.4%	
医業外費用	0	1,010	1,010	0.0%	
その他医業外費用	0	1,010	1,010	0.0%	受付不足金
経常費用計	55,864,000	56,388,538	524,538	100.9%	
評価損益調整前経常増減額	△ 3,774,000	△ 2,637,609	1,136,391	69.9%	
当期経常増減額	△ 3,774,000	△ 2,637,609	1,136,391	69.9%	
経常外収益計	0	0	0	0.0%	
経常外費用計	0	0	0	0.0%	
当期経常外増減額	0	0	0	0.0%	
他会計振替額	0	0	0	0.0%	
当期一般正味財産増減額	△ 3,774,000	△ 2,637,609	1,136,391	69.9%	

2025年度 日置診療所会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 日置診療所

2026.03

科 目	(単位:円)					備考
	予算額	決算額	差異額	執行率		
特定資産運用益	1,000	41,557	40,557	4155.7%		
事業収益	61,007,000	63,743,090	2,736,090	104.5%		
医療収益	60,866,000	63,584,190	2,718,190	104.5%		
外来診療収益	41,756,000	42,329,082	573,082	101.4%		1日33.1人、単価5,328円 診療日数240日
保険予防活動収益(検診)	3,980,000	7,057,085	3,077,085	177.3%		健診予防接種等
介護保険関係収益	250,000	254,100	4,100	101.6%		主治医意見書
受託料	12,000,000	12,000,000	0	100.0%		運営委託料(白浜町)
その他医療収益	2,900,000	1,977,030	△ 922,970	68.2%		文書料等
保険等査定減	△ 20,000	△ 33,107	△ 13,107	165.5%		保険等査定減
医療外収益	141,000	158,900	17,900	112.7%		
受取利息	1,000	18,500	17,500	1850.0%		受取利息
その他医療外収益	140,000	140,400	400	100.3%		医師住宅自己負担分
受取補助金等	930,000	1,050,420	120,420	112.9%		
運営費補助金	0	180,000	180,000	0.0%		生産性向上・職場環境整備
施設整備補助金	930,000	870,420	△ 59,580	93.6%		補助金償却額
受取寄付金	0	0	0	0.0%		
経常収益計	61,938,000	64,835,067	2,897,067	104.7%		
事業費	61,455,000	59,677,418	△ 1,777,582	97.1%		
医療費用	61,455,000	59,677,418	△ 1,777,582	97.1%		
〔給与費〕	43,886,000	41,648,142	△ 2,237,858	94.9%		
給与	30,227,000	27,803,021	△ 2,423,979	92.0%		医師0.9名
賞与	4,289,000	4,710,041	421,041	109.8%		看護師1名
賞与引当金繰入額	3,170,000	3,004,466	△ 165,534	94.8%		准看護師1名
退職給付費用	1,200,000	1,247,000	47,000	103.9%		事務員2名
法定福利費	5,000,000	4,883,614	△ 116,386	97.7%		
〔材料費〕	9,500,000	10,050,167	550,167	105.8%		
医薬品費	7,600,000	8,483,736	883,736	111.6%		注射用薬品、外用薬等
診療材料費	1,900,000	1,566,431	△ 333,569	82.4%		酸素、衛生材料費
〔委託費〕	2,590,000	2,938,714	348,714	113.5%		
検査委託費	1,000,000	1,071,496	71,496	107.1%		血液検査委託
清掃委託費	10,000	144,540	134,540	1445.4%		エアコン清掃、年末定期清掃
保守委託費	240,000	592,680	352,680	247.0%		警備、浄化槽他保守委託
廃棄物処理委託費	140,000	130,680	△ 9,320	93.3%		廃棄物処理委託
その他委託費	1,200,000	999,318	△ 200,682	83.3%		他委託(患者送迎、玄関マット他)
〔設備関係費〕	3,844,000	3,649,221	△ 194,779	94.9%		
減価償却費	670,000	561,758	△ 108,242	83.8%		機器
ソフトウェア償却費	990,000	981,200	△ 8,800	99.1%		電子カルテシステム他
地代家賃	1,404,000	1,404,000	0	100.0%		医師住宅
修繕費	50,000	0	△ 50,000	0.0%		
機器保守料	530,000	528,000	△ 2,000	99.6%		医療機器保守
車両関係費	200,000	174,263	△ 25,737	87.1%		車両関係(燃料、車検)
〔研究研修費〕	35,000	0	△ 35,000	0.0%		
研究費	25,000	0	△ 25,000	0.0%		
研修費	10,000	0	△ 10,000	0.0%		
〔経費〕	1,600,000	1,391,174	△ 208,826	86.9%		
福利厚生費	70,000	7,500	△ 62,500	10.7%		職員厚生費
旅費交通費	30,000	21,600	△ 8,400	72.0%		旅費交通費
職員被服費	80,000	85,800	5,800	107.3%		職員白衣
通信費	260,000	307,896	47,896	118.4%		郵便、電話
広告宣伝費	10,000	0	△ 10,000	0.0%		
消耗品費	440,000	266,188	△ 173,812	60.5%		消耗品費
水道光熱費	520,000	516,464	△ 3,536	99.3%		電気、水道
保険料	50,000	44,420	△ 5,580	88.8%		医師賠償保険、自動車保険他
租税公課	40,000	38,904	△ 1,096	97.3%		重量税、印紙税他
雑費	100,000	102,402	2,402	102.4%		振込手数料、新聞代他
((医療利益))	△ 589,000	3,906,772	4,495,772	△ 663.3%		
医療外費用	0	0	0	0.0%		
経常費用計	61,455,000	59,677,418	△ 1,777,582	97.1%		
評価損益調整前経常増減額	483,000	5,157,649	4,674,649	1067.8%		
当期経常増減額	483,000	5,157,649	4,674,649	1067.8%		
経常外収益計	0	0	0	0.0%		
経常外費用計	0	0	0	0.0%		
当期経常外増減額	0	0	0	0.0%		
他会計振替額	0	0	0	0.0%		
当期一般正味財産増減額	483,000	5,157,649	4,674,649	1067.8%		

2025年度 三舞診療所会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 三舞診療所

2026.03

科 目	公益目的事業(公1)					(単位:円)
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考	
事業収益	8,432,000	8,798,956	366,956	104.4%		
医業収益	8,432,000	8,790,739	358,739	104.3%		
外来診療収益	2,323,000	2,575,616	252,616	110.9%	1日6.7人、単価4,178円 診療日数92日	
保険予防活動収益(検診)	340,000	536,480	196,480	157.8%	予防接種他	
介護保険関係収益	26,000	31,900	5,900	122.7%	主治医意見書	
受託料	5,400,000	5,400,000	0	100.0%	運営委託料(白浜町)	
その他医業収益	350,000	253,300	△ 96,700	72.4%	文書料等	
保険等査定減	△ 7,000	△ 6,557	443	93.7%	保険等査定減	
医業外収益	0	8,217	8,217	0.0%		
受取利息	0	8,217	8,217	0.0%	受取利息	
受取補助金等	890,000	1,030,062	140,062	115.7%		
運営費補助金	0	180,000	180,000	0.0%	生産性向上・職場環境整備	
施設整備補助金	890,000	850,062	△ 39,938	95.5%	補助金償却額	
受取寄付金	0	0	0	0.0%		
経常収益計	9,322,000	9,829,018	507,018	105.4%		
事業費	8,060,000	7,424,520	△ 635,480	92.1%		
医業費用	8,060,000	7,424,520	△ 635,480	92.1%		
〔給与費〕	5,200,000	4,735,068	△ 464,932	91.1%		
給与	5,200,000	4,735,068	△ 464,932	91.1%	医師、看護師、事務員 :各0.2名	
〔材料費〕	440,000	477,332	37,332	108.5%		
医薬品費	420,000	472,294	52,294	112.5%	注射用薬品、外用薬等	
診療材料費	20,000	5,038	△ 14,962	25.2%	衛生材料費	
〔委託費〕	155,000	149,739	△ 5,261	96.6%		
検査委託費	100,000	103,209	3,209	103.2%	血液検査委託	
清掃委託費	50,000	42,900	△ 7,100	85.8%	年末定期清掃	
廃棄物処理委託費	5,000	1,650	△ 3,350	33.0%	廃棄物処理委託	
その他委託費	0	1,980	1,980	0.0%	システム利用料	
〔設備関係費〕	2,080,000	1,962,233	△ 117,767	94.3%		
減価償却費	530,000	453,033	△ 76,967	85.5%	機器	
ソフトウェア償却費	990,000	981,200	△ 8,800	99.1%	電子カルテシステム他	
修繕費	30,000	0	△ 30,000	0.0%		
機器保守料	530,000	528,000	△ 2,000	99.6%	医療機器保守	
〔研究研修費〕	20,000	0	△ 20,000	0.0%		
研究費	20,000	0	△ 20,000	0.0%		
〔経費〕	165,000	100,148	△ 64,852	60.7%		
旅費交通費	5,000	0	△ 5,000	0.0%		
職員被服費	5,000	0	△ 5,000	0.0%		
通信費	55,000	70,620	15,620	128.4%	郵便、光回線	
消耗品費	90,000	26,435	△ 63,565	29.4%	消耗品費	
租税公課	0	849	849	0.0%	補助金に係る消費税返還	
雑費	10,000	2,244	△ 7,756	22.4%	振込・振替手数料	
((医業利益))	372,000	1,366,219	994,219	367.3%		
医業外費用	0	0	0	0.0%		
経常費用計	8,060,000	7,424,520	△ 635,480	92.1%		
評価損益調整前経常増減額	1,262,000	2,404,498	1,142,498	190.5%		
当期経常増減額	1,262,000	2,404,498	1,142,498	190.5%		
経常外収益計	0	0	0	0.0%		
経常外費用計	0	0	0	0.0%		
当期経常外増減額	0	0	0	0.0%		
他会計振替額	0	0	0	0.0%		
当期一般正味財産増減額	1,262,000	2,404,498	1,142,498	190.5%		

2025年度 川添診療所会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 川添診療所

2026.03

科 目	公益目的事業(公1)				(単位:円)
	予算額	決算額	差異額	執行率	
事業収益	42,013,000	41,054,771	△ 958,229	97.7%	
医療収益	41,833,000	40,889,664	△ 943,336	97.7%	
外来診療収益	13,893,000	12,818,674	△ 1,074,326	92.3%	1日12.5人、単価7,273円 診療日数141日
保険予防活動収益(検診)	1,120,000	1,390,832	270,832	124.2%	健診予防接種等
介護保険関係収益	130,000	103,400	△ 26,600	79.5%	主治医意見書
受託料	26,300,000	26,300,000	0	100.0%	運営委託料(白浜町)
その他医療収益	400,000	278,600	△ 121,400	69.7%	文書料等
保険等査定減	△ 10,000	△ 1,842	8,158	18.4%	保険等査定減
医療外収益	180,000	165,107	△ 14,893	91.7%	
受取利息	0	9,107	9,107	0.0%	受取利息
その他医療外収益	180,000	156,000	△ 24,000	86.7%	医師住宅自己負担分
受取補助金等	950,000	1,030,062	80,062	108.4%	
運営費補助金	0	180,000	180,000	0.0%	生産性向上・職場環境整備
施設整備補助金	950,000	850,062	△ 99,938	89.5%	補助金償却額
受取寄付金	0	0	0	0.0%	
経常収益計	42,963,000	42,084,833	△ 878,167	98.0%	
事業費	42,224,000	40,043,908	△ 2,180,092	94.8%	
医療費用	42,174,000	39,943,908	△ 2,230,092	94.7%	
(給与費)	31,273,000	29,990,425	△ 1,282,575	95.9%	
給与	19,963,000	18,977,607	△ 985,393	95.1%	医師0.6名
賞与	3,920,000	3,785,035	△ 134,965	96.6%	看護師0.6名
賞与引当金繰入額	2,480,000	2,349,783	△ 130,217	94.7%	事務員0.6名
退職給付費用	1,020,000	1,011,000	△ 9,000	99.1%	
法定福利費	3,890,000	3,867,000	△ 23,000	99.4%	
(材料費)	4,454,000	4,076,465	△ 377,535	91.5%	
医薬品費	4,294,000	3,584,514	△ 709,486	83.5%	注射用薬品、外用薬等
診療材料費	150,000	491,951	341,951	328.0%	酸素、衛生材料費
医療消耗品費	10,000	0	△ 10,000	0.0%	
(委託費)	570,000	553,153	△ 16,847	97.0%	
検査委託費	270,000	295,753	25,753	109.5%	血液検査委託
寝具委託費	10,000	0	△ 10,000	0.0%	
清掃委託費	100,000	112,200	12,200	112.2%	医師住宅清掃、年末定期清掃
保守委託費	150,000	132,000	△ 18,000	88.0%	警備保守委託
廃棄物処理委託費	20,000	11,220	△ 8,780	56.1%	廃棄物処理委託
その他委託費	20,000	1,980	△ 18,020	9.9%	システム利用料
(設備関係費)	4,008,000	3,833,704	△ 174,296	95.7%	
減価償却費	620,000	534,133	△ 85,867	86.2%	機器、構築物
ソフトウェア償却費	1,000,000	981,200	△ 18,800	98.1%	電子カルテシステム他
地代家賃	1,560,000	1,560,000	0	100.0%	医師住宅
修繕費	100,000	0	△ 100,000	0.0%	
機器保守料	528,000	528,000	0	100.0%	医療機器保守
車両関係費	200,000	230,371	30,371	115.2%	車両関係(燃料、車検他)
(研究研修費)	220,000	116,000	△ 104,000	52.7%	
研究費	70,000	55,000	△ 15,000	78.6%	図書
研修費	150,000	61,000	△ 89,000	40.7%	研修
(経費)	1,649,000	1,374,161	△ 274,839	83.3%	
福利厚生費	40,000	7,500	△ 32,500	18.8%	職員厚生費
旅費交通費	70,000	77,540	7,540	110.8%	旅費交通費
職員被服費	90,000	79,200	△ 10,800	88.0%	職員白衣
通信費	340,000	327,336	△ 12,664	96.3%	郵便、電話
広告宣伝費	10,000	0	△ 10,000	0.0%	
消耗品費	220,000	33,454	△ 186,546	15.2%	消耗品費
消耗器具備品費	10,000	0	△ 10,000	0.0%	
水道光熱費	620,000	630,129	10,129	101.6%	電気、水道、ガス
保険料	89,000	65,670	△ 23,330	73.8%	医師賠償保険、自動車保険他
租税公課	10,000	27,066	17,066	270.7%	重量税、印紙税他
雑費	150,000	126,266	△ 23,734	84.2%	振込・振替手数料、新聞代他
((医療利益))	△ 341,000	945,756	1,286,756	△ 277.3%	
医療外費用	50,000	100,000	50,000	200.0%	
その他医療外費用	50,000	100,000	50,000	200.0%	礼金償却
経常費用計	42,224,000	40,043,908	△ 2,180,092	94.8%	
評価損益調整前経常増減額	739,000	2,040,925	1,301,925	276.2%	
当期経常増減額	739,000	2,040,925	1,301,925	276.2%	
経常外収益計	0	0	0	0.0%	
経常外費用計	0	0	0	0.0%	
当期経常外増減額	0	0	0	0.0%	
他会計振替額	0	0	0	0.0%	
当期一般正味財産増減額	739,000	2,040,925	1,301,925	276.2%	

2025年度 訪問看護ステーション会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 訪問看護ステーションたんぽぽ

2026.03

科 目	公益目的事業(公1)					(単位:円)
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考	
特定資産運用益	0	27,568	27,568	0.0%		
事業収益	87,912,000	79,961,707	△ 7,950,293	91.0%		
医業収益	87,727,000	79,716,631	△ 8,010,369	90.9%		
訪問看護利用料(医療)	27,152,000	24,244,055	△ 2,907,945	89.3%	利用者23.6人/月 219.3回/月 単価9,214円	
訪問看護利用料(介護)	58,915,000	54,077,246	△ 4,837,754	91.8%	利用者110.0人/月 1137.3回/月 単価3,962円	
その他医業収益	1,680,000	1,735,000	55,000	103.3%	施設等訪問委託料他	
保険等査定減	△ 20,000	△ 339,670	△ 319,670	1698.4%	保険等査定減	
医業外収益	185,000	245,076	60,076	132.5%		
受取利息	5,000	36,076	31,076	721.5%	受取利息	
その他医業外収益	180,000	209,000	29,000	116.1%	実習受入他	
受取補助金等	0	316,200	316,200	0.0%		
運営費補助金	0	231,000	231,000	0.0%	物価高騰対策、生産性向上・職場環境整備	
施設整備補助金	0	85,200	85,200	0.0%	補助金償却額	
受取寄付金	0	0	0	0.0%		
経常収益計	87,912,000	80,305,475	△ 7,606,525	91.3%		
事業費	87,909,000	86,887,825	△ 1,021,175	98.8%		
医業費用	87,909,000	86,887,825	△ 1,021,175	98.8%		
〔給与費〕	84,114,000	82,591,780	△ 1,522,220	98.2%		
給与	51,770,000	51,563,677	△ 206,323	99.6%	看護師5.6名	
賞与	10,074,000	10,796,688	722,688	107.2%	理学療法士4名	
賞与引当金繰入額	6,810,000	5,823,104	△ 986,896	85.5%	作業療法士2名	
退職給付費用	4,050,000	3,845,000	△ 205,000	94.9%	事務員1名	
法定福利費	11,410,000	10,563,311	△ 846,689	92.6%		
〔材料費〕	15,000	0	△ 15,000	0.0%		
看護材料費	5,000	0	△ 5,000	0.0%		
医療消耗品費	10,000	0	△ 10,000	0.0%		
〔委託費〕	0	0	0	0.0%		
〔設備関係費〕	2,400,000	2,989,960	589,960	124.6%		
減価償却費	270,000	329,911	59,911	122.2%	車両、機器	
修繕費	50,000	48,180	△ 1,820	96.4%	設備修繕	
機器保守料	80,000	82,910	2,910	103.6%	機器保守	
車両関係費	2,000,000	2,528,959	528,959	126.4%	車両関係(車検・燃料・点検他)	
〔研究研修費〕	25,000	0	△ 25,000	0.0%		
研究費	5,000	0	△ 5,000	0.0%		
研修費	20,000	0	△ 20,000	0.0%		
〔経費〕	1,355,000	1,306,085	△ 48,915	96.4%		
福利厚生費	230,000	63,500	△ 166,500	27.6%	職員厚生費	
旅費交通費	20,000	8,400	△ 11,600	42.0%	旅費交通費	
職員被服費	10,000	24,915	14,915	249.2%	職員制服	
通信費	240,000	214,033	△ 25,967	89.2%	郵便、電話他	
広告宣伝費	5,000	0	△ 5,000	0.0%		
消耗品費	150,000	194,586	44,586	129.7%	消耗品費	
消耗器具備品費	50,000	0	△ 50,000	0.0%		
保険料	300,000	396,950	96,950	132.3%	自動車保険、自賠責保険他	
租税公課	200,000	213,624	13,624	106.8%	自動車税、重量税、印紙税他	
雑費	150,000	190,077	40,077	126.7%	振込・振替手数料他	
((医業利益))	△ 182,000	△ 7,171,194	△ 6,989,194	3940.2%		
医業外費用	0	0	0	0.0%		
経常費用計	87,909,000	86,887,825	△ 1,021,175	98.8%		
評価損益調整前経常増減額	3,000	△ 6,582,350	△ 6,585,350	△219411.7%		
当期経常増減額	3,000	△ 6,582,350	△ 6,585,350	△219411.7%		
固定資産売却益	0	29,999	29,999	0.0%	車両1台 売却	
経常外収益計	0	29,999	29,999	0.0%		
経常外費用	0	0	0	0.0%		
経常外費用計	0	0	0	0.0%		
当期経常外増減額	0	29,999	29,999	0.0%		
他会計振替額	0	0	0	0.0%		
当期一般正味財産増減額	3,000	△ 6,552,351	△ 6,555,351	△218411.7%		

2025年度 骨リマチ疾患探索研究所会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 骨リマチ疾患探索研究所

2026.03

科 目	公益目的事業(公1)					(単位:円)
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考	
受取会費	150,000	10,000	△ 140,000	6.7%		
賛助会員受取会費	150,000	10,000	△ 140,000	6.7%	賛助会員受取会費	
事業収益	10,000	1,431,459	1,421,459	14314.6%		
医業収益	10,000	1,430,000	1,420,000	14300.0%		
その他医業収益	10,000	1,430,000	1,420,000	14300.0%	研究費助成金	
医業外収益	0	1,459	1,459	0.0%		
受取利息	0	1,459	1,459	0.0%	受取利息	
受取補助金等	0	0	0	0.0%		
受取寄付金	200,000	0	△ 200,000	0.0%		
受取寄付金	200,000	0	△ 200,000	0.0%		
経常収益計	360,000	1,441,459	1,081,459	400.4%		
事業費	4,680,000	3,747,692	△ 932,308	80.1%		
医業費用	4,680,000	3,747,692	△ 932,308	80.1%		
〔給与費〕	0	0	0	0.0%		
〔材料費〕	0	0	0	0.0%		
〔委託費〕	0	0	0	0.0%		
〔設備関係費〕	0	0	0	0.0%		
〔研究研修費〕	580,000	476,216	△ 103,784	82.1%		
研究費	210,000	339,487	129,487	161.7%	会費他	
研修費	370,000	136,729	△ 233,271	37.0%	研修	
〔経費〕	4,100,000	3,271,476	△ 828,524	79.8%		
旅費交通費	4,030,000	3,255,279	△ 774,721	80.8%	旅費交通費	
通信費	0	0	0	0.0%		
消耗品費	50,000	13,675	△ 36,325	27.4%	消耗品費	
消耗器具備品費	0	0	0	0.0%		
諸会費	10,000	0	△ 10,000	0.0%		
雑費	10,000	2,522	△ 7,478	25.2%	振込手数料他	
((医業利益))	△ 4,670,000	△ 2,317,692	2,352,308	49.6%		
医業外費用	0	0	0	0.0%		
経常費用計	4,680,000	3,747,692	△ 932,308	80.1%		
評価損益調整前経常増減額	△ 4,320,000	△ 2,306,233	2,013,767	53.4%		
当期経常増減額	△ 4,320,000	△ 2,306,233	2,013,767	53.4%		
経常外収益計	0	0	0	0.0%		
経常外費用計	0	0	0	0.0%		
当期経常外増減額	0	0	0	0.0%		
他会計振替額	0	0	0	0.0%		
当期一般正味財産増減額	△ 4,320,000	△ 2,306,233	2,013,767	53.4%		

2025年度 通所リハビリテーションセンター会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 通所リハビリテーション

2026.03

科 目	収益事業等(収1)					(単位:円)
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考	
事業収益	58,907,000	62,807,515	3,900,515	106.6%		
医業収益	56,187,000	59,284,142	3,097,142	105.5%		
デイケア事業収益(介護)	56,192,000	59,284,142	3,092,142	105.5%	月/支援35.0名・介護60.5名	
保険等査定減	△ 5,000	0	5,000	0.0%		
医業外収益	2,720,000	3,523,373	803,373	129.5%		
受取利息	0	1,825	1,825	0.0%	受取利息	
その他医業外収益	2,720,000	3,521,548	801,548	129.5%	利用者昼食負担金、実習受入	
受取補助金等	0	595,000	595,000	0.0%		
運営費補助金	0	595,000	595,000	0.0%	物価高騰対策	
受取寄付金	0	0	0	0.0%		
経常収益計	58,907,000	63,402,515	4,495,515	107.6%		
事業費	58,397,000	60,906,383	2,509,383	104.3%		
医業費用	56,448,000	58,966,775	2,518,775	104.5%		
〔給与費〕	51,302,000	54,241,992	2,939,992	105.7%		
給与	33,811,000	35,345,304	1,534,304	104.5%	看護師1名、准看護師1名	
賞与	5,921,000	6,366,710	445,710	107.5%	介護職5.5名、リハビリ職3名	
賞与引当金繰入額	3,600,000	3,462,064	△ 137,936	96.2%	(正職員6名、嘱託1名、パート4名)	
退職給付費用	1,590,000	2,220,000	630,000	139.6%		
法定福利費	6,380,000	6,847,914	467,914	107.3%		
〔材料費〕	100,000	0	△ 100,000	0.0%		
医療消耗品費	100,000	0	△ 100,000	0.0%		
〔委託費〕	230,000	180,103	△ 49,897	78.3%		
寝具委託費	10,000	0	△ 10,000	0.0%		
清掃委託費	20,000	55,000	35,000	275.0%	清掃委託	
保守委託費	200,000	125,103	△ 74,897	62.6%	複合機保守	
〔設備関係費〕	1,710,000	1,708,807	△ 1,193	99.9%		
減価償却費	500,000	458,086	△ 41,914	91.6%	機器	
修繕費	10,000	0	△ 10,000	0.0%		
車両関係費	1,200,000	1,250,721	50,721	104.2%	車両関係(点検・燃料・車検)	
〔研究研修費〕	200,000	80,820	△ 119,180	40.4%		
研究費	30,000	14,080	△ 15,920	46.9%	図書	
研修費	170,000	66,740	△ 103,260	39.3%	研修	
〔経費〕	2,906,000	2,755,053	△ 150,947	94.8%		
福利厚生費	160,000	28,500	△ 131,500	17.8%	職員厚生費	
旅費交通費	30,000	2,000	△ 28,000	6.7%	旅費交通費	
職員被服費	10,000	0	△ 10,000	0.0%		
通信費	76,000	36,364	△ 39,636	47.8%	電話	
広告宣伝費	5,000	0	△ 5,000	0.0%		
消耗品費	180,000	271,584	91,584	150.9%	消耗品費	
消耗器具備品費	5,000	0	△ 5,000	0.0%		
水道光熱費	1,930,000	1,966,366	36,366	101.9%	電気、水道	
保険料	180,000	159,270	△ 20,730	88.5%	自動車保険、自賠責保険	
租税公課	130,000	64,400	△ 65,600	49.5%	自動車税、重量税、印紙税他	
雑費	200,000	226,569	26,569	113.3%	振込・振替手数料他	
((医業利益))	△ 261,000	317,367	578,367	△ 121.6%		
医業外費用	1,949,000	1,939,608	△ 9,392	99.5%		
その他医業外費用	1,949,000	1,939,608	△ 9,392	99.5%	利用者昼食委託	
経常費用計	58,397,000	60,906,383	2,509,383	104.3%		
評価損益調整前経常増減額	510,000	2,496,132	1,986,132	489.4%		
当期経常増減額	510,000	2,496,132	1,986,132	489.4%		
経常外収益計	0	0	0	0.0%		
経常外費用計	0	0	0	0.0%		
当期経常外増減額	0	0	0	0.0%		
他会計振替額	△ 510,000	△ 2,496,132	△ 1,986,132	489.4%		
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0.0%		

2025年度 売店会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 売店

2026.03

科 目	収益事業等(収2)					(単位:円)
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考	
事業収益	264,000	570,250	306,250	216.0%		
医業外収益	264,000	570,250	306,250	216.0%		
受取利息	0	18	18	0.0%		受取利息
売店収益	264,000	570,232	306,232	216.0%		売店収益
經常収益計	264,000	570,250	306,250	216.0%		
事業費	264,000	285,488	21,488	108.1%		
医業費用	0	0	0	0.0%		
((医業利益))	0	0	0	0.0%		
医業外費用	264,000	285,488	21,488	108.1%		
売店費用	264,000	285,488	21,488	108.1%		減価償却等
經常費用計	264,000	285,488	21,488	108.1%		
評価損益調整前經常増減額	0	284,762	284,762	0.0%		
当期經常増減額	0	284,762	284,762	0.0%		
經常外収益計	0	0	0	0.0%		
經常外費用計	0	0	0	0.0%		
当期經常外増減額	0	0	0	0.0%		
他会計振替額	0	△ 284,762	△ 284,762	0.0%		
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0.0%		

2025年度 不動産貸付業会計:収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 不動産貸付業

2026.03

科 目	収益事業等(収3)				(単位:円)
	予算額	決算額	差異額	執行率	
事業収益	1,089,000	1,089,000	0	100.0%	
医業外収益	1,089,000	1,089,000	0	100.0%	
不動産収益	1,089,000	1,089,000	0	100.0%	賃料
経常収益計	1,089,000	1,089,000	0	100.0%	
事業費	677,000	668,085	△ 8,915	98.7%	
医業費用	0	0	0	0.0%	
((医業利益))	0	0	0	0.0%	
医業外費用	677,000	668,085	△ 8,915	98.7%	
不動産費用	677,000	668,085	△ 8,915	98.7%	減価償却
経常費用計	677,000	668,085	△ 8,915	98.7%	
評価損益調整前経常増減額	412,000	420,915	8,915	102.2%	
当期経常増減額	412,000	420,915	8,915	102.2%	
経常外収益計	0	0	0	0.0%	
経常外費用計	0	0	0	0.0%	
当期経常外増減額	0	0	0	0.0%	
他会計振替額	△ 412,000	△ 420,915	△ 8,915	102.2%	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0.0%	

2025年度 法人会計収支計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益財団法人白浜医療福祉財団 法人会計

2026.03

科 目	法人会計				(単位:円)
	予算額	決算額	差異額	執行率	備考
基本財産運用益	1,000	70,081	69,081	7008.1%	
事業収益	445,000	851,251	406,251	191.3%	
医業外収益	445,000	851,251	406,251	191.3%	
受取利息	65,000	514,216	449,216	791.1%	定期預金等
配当金	380,000	337,035	△ 42,965	88.7%	近畿労働金庫
受取寄付金	0	0	0	0.0%	
経常収益計	446,000	921,332	475,332	206.6%	
管理費	18,896,000	15,372,017	△ 3,523,983	81.4%	
役員報酬	300,000	333,010	33,010	111.0%	理事7名、評議員12名 監事1名
給料手当	3,500,000	2,006,806	△ 1,493,194	57.3%	公益より配賦額
賞与引当金繰入	270,000	281,530	11,530	104.3%	公益より配賦額
退職給付費用	850,000	772,070	△ 77,930	90.8%	公益より配賦額
法定福利費	480,000	317,369	△ 162,631	66.1%	公益より配賦額
清掃委託費	20,000	17,965	△ 2,035	89.8%	公益より配賦額
保守委託費	15,000	13,892	△ 1,108	92.6%	公益より配賦額
その他委託費	4,520,000	4,015,000	△ 505,000	88.8%	公益より配賦額
減価償却費	210,000	174,045	△ 35,955	82.9%	公益より配賦額
ソフトウェア償却費	40,000	27,928	△ 12,072	69.8%	公益より配賦額
車輛関係費	21,000	15,738	△ 5,262	74.9%	公益より配賦額
研究研修費	100,000	10,600	△ 89,400	10.6%	公益より配賦額
福利厚生費	0	7,349	7,349	0.0%	公益より配賦額
旅費交通費	300,000	204,662	△ 95,338	68.2%	公益より配賦額
通信費	40,000	26,489	△ 13,511	66.2%	公益より配賦額
広告宣伝費	0	100,187	100,187	0.0%	公益より配賦額
消耗品費	170,000	134,457	△ 35,543	79.1%	公益より配賦額
水道光熱費	50,000	42,845	△ 7,155	85.7%	公益より配賦額
保険料	100,000	90,576	△ 9,424	90.6%	公益より配賦額
租税公課	80,000	71,000	△ 9,000	88.8%	公益より配賦額
渉外費	2,000,000	1,500,635	△ 499,365	75.0%	公益より配賦額
諸会費	5,700,000	5,163,600	△ 536,400	90.6%	公益より配賦額
雑費	130,000	44,264	△ 85,736	34.0%	公益より配賦額
経常費用計	18,896,000	15,372,017	△ 3,523,983	81.4%	
評価損益調整前経常増減額	△ 18,450,000	△ 14,450,685	3,999,315	78.3%	
当期経常増減額	△ 18,450,000	△ 14,450,685	3,999,315	78.3%	
経常外収益計	0	0	0	0.0%	
経常外費用計	0	0	0	0.0%	
当期経常外増減額	0	0	0	0.0%	
他会計振替額	461,000	1,710,182	1,249,182	371.0%	
当期一般正味財産増減額	△ 17,989,000	△ 12,740,503	5,248,497	70.8%	

監 査 報 告 書

2026 年 5 月 21 日

公益財団法人白浜医療福祉財団

理事長 松 尾 晃 次 様

公益財団法人白浜医療福祉財団

監事

田 伏 政 悟 (印)

私監事は、定款第 10 条、第 30 条第 1 項及び第 2 項の規定により、2025 年度公益財団法人白浜医療福祉財団の決算並びに財務状況、及び理事の職務の執行を監査いたしました。その結果を次のとおり報告します。

記

1. 監査の方法の概要

- (1) 決算書並びに監査にあたって提出された諸帳簿及び証拠書類を照合し、必要に応じ説明を求めるなどにより正確性を検討しました。
- (2) 理事会、評議員会等への出席による職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、2026 年 5 月 21 日決算監査の実施、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表・正味財産増減計算書・貸借対照表及び正味財産増減計算書の付属明細書、財産目録、キャッシュ・フロー計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、財団の収支状況及び財産状況を正しく表示していると認めます。
- (2) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令もしくは定款に違反する事項は無いと認めます。

以上